

関西医科大学大学院
生涯健康科学研究科
学生の確保の見通し等を記載した書類

目 次

(1) 新設組織の概要	p 3
(2) 人材需要の社会的な動向等	p 4
(3) 学生確保の見通し	p 6
(4) 新設組織の定員設定の理由	p 12

(1) 新設組織の概要

①新設組織の概要

関西医科大学（以下、本学）は昭和3年6月30日に現大阪府枚方市牧野に設立した大阪女子高等医学専門学校を前身とし、昭和35年に医学進学課程（教養課程）、昭和36年に大学院医学研究科博士課程を設置した。平成30年4月に看護学部、大学院看護学研究科博士前期課程・博士後期課程を新たに開設し、その後令和3年4月にリハビリテーション学部、大学院医学研究科修士課程を開設し、現在3学部2研究科を擁する医療系複合大学である。本学は枚方キャンパス、牧野キャンパスの2つのキャンパスを持ち、枚方キャンパスには医学部、看護学部、大学院医学研究科、大学院看護学研究科があり、牧野キャンパスにはリハビリテーション学部がある。

設置を構想している大学院生涯健康科学研究科については、我が国における急速な高齢化や社会動態的变化、あるいはAI等の技術革新やデジタルトランスフォーメーション（DX）の加速等の社会状況の変化や、「保健医療2035（平成27年6月「保健医療2035」策定懇談会）」¹にも述べられているように、“保健医療を取り巻く外的・内的環境の変化（人々の価値観や働き方、社会経済や財政の状況、テクノロジーの進歩など）を見通すことは容易ではない”ため【資料.1】、今後の保健・医療・福祉分野において必要とされる知識や技術を持つ人材の養成が急務である。そのため、今後の大学院においては、専門知識の深化は言うに及ばず、科学的根拠に基づいた関連分野を含め幅広い知識を教授する必要がある。

昨今の新型コロナウイルス感染症などを始めとする新たな感染症も見据えた新しい生活様式への変容など前述の「保健医療2035」においても、保健医療のパラダイムシフトが提言されており、今後、将来にわたり変容していく我が国の保健・医療・福祉の情勢を踏まえ、本学生涯健康科学研究科では、「生体機能解析学領域」、「健康支援開発学領域」、「こどもとおとなの神経科学領域」、「こどもとおとなの生活科学領域」の4つの領域を置き、科学的根拠に基づいた高度の専門性を持つ、幅広い知識を修得できる教育課程を編成し、健康増進や疾病予防等将来の保健医療に必要な知識と技能を教授する。博士課程に進学する大学院生については研究者としての礎を、また修了後に保健・医療・福祉分野で活躍できる高度専門職業人を育成する。

なお、生涯健康科学研究科はリハビリテーション学部と同一の牧野キャンパスに設置する。

¹ 「保健医療2035」提言書

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/shakaihoshou/hokeniryou2035/assets/file/healthcare2035_proposal_150609.pdf

・新設組織の概要

新設組織	入学定員	編入学定員	収容定員	所在地
関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科（修士課程）	8	—	16	大阪府枚方市 宇山東町 18-89

学位：修士（生涯健康科学）

②新設組織の特色

近年、少子高齢化やグローバル化の進展など社会背景の変化に呼応し、今まで医療は病院や診療所といった医療機関で完結していたが、現在、在宅医療が主体となり、訪問看護ステーションや介護老人保健施設など、人々が生活するさまざまな場所で、必要な支援に応じた医療が求められるようになってきた。

本学生涯健康科学研究科では「生体機能解析学領域」、「健康支援開発学領域」、「こどもとおとなの神経科学領域」、「こどもとおとなの生活科学領域」の4つの領域から構成されており、保健・医療・福祉に関連した共通科目群を配置し、それぞれの専門領域に関連した科目を受講することで、自身の領域に限らず保健・医療・福祉についての幅広い知識を習得させ、疾病予防、健康増進、生活支援に必要な知識及び技能を養う。本学では、既設の医学部、看護学部、リハビリテーション学部を始めとして医学研究科及び看護学研究科、さらには附属研究所及び附属医療機関の有するリソースを持つ強みを活かし、保健・医療・福祉分野において幅広い修学内容を教授し、専門職及び研究者を志す学生を養成する。

これらの領域における本学教員の研究分野等教育の質及び本学の施設面等の教育研究環境を総合的に判断し、入学定員を8名（収容定員16名）とした。

（2）人材需要の社会的な動向等

①新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

近年、少子高齢化やグローバル化の進展など社会背景の変化に呼応し、今まで医療は病院や診療所といった医療機関で完結していたが、現在、在宅医療が主体となり、訪問看護ステーションや介護老人保健施設など、人々が生活するさまざまな場所で、必要な支援に応じた医療が求められるようになってきた。

また医療のみならず、健康を維持・増進することがこれからの社会において重要であることから、わが国では、昭和53年より健康づくり運動が継続的に実施され、現在は平成25年からの「第4次国民計画づくり～健康日本21（第二次）」が進行中である。一方で令和5年5月には「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針の全部を改正する件」（厚生労働省告示第二百七号）²が示され、「全ての国民が健やかで心豊か

² 国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針の全部を改正する件
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/001102267.pdf>

に生活できる持続可能な社会の実現に向け、誰一人取り残さない健康づくりの展開（Inclusion）とより実効性をもつ取組の推進（Implementation）を通じて国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な事項を示し」、具体的に“健康寿命の延伸と健康格差の縮小”、“個人行動と健康状態の改善”、“社会環境の質の向上”、“ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり”が基本的な方針として示されている。これらの方針によれば医療機関等の受診から始まる従来の受診行動ではなく、国民一人一人のそれぞれのライフステージにおける健康需要に応える人材が必要とされている。

平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定）³では、「若い世代から高齢者に至るまで国民誰もが健康な状態を維持し、・・・（中略）国民の生命を守り、個々の生活を保障する医療福祉分野における基本理念を堅持した上で、国民がさらに健康な生活及び長寿を享受することのできる社会（健康長寿社会）を形成することが急務となっている」と我が国の今後の課題として健康が述べられ、さらに令和 3 年に一部変更された「健康・医療戦略」（令和 3 年 4 月 9 日一部変更）の基本計画において、「予防・進行抑制・共生型の健康・医療システム（多因子型の疾患への対応を念頭に、医療の現場と日常生活の場が、医療・介護の専門の専門家、産業界、行政の相互の協働を得て、境目無く結び付き、個人の行動変容の促進や QOL の向上に資するシステム）の構築を目指す」とされており、我が国が目指す健康長寿社会の実現に向けた人材が求められている【資料. 2】。

②中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

文部科学省「学校基本調査」の高等教育機関の調査（関係学科別 状況別 卒業生数、平成 29 年～令和 4 年）によると、全ての学部卒業生に占める進学者の割合は概ね毎年 11%であるのに対し、本学生涯健康科学研究科修士課程への進学を想定している保健（その他）の学問分野においても概ね毎年 6%となっており、本学が修士課程への進学を想定している学問分野においても、大学院への進学を志す学生が毎年一定数の進学者がいることが読み取れる【資料. 3】。

また文部科学省「学校基本調査」（専攻分野別 大学院 入学状況、平成 29 年～令和 4 年）によると保健（その他）分野の大学院修士課程（博士前期課程）への志願者数は、5 年間の推移においても 4,995 人から 5,225 人と安定した志願者数を保っており、毎年微増であるため、保健（その他）分野への修士課程（博士前期課程）への志願者が毎年一定数存在することが分かる【資料. 4】。

③新設組織の主な学生募集地域

本学が位置する大阪府枚方市は公共交通機関を使用して大阪府中心部や京都府中心部

³ 健康・医療戦略（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定）
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryousuisin/ketteisiryoudai2/siryou1.pdf>

から 30 分程度、また兵庫県、奈良県中心部からも 1 時間程度で移動が可能であるため、本学近隣のみならず幅広い地域からの通学が可能である。大学卒業後に本学生涯健康科学研究科を志望する学生も想定されるため、和歌山県、三重県についても学生募集活動を予定している。なお、職を有したまま入学する社会人も想定しているため、講義の開講時間については 4 限以降（15 時～）としている。

なお、先に資料として用いた「学校基本調査」では、調査票として学部における“出身高校の所在地県別 入学者数”、“都道府県別 学部学生数”が公開されているが、大学院に関する同様の調査はなく、大学院においては“専攻分野別 大学院入学状況”、“大学院年齢別入学者数”の公開データからはどの程度の都道府県から大学院進学者がいるかを算出することは不可能である。

そのため、後述する競合校の考え方に詳細は記載しているが、本学が想定している競合校について、各大学院の公開状況から、定員充足状況を算出した。一方で私立大学振興共済事業団が公開している「私立大学・短期大学等入学志願動向」では、本学が設置を構想している生涯健康科学研究科は系統区分としては、「保健系研究科」となるが、令和 5 年を例にとると 160 の研究科がさらに細分化されており、そのうち 77 が看護学研究科であり、その他が 34 である。これら研究科で全体の約 7 割を占めており、それ以外の研究科については本学が想定している生涯健康科学研究科の分野と同一であるとは言えない。また一方で、過去 3 年間の充足率は概ね 80%を超えており、微増傾向にはあるが、前述の理由により「私立大学・短期大学等入学志願動向」を用いた分析は不可能である【別紙. 1】。

④既設組織の定員充足の状況

設置構想中である大学院生涯健康科学研究科における既設組織である関西医科大学は医学部、看護学部、リハビリテーション学部（理学療法学科、作業療法学科）の 3 学部を擁している。いずれの学部においても受験者数は定員を上回り、安定的に学生を確保している。生涯健康科学研究科の基礎となるリハビリテーション学部（理学療法学科、作業療法学科）については、令和 3 年 4 月に開設した。開設以降 3 度の入学試験を実施したが、直近年度である令和 5 年度入試においては、入学定員 100 名（理学療法学科 60 名、作業療法学科 40 名）に対し、実志願者が 274 名（理学療法学科 173 名、作業療法学科 109 名）となっている。【別紙. 2-1, 2-2】

（3）学生確保の見通し

①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

生涯健康科学研究科の基礎となる学部であるリハビリテーション学部では、毎年 4 回のオープンキャンパスを実施している。オープンキャンパスの参加者はリハビリテー

ション学部が位置する大阪府にとどまらず、近隣の京都府、兵庫県を始め三重県や広島県など遠方からの参加者もあり、参加者はテーピングや革細工などの体験型プログラムに参加することで理学療法、作業療法を身近に感じることに加え、教員が行う模擬講義にも参加し、学術的な背景についても理解を深めている。また模擬講義とは別に、教員の研究分野のポスター展示をしている。オープンキャンパスの参加者のうち実際に受験した受験者数については、開設以降のオープンキャンパスについては概ね 50%となっている他、オープンキャンパスを実施する以外の月でおおよそ月 1 回土曜日に行っているキャンパス見学会についても参加者のうち実際に受験した受験者数については、過去 2 年間で約 54%から 74%と増加しており、受験生を対象としたイベントに参加することで理学療法、作業療法に対する関心を深め、受験していることが伺える。【別紙. 3】。一方で設置構想中である生涯健康科学研究科についての本学学生に対するアンケート調査では、回答総数 59 人に対し、“関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか”の質問に対し、第一希望、第二希望として受験すると回答した学生のうち、“（関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。）で①第一希望として受験する、②第二希望として受験する、③第三希望として受験すると答えた方のみおこたえください”に対して「入学する」との回答が 4 名おり、生涯健康科学研究科が設置された場合 6%程度の学部学生が大学院への入学意向を持っている。そのため在学生については、各演習科目や卒業研究などにより、研究マインドを育成することで卒業後に大学院に進学を希望する学生が増加するに努める。

イ 新設組織における取組とその目標

生涯健康科学研究科における PR 活動については、引き続きリハビリテーション学部オープンキャンパスにおいて、研究マインドを涵養する模擬講義等を実施する。また学部入学志望者とは別に、リハビリテーション学部学生の臨床実習の施設等において、研究科のポスターを配布する等継続的に広報活動を行う予定である。また医療機関に勤務する医療従事者のアンケート調査では、回答総数 85 人に対し、“関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか”の質問に対し、第一希望、第二希望として受験すると回答した者のうち、“（関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。）で①第一希望として受験する、②第二希望として受験する、③第三希望として受験すると答えた方のみお答えください”に対して「入学する」との回答が 7 名おり、8%程度の医療従事者が生涯健康科学研究科が設置された場合、大学院への入学意向を持っている。そのため医療機関への広報活動を継続すると同時に、臨床実習の施設は延べ 182 施設あるため、継続的な広報活動を続けることにより、在学生と合わせ入学定員である 6 名を確保する予定である。

また基礎とする学部と同一系統であるリハビリテーション系学部を持つ大学等については、ポスター掲示を依頼する等本学生涯健康科学研究科の研究の特色等の広報活動に努め、志願者確保の一助とする予定である。

ウ 当該取組の実績分析に基づく、新組織での入学者の見込み数

本学リハビリテーション学部在学生の大学院生涯健康科学研究科志願者については、1学年の定員 100 名に対して前述の通り 6%の志願者を想定している。一方で医療機関における志願者については、広報活動をする医療施設等の医療従事者数が不明であるが、入学意向についてアンケートを送付した 137 件の医療機関については、認可後に生涯健康科学研究科の特色等をパンフレット等により広報活動を行う。アンケート結果では、“関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）の進学に興味・関心がない理由を教えてください”の質問に対し、「本修士課程についてのもっと詳しい情報を得た上で検討したいから」の回答が 51.9%（40 件）となっているため、“関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか”の質問に対し、「分からない」と回答した 58.8%（50 件）のうち、同質問に対して第一志望として受験する、第二志望として受験すると回答した割合（ $8/85=0.09$ ）が受験を希望した場合、5 人弱の受験者が想定され、在 student と合わせて 10 名程度の受験者が想定される。

②競合校の分析状況

ア 競合校の選定理由と新設組織との比較分析、優位性

本学が位置する大阪府下におけるリハビリテーション学部を基礎とする大学院研究科修士課程の設置状況は公私立 6 大学院（大阪公立大学、大阪河崎リハビリテーション大学、大阪電気通信大学、大阪保健医療大学、関西医療大学、森ノ宮医療大学）である【資料. 5】。通学に際し公共交通機関の利用（乗継）等を考慮に入れた場合、大阪の中心部から通学圏を想定する学生数が多数を占めることが予想されるため、大阪の中心部から通学できる同一系統（リハビリテーション学部を基礎とする大学院）の大学院を競合校とし、いずれの競合校においても、本学が研究指導を適切に行えると考えている収容定員となっている。前述の 6 大学院の 2021 年～2023 年の 3 年間における入学定員における入学者数から入学定員充足率を各大学のホームページから調査したところ（表 1）、6 大学院における 2023 年の定員充足率は 1.07 となっており、概ね定員を満たしている。生涯健康科学研究科が設置を予定している枚方市は大阪府北東部（北河内地区：守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市）にあり、大阪府北東部にあるリハビリテーション系大学院は 1 校のみとなっており、同地区における潜在的な入学者を想定した場合、本学生涯健康科学研究科の定員は充足する見通しである。

また本学の有する附属病院（枚方市）は大阪府の北河内医療圏（大阪府下二次医療圏のうちの 1 つ（守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市）において

唯一の特定機能病院として厚生労働大臣から承認を受けており、大学附属病院として高度先端の医療の提供、高度の医療技術の開発および研修を実施する能力等を備えた病院である【資料 6】。そのため、今般申請する生涯健康科学研究科修士課程が主に研究対象とする疾病予防、健康増進、生活支援等の研究のデータの収集や通院から地域における対象者の生活等を考える上においても本学が附属医療施設を擁することのメリットは大きく、他の大学院にない特色となっている。また生涯健康科学研究科と既設研究科である医学研究科、看護学研究科との連携が容易であり、医療系大学院として他の大学院と比較して特色であると思われる。なお、学生納付金についても本学の他の研究科における学納金及び学生の負担の軽減を考慮し、学生が進学を検討できる金額を設定した。本学生涯健康科学研究科を修了することで得られる資格等は特にないが、学部から進学した修了生については、研究分野を勘案し、適切な就職支援を行う。

イ 競合校の入学志願動向等

前述した 6 大学院における過去 3 年間における入学定員充足率、定員充足率は表 1 の通りである（別紙 1 の内訳）。なお、いずれの大学においてもホームページに公開されている情報を元としているため、全ての大学が公開している入学者数、学生現員を用いている。過去 3 年間において、一貫した傾向は読み取ることができず、入学者数の増減については、十分な分析を行うことは不可能である。

表 1：競合 6 大学院における入学定員充足率

・入学定員充足率（2023 年）

大学名	大阪公立 大学	大阪電気 通信大学	関西医療 大学	森ノ宮 医療大学	大阪河崎リハビリ テーション大学	大阪保健 医療大学	計
入学者数	19	9	13	9	7	1	58
入学定員	15	10	9	6	8	6	54
充足率	1.27	0.90	1.44	1.50	0.88	0.17	1.07

・入学定員充足率（2022 年）

大学名	大阪公立 大学	大阪電気 通信大学	関西医療 大学	森ノ宮 医療大学	大阪河崎リハビリ テーション大学	大阪保健 医療大学	計
入学者数	16	7	7	4	4	3	41
入学定員	15	10	9	6	8	6	54
充足率	1.07	0.70	0.78	0.67	0.50	0.50	0.76

・入学定員充足率（2021 年）

大学名	大阪公立 大学	大阪電気 通信大学	関西医療 大学	森ノ宮 医療大学	大阪河崎リハビリ テーション大学	大阪保健 医療大学	計
入学者数	20	7	7	8	-	3	51
入学定員	15	10	9	6	-	6	46
充足率	1.23	0.70	1.44	1.33	-	0.50	1.10

ウ 新設組織において定員を充足できる根拠等

前述したように大阪府下におけるリハビリテーション学部を基礎とする大学院研究科修士課程を持つ 6 大学院の動向については、その傾向について分析することが不可能である。

一方で、いずれの大学院においても基礎となる学部の学生及び社会人を志願者として想定していると思われるため、詳細については実施したアンケートによるが、在学生、社会人を対象とした入学意向についても入学定員を上回る回答があるため、定員は充足すると思われる。また本学は特定機能病院を擁していること、医学研究科、看護学研究科が既設研究科としてあることもが競合校にはない特色である。

エ 学生納付金等の金額設定

生涯健康科学研究科の学生納付金は、他大学の学部卒業生を始め、既に理学療法士、作業療法士を始めとする医療職に就業している者、その他の職に就いている者の経済的負担を考慮し、学生納付金を、入学金 20 万円、授業料 40 万円と設定した。合わせて前述の公私立 6 大学のリハビリテーション系大学院及び本学の既設研究科である医学研究科、看護学研究科の学費等を勘案し、学費を設定した。学費設定は経済的負担に考慮し設定しており、幅広い志願者確保の一助となると思われる。

③先行事例分析

関西医科大学院生涯健康科学研究科修士課程については、本学における既設組織を廃止し、新設組織を設置しないため、該当しない。

④学生確保に関するアンケート調査

本学生涯健康科学研究科修士課程への入学意向ニーズを把握するため、リハビリテーション系学部を設置し、大学院を開設していない近畿圏（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）大学 17 大学、大学院への入学資格を有する文部科学大臣指定専修学校専門課程 13 校、社会人の通学圏を 1 時間以内とし、各都道府県保健医療計画に記載のある 137 医療施設、及び医療関連企業 5 社に在籍、所属する学生及び医療職者を対象としたアンケート調査を本学で実施した【資料. 7-1】【資料. 7-2】。

なお、アンケートについては、ウェブを通じたアンケートを依頼した。調査期間は令和元年 10 月から 11 月、アンケートの有効回答は 166 件であった。【資料. 8】

アンケートでは、それぞれの属性に関する質問の後、まず進学の意向について“あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか”と質問した。質問に対して「進学したい」が 7 人、「条件が整えば進学したい」が 24 人、「将来進学を考えている」が 13 人と大学院進学に前向きにとらえた回答が 44 人（26.5%）であった。

次に、「進学したい」、「条件が整えば進学したい」、「将来進学を考えている」の回答者に対して「大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください」と質問し

たところ、リハビリテーション学が 28 人、理学療法学が 23 人、医学が 17 人、健康科学が 13 人であった。

一方で、“関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程（仮称、設置構想中）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか”と本学生涯健康科学研究科修士課程への入学意向を質問したところ、「第一希望として受験する」と答えた人数は 11 人、「第二希望として受験する」と答えた人数は 3 人、「第三希望以降として受験する」と答えた人数は 2 人、合計 16 人であった。16 人に対して、“関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程（仮称、設置構想中）を受験して合格した場合、入学を希望しますか”に対して、「入学する」と 12 人の回答があった。この人数は関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程の入学定員 8 人を 4 人上回っている。一方で 12 人のうち「関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか」の問いに対して“開設後すぐ：2025 年（令和 7 年）”の回答は 6 名、“2027 年（令和 9 年）”の回答は 2 名、“2023 年（令和 10 年）”の回答は 1 名である。“開設後すぐ：2025 年（令和 7 年）”の内訳は本学の在学生在が 4 名、社会人が 2 名である。“開設後すぐ：2025 年（令和 7 年）”の回答は入学定員の 8 名を下回っている。また“未定”の回答が 7 名あり、回答の内訳は在学生 3 人、社会人が 4 名である。在学生については、申請時点において 3 年生であったが、本学の 4 年次開講科目として理学療法学科、作業療法学科とも「卒業研究」があり、リハビリテーション分野における学生の関心に基づき研究を実施するため、研究に関心を持ち大学院への進学を希望する学生が想定される。また未定と回答した社会人 4 名については、認可後、講義を担当する教員及び教員の研究分野等について、研究科の概要について入学意向アンケート実施時より詳細な情報を提供するため、教員の研究分野等と理学療法士、作業療法士の社会人が高度専門職業人としての能力向上として大学院の進学を希望する学生が想定される。未定と回答した 7 人の割合が回答者の 43.8%と約半数を占めている。そのため広報活動を通じて生涯健康科学研究科の教育課程等を広報することで、進学時期を検討する上で一助とする。

また、“関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程（*仮称、設置構想中）が設置された場合、あなたは受験を希望しますか”の問いに「受験しない」または「わからない」と答えた回答者 150 人に理由を質問したところ（複数選択式）、「本修士課程についてのもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから」と回答した者が 78 人いた。この結果は、今後本学生涯健康科学研究科修士課程の特色やカリキュラムについて広報活動を通して詳細の情報を発信することによって、この 78 名の中からも、「進学したい」、「将来進学を考えている」、「条件が整えば進学したい」に転ずるケースが期待できることを示唆している。

⑤人材需要に関するアンケート調査等

本学生涯健康科学研究科修士課程修了生の主な進路と想定される医療機関及び企業等について修士課程の修了予定者に対する採用意向を質問した【資料. 9】。令和元年 11 月に 471

件の医療機関及び企業にアンケートを送付し、74件の回答があった【資料. 10】。

「関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程の社会的ニーズ」に対しては、「ある」が33件(44.6%)、「ない」2件(2.7%)、「わからない」が39件(52.7%)、と本学が構想している生涯健康科学研究科の社会的ニーズがあるとの回答が一定数あった。一方社会的ニーズが「ある」と回答した33件に対して、「関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程修了者の採用意向」について質問したところ、「採用したい」が5件(15.2%)、「採用を検討したい」の20件(60.6%)を合わせると25件(75.7%)となっており、「採用したい」の5件は本学修士課程の予定入学定員(8名)を下回っている。なお、文部科学省「学校基礎調査」における修士課程の状況別卒業生数によると、生涯健康科学研究科と同系統である保健(その他)における進学率は平成29年から令和4年までの5年間において概ね1割程度となっており【資料. 11】、生涯健康科学研究科修了生も1名程度は進学が予想される。一方で、医療機関及び企業に対する採用意向の調査における「関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程の社会的ニーズ」において「ある」と回答した場合のみ、問6を回答することとなっている。問5において「関西医大生涯健康科学研究科修士課程の社会的ニーズ」が「ある」と回答した件数は33件であり、33件中、問6で「採用を検討したい」と回答した件数は20件である。20件については、採用可能な人数については回答していないが、関西医大生涯健康科学研究科修士課程の社会的ニーズについては、「ある」と回答しているため、認可後は生涯健康科学研究科のカリキュラム、研究領域等生涯健康科学研究科の終了時に得られる指導的立場等の能力について積極的に広報活動を行う。なお、医療機関及び企業に対する採用意向の調査に際し、「関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程への進学希望時の対応」については、「わからない」が35件(47.3%)、「条件があれば入学させたい」が31件(41.9%)件あった。ここからも本学が申請している各領域に対しての潜在志願者、あるいは各領域への医療機関及び企業の関心が伺える。

以上により、生涯健康科学研究科修士課程の修了予定者に対する企業、保健・医療機関等からのニーズは高いが、一方で予定入学定員(8名)を下回っていることから、前述したように認可後にはアンケートを実施した医療機関及び企業に対し、生涯健康科学研究科の教育研究や修了後に身に付けることができる能力等を積極的に広報活動に努め、修了生の就職についても大学が支援を行う。

(4) 新設組織の定員設定の理由

関西医科大学生涯健康科学研究科では、基礎となる学部であるリハビリテーション学部の教員が研究科における講義、演習、研究指導を行うため、十分な研究指導が行うことができること、また生涯健康科学研究科が位置する大阪府下において十分に定員をみたくことのできることを考慮し、入学定員を8名、収容定員を16名と定めた。

関西医科大学大学院
生涯健康科学研究科
学生の確保の見通し等を記載した書類
(資料) 目次

【資料.1】「保健医療2035」提言書（抜粋）	p.3
【資料.2】健康・医療戦略抜粋（令和3年4月9日一部変更）（抜粋）	p.4
【資料.3】文部科学省「学校基本調査」（関係学科別状況別卒業者）	p.6
【資料.4】文部科学省「学校基本調査」（専攻分野別 大学院入学状況）	p.7
【別紙1】新設組織が置かれる都道府県への入学状況	p.8
【別紙2-1】既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）	p.9
【別紙2-2】既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）	p.10
【別紙3】既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績	p.11
【資料.5】近隣地区における大学院入学状況	p.12
【資料.6】大阪府下特定機能病院一覧	p.13
【資料.7-1】学生用入学意向アンケート	p.14
【資料.7-2】社会人入学意向アンケート	p.20
【資料.8】入学意向アンケート結果	p.27
【資料.9】採用意向アンケート	p.75
【資料.10】採用意向アンケート結果	p.86
【資料.11】文部科学省「学校基本調査」（大学院 修士課程の状況別卒業者数）	p.92

非感染症に移り、健康水準も先進国に接近する⁵と共に、高齢化の課題に直面する。また、イノベーションサイクルが20年程度であるとされることも踏まえると⁶、2035年の保健医療に関する技術は大きな進歩を遂げていることが予測される。

世界最高の健康水準を維持し、同時に将来世代にツケを残さないためには、2035年までに予測される需要の増加・多様化、グローバル化、技術革新に対応できるような、保健医療におけるパラダイムシフトが必要である。このような観点から、今回のビジョン策定に当たっては、20年後の2035年を一つのターゲットとすることとした。

(2) 2035年の保健医療のあるべき姿

2035年に向け、予測可能な人口構造の変化を除き、**保健医療を取り巻く外的・内的環境の変化（人々の価値観や働き方、社会経済や財政の状況、テクノロジーの進歩など）を見通すことは容易ではない。**しかし、例えば、以下の様な変化を念頭に置く必要がある。

- ・ 少子高齢化や人口減少が加速し、地方によっては、生活インフラが維持できない、あるいは財政困難に直面する。また、都市部においても急速な高齢化が進み、それを支える人材の確保が重要な課題となる。
- ・ 後期高齢者の急増、独居者の増加により、保健医療サービスに対する量的・質的な需要は増大・多様化する。
- ・ 保健医療に活用し得るテクノロジーの進展が期待できる。一例を挙げれば、
 - ① ウェアラブル端末などの測定ツールが普及し、個人ごとの健康情報を活用できる仕組みが構築され、健康データによる疾病管理・健康管理などの個別化医療が進む⁷
 - ② がんの新たな治療法の開発、認知症の早期診断・治療の大幅な進展、再生医療や遺伝子治療によって多くの難病に治療法が開発される
 - ③ 診療支援機器、看護機器、介護機器、ロボット開発により、遠隔医療や自動診断が汎用化されるなど医療、介護の効率化、省力化が大幅に進むなどが想定される。
- ・ グローバル化の進展によって、経済的・社会的な各国との相互依存・補完関係

⁵ Jamison DT et al. Global health 2035: a world converging within a generation. Lancet 2013;382:1898-955.

⁶ Christensen CM, Grossman JH, Hwang J (2008). The innovator's prescription: a disruptive solution for health care, New York, New York, USA: McGraw-Hill.

⁷ その一方で、個人情報保持・利用などの倫理的課題が生じる可能性がある。

ム等の作成による標準化を図ったほか、不足している生物統計業務を担う実務家を産学共同で育成する事業を創設・推進するなど、専門人材の育成を行った。

- ・ 医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律(平成 29 年法律第 28 号)の制定・施行、レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)及び介護保険総合データベース(介護 DB)等の連結解析に関するシステム整備など、健康・医療・介護のデータ利活用基盤の構築に向けた制度整備等を進めた。

(課題)

- ・ 医療分野の先端的な研究開発や新産業創出を取り巻く技術的な進展等に即した人材の確保・育成を行う必要がある。
- ・ 匿名加工医療情報の利活用に必要な法令の整備が行われたところであり、その着実な運用に取り組んでいくことが求められる。

3. 基本方針

3.1.世界最高水準の医療の提供に資する医療分野の研究開発の推進に係る基本方針

○ 基礎から実用化までの一貫した研究開発

- ・ 引き続き、AMED による支援を中核とした産学官連携による基礎から実用化まで一貫した研究開発の推進と成果の実用化を図る。

○ モダリティ等を軸とした統合プロジェクトの推進

- ・ 関係府省や機関が持つエビデンス(研究者等への調査、論文調査、海外動向等)を分析した上で、重点化する領域等を抽出する。
- ・ 疾患を限定しないモダリティ等の統合プロジェクトに集約することにより、AI などデジタル技術の活用を図りつつ、新たな医療技術等を様々な疾患に効果的に展開する。
- ・ 疾患領域に関連した研究開発は、モダリティ等の統合プロジェクトの中で推進するが、プロジェクト間の連携を常時十分に確保し、特定の疾患ごとに柔軟にマネジメントできるようにする。
- ・ 開発目的(予防/診断/治療/予後・QOL)にも着目した、健康長寿社会の形成に向けた健康寿命延伸という目標のために最適なアプローチを選択する。

○ 最先端の研究開発を支える環境の整備

- ・ 産業界も含めた研究開発促進のため、臨床研究拠点病院などの研究基盤、イノベーション・エコシステム、データ基盤、人材育成、研究開発成果実用化のための審査体制の整備などの環境整備を推進する。
- ・ 特に、研究開発に資するデータの連携基盤を構築するとともに、利活用しやすい環境を整備する。

3.2.健康長寿社会の形成に資する新産業創出及び国際展開の促進等に係る基本方針

○ 予防・進行抑制・共生型の健康・医療システムの構築

- ・ 公的保険外のヘルスケア産業の活性化や公的保険サービスとの連携強化により、「**予防・進行抑制・共生型の健康・医療システム(多因子型の疾患への対応を念頭に、医療の現場と日常生活の場が、医療・介護の専門家、産業界、**

行政の相互の協働を得て、境目無く結び付き、個人の行動変容の促進やQOLの向上に資するシステム)の構築を目指す。

○新産業創出に向けたイノベーション・エコシステムの構築

- ・ 製薬産業、医療機器産業、介護福祉機器産業やその他公的保険外の様々なヘルスケアサービス関連産業が一体となり、実用化まで含めて新たな付加価値を創出できる、総合的な健康・医療関連産業の振興を目指す。
- ・ ベンチャー企業等によって革新的なイノベーションが創出されるとともに、既存の健康・医療関連産業にとどまらず、異業種企業や投資家などの幅広い関係者による健康・医療分野への投資や新たな事業創出が促進されるよう、セクターを超えた連携の強化や産業ビジョンの共有等によるイノベーション・エコシステムの構築を図る。

○アジア・アフリカにおける健康・医療関連産業の国際展開の推進

- ・ UHCの達成への貢献を視野に、アジア健康構想及びアフリカ健康構想の下、各国の自律的な産業振興と裾野の広い健康・医療分野への貢献を目指し、我が国の健康・医療関連産業の国際展開を推進する。対象分野については、医療・介護のみならず、裾野の広いヘルスケアサービスを含む全体をパッケージとして展開する。具体的な手法については、我が国の強みや相手国の状況等を考慮し、我が国企業の発展と海外における自律的な産業振興の両立を視野に入れ対応する。

○日本の医療の国際化

- ・ 前述の国際展開と医療インバウンド及び訪日外国人への適切な医療提供を一体的に推進することで、我が国の医療の国際的対応能力を向上させる。同時に、このような活動を通じ、海外を含めた広範な医療圏の構築・維持を目指す。

4. 具体的施策

4.1.世界最高水準の医療の提供に資する医療分野の研究開発の推進

(1)研究開発の推進

○ 医療分野の研究開発の一体的推進

他の資金配分機関、インハウス研究機関、民間企業とも連携しつつ、AMED による支援を中核として、医療分野の基礎から実用化までの一貫した研究開発を一体的に推進する。

具体的には、独立行政法人日本学術振興会(JSPS)では、科学研究費助成事業により研究者の自由な発想に基づく研究を推進する。

AMED は、資金配分機関として、国が定めた戦略に基づき、科学研究費助成事業等で生まれたシーズも活用しつつ、医療分野の実用化のための研究開発を基礎段階から一貫して推進する。

また、他の資金配分機関として、例えば、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)ではライフサイエンス分野等の基礎的・基盤的な研究開発を推進し、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)では工学分野等

文部科学省「学校基本調査」（関係学科別 状況別 卒業者）

大学卒業者に対する進学者数

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
計 (A)	567,763	565,436	572,639	573,947	583,518	590,137
進学者 (B)	62,331	61,655	60,363	59,910	63,334	66,976
進学率 (B) / (A)	0.110	0.109	0.105	0.104	0.109	0.113

【「学校基本調査卒業後の状況調査 関係学科別状況別卒業者数」より作成】

大学卒業者に対する進学者数のうち保健（その他）における進学者数

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
計 (A)	20,395	21,109	21,896	21,465	21,875	22,495
進学者 (B)	1,131	1,083	1,131	1,231	1,339	1,382
進学率 (B) / (A)	0.055	0.051	0.052	0.057	0.061	0.061

【「学校基本調査卒業後の状況調査 関係学科別状況別卒業者数」より作成】

文部科学省「学校基本調査」（専攻分野別 大学院入学状況）

入学志願者に対する入学者数

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
入学志願者 (A)	112,608	116,125	117,296	117,869	120,081	120,640
入学者 (B)	73,441	74,091	72,574	71,954	74,325	75,749
(B) / (A)	0.652	0.638	0.619	0.610	0.619	0.628

【「学校基本調査専攻分野別 大学院入学状況」より作成】

入学志願者に対する入学者数のうち保健（その他）における入学者数

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
入学志願者 (A)	4,995	5,148	5,189	5,034	5,104	5,225
入学者 (B)	3,479	3,700	3,693	3,674	3,620	3,702
(B) / (A)	0.696	0.719	0.712	0.730	0.709	0.709

【「学校基本調査専攻分野別 大学院入学状況」より作成】

新設組織が置かれる都道府県への入学状況

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位5都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1			
2			
3			
4			
5			
	全 体		

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	大阪府	110.87%	75.93%	107.41%
2				

※2校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	保健系研究科（大学院）	82.66%	82.38%	85.78%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 関西医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
 （大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数				3人	10人	7人	
	延べ人数	志願者数				19人	35人	27人
		受験者数				19人	35人	27人
		合格者数				3人	10人	7人
		うち追加合格者数				0人	0人	0人
		辞退者数				0人	0人	0人
	実人数	志願者数				19人	18人	19人
		受験者数				19人	18人	19人
		合格者数				3人	10人	7人
		うち追加合格者数				0人	0人	0人
		辞退者数				0人	0人	0人
	入学者数				3人	10人	7人	
	学校推薦型選抜	募集人数			25人	30人	30人	28人
		延べ人数	志願者数			28人	54人	37人
受験者数					28人	54人	37人	40人
合格者数					28人	32人	33人	31人
うち追加合格者数					0人	0人	0人	0人
辞退者数					1人	6人	2人	3人
実人数		志願者数			28人	54人	37人	40人
		受験者数			28人	54人	37人	40人
		合格者数			28人	32人	33人	31人
		うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人
		辞退者数			1人	6人	2人	3人
入学者数				27人	26人	31人	28人	
一般選抜		募集人数			22人	22人	17人	20人
		延べ人数	志願者数			35人	55人	85人
	受験者数				34人	54人	83人	57人
	合格者数				28人	34人	38人	33人
	うち追加合格者数				1人	6人	9人	5人
	辞退者数				9人	11人	19人	13人
	実人数	志願者数			35人	55人	59人	50人
		受験者数			34人	54人	57人	48人
		合格者数			28人	34人	20人	27人
		うち追加合格者数			1人	6人	9人	5人
		辞退者数			9人	11人	1人	7人
	入学者数			19人	23人	19人	20人	
	共通テスト利用入試	募集人数			13人	5人	3人	7人
		延べ人数	志願者数			38人	57人	59人
受験者数					38人	57人	59人	51人
合格者数					38人	38人	13人	30人
うち追加合格者数					0人	0人	0人	0人
辞退者数					25人	28人	10人	21人
実人数		志願者数			38人	57人	59人	51人
		受験者数			38人	57人	59人	51人
		合格者数			38人	38人	13人	30人
		うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人
		辞退者数			25人	28人	10人	21人
入学者数				13人	10人	3人	9人	
その他の特別選抜		募集人数						
		延べ人数	志願者数					
	受験者数							
	合格者数							
	うち追加合格者数							
	辞退者数							
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
	合計	募集人数			60人	60人	60人	60人
		延べ人数	志願者数			101人	185人	216人
受験者数					100人	184人	214人	166人
合格者数					94人	107人	94人	98人
うち追加合格者数					1人	6人	9人	5人
辞退者数					35人	45人	31人	37人
実人数		志願者数			101人	185人	173人	153人
		受験者数			100人	184人	171人	152人
		合格者数			94人	107人	76人	92人
		うち追加合格者数			1人	6人	9人	5人
		辞退者数			35人	45人	13人	31人
入学者数				59人	62人	63人	61人	

3. 入学定員充足率

	H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均
入学定員			60人	60人	60人	60人
入学定員充足率			0.98	1.03	1.05	1.02
歩留率			0.63	0.58	0.67	0.63

（備考）関西医科大学リハビリテーション学部の開設はR3年度のため、それ以前については空白とし、平均欄は入学試験実施年度の平均とし

大学学部学科等名：

関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数				3人	6人	5人	
	延べ人数	志願者数				4人	30人	17人
		受験者数				4人	30人	17人
		合格者数				4人	9人	7人
		うち追加合格者数				0人	0人	0人
		辞退者数				0人	0人	0人
	実人数	志願者数				4人	16人	10人
		受験者数				4人	16人	10人
		合格者数				4人	9人	7人
		うち追加合格者数				0人	0人	0人
		辞退者数				0人	0人	0人
	入学者数				4人	9人	7人	
	学校推薦型選抜	募集人数			15人	20人	20人	18人
		延べ人数	志願者数			12人	16人	20人
受験者数					12人	16人	20人	16人
合格者数					12人	16人	18人	15人
うち追加合格者数					0人	0人	0人	0人
辞退者数					1人	4人	4人	3人
実人数		志願者数			12人	16人	20人	16人
		受験者数			12人	16人	20人	16人
		合格者数			12人	16人	18人	15人
		うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人
		辞退者数			1人	4人	4人	3人
入学者数				11人	12人	14人	12人	
一般選抜		募集人数			13人	12人	12人	12人
		延べ人数	志願者数			11人	28人	53人
	受験者数				10人	28人	52人	30人
	合格者数				10人	27人	43人	27人
	うち追加合格者数				0人	0人	5人	2人
	辞退者数				6人	11人	27人	15人
	実人数	志願者数			11人	28人	37人	25人
		受験者数			10人	28人	36人	25人
		合格者数			10人	27人	25人	21人
		うち追加合格者数			0人	0人	5人	2人
		辞退者数			6人	11人	9人	9人
	入学者数			4人	16人	16人	12人	
	共通テスト利用入試	募集人数			12人	5人	2人	6人
		延べ人数	志願者数			17人	25人	28人
受験者数					17人	25人	28人	23人
合格者数					17人	25人	26人	23人
うち追加合格者数					0人	0人	0人	0人
辞退者数					14人	17人	21人	17人
実人数		志願者数			17人	25人	28人	23人
		受験者数			17人	25人	28人	23人
		合格者数			17人	25人	26人	23人
		うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人
		辞退者数			14人	17人	21人	17人
入学者数				3人	8人	5人	5人	
その他の特別選抜		募集人数						
		延べ人数	志願者数					
	受験者数							
	合格者数							
	うち追加合格者数							
	辞退者数							
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
	合計	募集人数			40人	40人	40人	40人
		延べ人数	志願者数			40人	73人	131人
受験者数					39人	73人	130人	81人
合格者数					39人	72人	96人	69人
うち追加合格者数					0人	0人	5人	2人
辞退者数					21人	32人	52人	35人
実人数		志願者数			40人	73人	101人	71人
		受験者数			39人	73人	100人	71人
		合格者数			39人	72人	78人	63人
		うち追加合格者数			0人	0人	5人	2人
		辞退者数			21人	32人	34人	29人
入学者数				18人	40人	44人	34人	

3. 入学定員充足率

	H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均
入学定員			40人	40人	40人	40人
入学定員充足率			0.45	1.00	1.10	0.85
歩留率			0.46	0.56	0.46	0.49

（備考）関西医科大学リハビリテーション学部の開設はR3年度のため、それ以前については空白とし、平均欄は入学試験実施年度の平均とし

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：関西医科大学リハビリテーション学部のオープンキャンパス

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	167人	400人	①取組概要 受験希望者・保護者等を対象としてキャンパスを開放し、既設組織の特色や養成 する人材像の紹介、模擬授業、在学生との懇談、施設案内、個別相談等を実施 ③受験対象者数(b)の基準 R4年度入試：3年生+既卒生 R5年度入試：3年生 参加者総数・うち受験者対象数⇒延人数 うち受験者数・うち志願者数⇒実人数
うち受験対象者数(b)	117人	135人	
うち受験者数(c)	55人	73人	
うち入学者数(d)	38人	54人	
(受験率 c/b)	47.01%	54.07%	
(入学率 d/b)	32.48%	40.00%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：関西医科大学リハビリテーション学部の大学案内配布

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
配布(郵送)総数(a)	2,936	5,266	①取組概要 問い合わせ及び申し込みのあった希望者へ大学案内を郵送 ③受験対象者への配布(郵送)数(b)の基準 R4年度入試・R5年度入試：3年生 参加者総数・うち受験者対象数⇒延人数 うち受験者数・うち志願者数⇒実人数
うち受験対象者への配布(郵送)数(b)	923	1,030	
うち受験者数(c)	112	78	
うち入学者数(d)	66	43	
(受験率 c/b)	12.13%	7.57%	
(入学率 d/b)	7.15%	4.17%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：関西医科大学リハビリテーション学部キャンパス見学会

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	80人	110人	①取組概要 オープンキャンパスを実施する以外の月でおおよそ月1回土曜日に受験希望者・ 保護者等を対象としてキャンパスを開放し、既設組織の特色や養成する人材像の 紹介、施設案内、個別相談等を実施 ③受験対象者数(b)の基準 R4年度入試・R5年度入試：3年生 参加者総数・うち受験者対象数⇒延人数 うち受験者数・うち志願者数⇒実人数
うち受験対象者数(b)	29人	34人	
うち受験者数(c)	16人	25人	
うち入学者数(d)	10人	19人	
(受験率 c/b)	55.17%	73.53%	
(入学率 d/b)	34.48%	55.88%	

近 隣 地 区 に お け る 大 学 院 入 学 状 況

学 校 名	基礎となる学部	研究科名	課程	入学定員	入学者数
大阪公立大学 (大阪府羽曳野市)	地域保健学域 総合リハビリテーション学類	総合リハビリテーション学 研究科	リハビリテーション学専攻 (博士前期課程)	15	19
大阪河崎 リハビリテーション大学 (大阪府貝塚市)	リハビリテーション学部	リハビリテーション 研究科	リハビリテーション学専攻 (修士課程)	8	7
大阪電気通信大学 (大阪府四條畷市)	医療健康科学部	医療福祉工学研究科	医療福祉工学専攻 (博士課程前期)	10	9
大阪保健医療大学 (大阪市北区)	保健医療学部	保健医療学研究科	保健医療学専攻 (修士課程)	6	1
関西医療大学 (大阪府泉南郡熊取町)	保健医療学部	保健医療学研究科	保健医療学専攻 (修士課程)	9	13
森ノ宮医療大学 (大阪市住之江区)	保健医療学部	保健医療学研究科	保健医療学専攻 (修士課程)	6	9

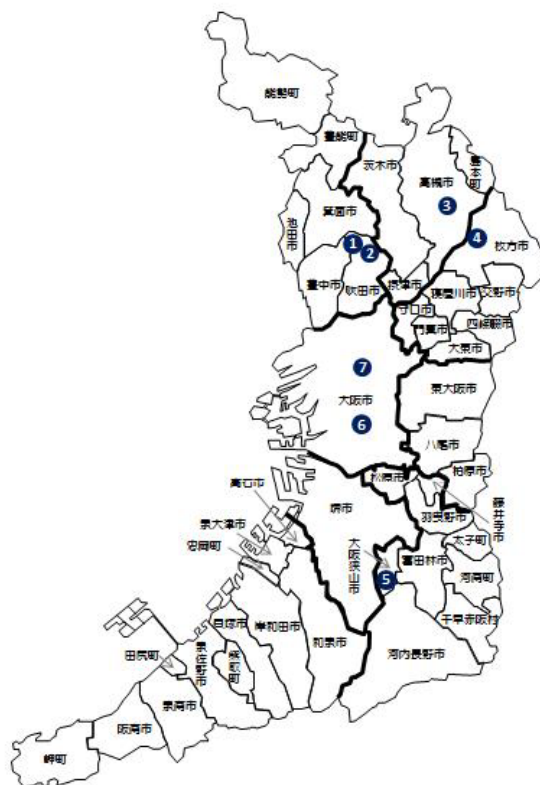
* 各大学のHP公表による（2023年度）。なお、受験者数を公表している大学が2大学のためのため、全ての大学が公表している入学者数を記載している。

(別掲) 上記6大学院における定員充足率

入学定員	入学者数	充足率
54	58	1.07

大阪府下特定機能病院一覧

第7次大阪府保健医療計画（2018年度～2023年度）より作成
（平成29年6月1日現在）



医療機関名	所在地
①大阪大学医学部附属病院	大阪府吹田市山田丘2番15号
②国立循環器病研究センター	大阪府吹田市岸部新町6番1号
③大阪医科大学附属病院	大阪府高槻市大学町2番7号
④関西医科大学附属病院	大阪府枚方市新町2丁目3番1号
⑤近畿大学医学部附属病院	大阪府大阪狭山市大野東377-2
⑥大阪市立大学医学部附属病院	大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目5-7
⑦大阪国際がんセンター	大阪府大阪府中央区大手前3-1-69

2023年10月吉日

施設長 様

関西医科大学

学長 木梨 達雄

(公印省略)

関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」設置構想についてのアンケート調査
ご協力のお願い

謹啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は本学の教育・研究活動に多大なるご理解とご支援賜り、厚く御礼申し上げます。

本学では2025年(令和7年)4月に大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称・入学定員8名)」の設置を構想中です。大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」では医療・保健・福祉・教育分野で活躍できる専門知識・技術を身につけて社会に貢献できる人材を養成することを目指します。大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」設置にあたり、入学意向調査を実施することとなりました。つきましては、意向調査を通じて皆様のご意見・ご要望をお聞かせ頂ければ幸いです。

本アンケートにご質問・ご不明の点がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

謹白

記

1. 調査内容：大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」入学意向についてのアンケート調査
2. 調査対象者（回答者）：リハビリテーション系学部在籍者
3. 調査実施方法：調査用紙を各調査の対象者（回答者）へ配布下さいますようお願いいたします。
調査用紙が不足する場合は下記お問合せ先に連絡をお願いいたします。
4. 回答方法：アンケート用紙に記載の URL もしくは QR コードよりアクセスしインターネット上で回答をお願いいたします。なお、回答に要する時間は5分程度です。
<https://forms.gle/uA6ajRZHHyYELDC37>
5. 回答期限：2023年11月30日（木）



*ご回答頂いた内容は、入学意向に係る統計資料として用い、それ以外の目的に使用することはありません。

【お問い合わせ先】 関西医科大学リハビリテーション学部事務室 担当者：生島 〒573-1136 大阪府枚方市宇山東町18-89 TEL：072-856-2115 mail：kmu-reha@makino.kmu.ac.jp

関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科修士課程（仮称）

2025年4月開設に向け、設置構想中

修士課程の概要

開設時期：2025年4月（予定）
 開設場所：関西医科大学（大阪府枚方市宇山東町18-89）
 修業年限：2年
 入学定員：8名を予定（収容定員：16名を予定）
 取得学位：修士（生涯健康科学）
 教育理念：関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程は、こどもから高齢者まで生涯に渡る最先端の健康科学の専門教育と研究に関する人材育成を行うことで、リハビリテーションのみならず保健・医療・福祉・教育分野に関する健康先進国創造に貢献することを理念とします。

養成する人材像

関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」は、次の高度実践能力を兼ね備えた人材を育成します。

1. 保健・医療・福祉・教育分野において高度な専門知識・技術を活かし実践できる人材を育成します。
2. 高度専門職業人としての役割を理解し、多職種間協働におけるリーダーシップを発揮できる人材を育成します。
3. 豊かな人間性と高い倫理観を持って、専門領域の発展のために研究課題を探索し実践できる人材を育成します。
4. 専門領域における課題を見出し解決することのできる人材を育成します。
5. 基礎研究能力と実践能力を身につけた自立できる研究者を育成します。

教育研究の特色

こどもから高齢者まで生涯を通じた健康科学を基盤として医療・保健・福祉・教育の様々な視点から心身の健康支援を深く追求し、その理論構築および実践展開するための知識と専門的技能を修得します。

【専門基礎科目】教育・研究者および高度専門職業人として、人間の健康を科学的にとらえ、多角的な視点からこころとからだにアプローチするための基盤となる知識や研究方法論を幅広く学ぶ科目群を配置します。

【専門科目】科学的根拠に裏付けられた健康支援を体系的に展開するための高度な専門知識・技能を学びます。また、グローバルな視点で生涯健康科学領域の研究を推進するための専門的な方法論を演習により修得します。

【特別研究】リサーチクエストの設定から修士論文の完成に至る研究活動を通して、生涯健康科学領域の課題を探索し、科学的に分析する能力および基礎的な研究遂行力を修得します。

修了後の進路

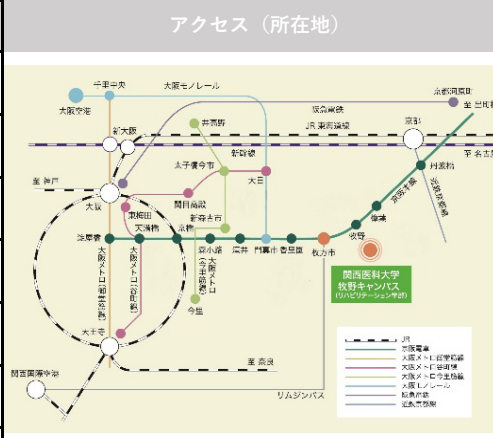
関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」の修了生は幅広い分野での活躍が期待されます。

- 医療（大学病院等） ●保健（地方自治体、保健所等） ●福祉（介護老人保健施設等） ●大学の教員
- 教育（特別支援学校等） ●研究機関 ●一般企業の研究開発部門 ●大学院博士後期課程への進学

学費（他大学を含む）

大学名（研究科名） 学位 所在地	入学金	授業料等	初年次 納付金
関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科（仮称） 修士（生涯健康科学）（大阪府枚方市宇山東町18-89）	200	400	600
大阪公立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所 修士（保健学）（大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号）	382	536	918
大阪河崎リハビリテーション大学大学院 リハビリテーション研究所 修士（リハビリテーション学）（大阪府貝塚市水間158番地）	300	745	1,045
大阪電気通信大学大学院 医療福祉工学研究所 修士（工学）（大阪府四條畷市清滝1130-70）	100	1,050	1,150
大阪保健医療大学大学院 保健医療学研究所 修士（保健医療学）（大阪府北区天満1丁目9番27号）	300	620	920
関西医療大学大学院 保健医療学研究所 修士（保健医療学）（大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1）	300	600	900
森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究所 修士（保健医療学）（大阪府住之江区南港北1-26-16）	300	840	1,140

* 関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科（仮称）」の学費は予定のものです。単位はいずれも千円
 * 他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報です（2023年9月現在）
 * いずれも諸会費等を含みません。また別途、費用経費が必要な場合があります。



上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

アンケートに答えていただく前に、関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程 (仮称、設置構想中)の概要をご確認いただくと幸いです。
※本調査は大学院修了者(学位取得者)・大学院在籍中の方以外が対象となります。

～ 入学意向に関するアンケート調査 ～

問1 あなたの現在のお住まいの都道府県をお答えください。

- ① 大阪府 ② 兵庫県 ③ 京都府 ④ 奈良県 ⑤ 滋賀県 ⑥ 和歌山県
⑦ その他 [県名をご記入ください:]

問2 あなたが取得予定の免許・資格をお答えください。

- ①理学療法士 ② 作業療法士 ③その他 [免許・資格名をご記入ください:]
④取得予定の免許・資格はない

問3 あなたの現在の所属についてお答えください。

- ①リハビリテーション系 大学 ②リハビリテーション系 専門学校(4年制) ③リハビリテーション系 専門学校(3年制) ④その他 []

問4 あなたの在籍学年をお答えください。

- ①1年生 ②2年生 ③3年生 ④4年生

問5 あなたは卒業後の進路をどのように考えていますか。(複数選択可)

- ①病院・クリニックに就職 ②介護保険関連施設に就職 ③一般企業に就職
④行政機関に就職 ⑤大学院進学 ⑥その他 []

問6 あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。

- ① 進学したい
② 条件が整えば進学したい
③ 将来、進学を考えている
④ 進学は考えていない、⑤現時点ではわからない ⇒ **問11** に進んでください
- } **問7** **問8** **問9** **問10**に答えてください

問7 【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 志望する大学院の設置者の希望を選択してください。(複数選択可)

- ① 国立 ② 公立 ③ 私立

問8 【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください。(複数選択可)

- ① 医学 ② リハビリテーション学 ③ 理学療法学 ④ 作業療法学 ⑤ 健康科学
⑥ グローバルヘルス ⑦ 保健医療福祉学 ⑧ 医療工学 ⑨ 公衆衛生学 ⑩ 臨床心理学
⑪ 医療福祉マネジメント学 ⑫ 小児発達学 ⑬ 医療情報学 ⑭その他 []

問9【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 大学院に進学したいと思うようになった理由は何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

- ① 臨床の現場で活かせる高度な専門知識・技術を修得したい
- ② 研究に関する専門知識・技法について学びたい
- ③ 修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい
- ④ 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい
- ⑤ 将来、教育者、研究者になりたい
- ⑥ その他 []

問10【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 進学先を選択する際に重視することとは何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

- ①カリキュラム ②学べる研究領域 ③開講時間・曜日 ④施設・設備 ⑤指導教員
- ⑥学費・奨学金制度等 ⑦立地(アクセスの利便性等) ⑧オンライン授業の充実
- ⑨その他 []

問11 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

- ①第一志望として受験する
 - ②第二志望として受験する
 - ③第三志望以降として受験する
 - ④受験しない ⑤わからない
- ⇒ **問12** **問13** に答えてください
- ⇒ **問14** に答えてください

問12【問11で「①～③」と答えた方のみお答えください】 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

- ① 入学する ② 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
- ③ 入学しない

問13【問11で「①～③」と答えた方のみお答えください】 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

- ① 設置後すぐ:2025年(令和7年) ② 2026年(令和8年) ③ 2027年(令和9年)
- ④ 2028年(令和10年) ⑤ 未定

問14【問11で「④⑤」と答えた方のみお答えください】 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の進学に興味・関心がない理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択してください)

- ① 構想内容に魅力を感じないから
- ② 他の大学院への進学を検討しているから
- ③ 通学が不便だから
- ④ 学費が高いから
- ⑤ 本修士課程についてもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから
- ⑥ その他 []

問 15 本学大学院についてのご意見、ご要望等があればご自由に記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

大学院入学意向調査送付先

大学・専門学校

伊勢志摩リハビリテーション専門学校

専門学校ユマニテク医療福祉大学校

京都医健専門学校

京都栄養医療専門学校

大阪医専

大阪医療技術学園専門学校

大阪医療福祉専門学校

大阪府柔道整復師会専門学校

大阪保健福祉専門学校

関西医科専門学校

履正社国際医療スポーツ専門学校

神戸医療福祉専門学校三田校

鈴鹿医療科学大学

びわこリハビリテーション専門職大学

佛教大学

京都先端科学大学

京都光華女子大学

明治国際医療大学

大阪人間科学大学

関西福祉科学大学

大和大学

藍野大学

四條畷学園大学

大和大学

関西医療大学

姫路獨協大学

宝塚医療大学（和歌山保健医療含む）

和歌山リハビリテーション専門職大学

関西医科大学

2023年10月吉日

施設長 様

関西医科大学

学長 木梨 達雄

(公印省略)

**関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」設置構想についてのアンケート調査
ご協力のお願い**

謹啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は本学の教育・研究活動に多大なるご理解とご支援賜り、厚く御礼申し上げます。

本学では2025年(令和7年)4月に大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称・入学定員8名)」の設置を構想中です。大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」では医療・保健・福祉・教育分野で活躍できる専門知識・技術を身につけて社会に貢献できる人材を養成することを目指します。大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」設置にあたり、入学意向調査を実施することとなりました。つきましては、意向調査を通じて皆様のご意見・ご要望をお聞かせ頂ければ幸いです。

本アンケートにご質問・ご不明の点がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

謹白

記

1. 調査内容：大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」入学意向についてのアンケート調査
2. 調査対象者（回答者）：医療関係、健康関連の就業者
3. 調査実施方法：調査用紙を各調査の対象者（回答者）へ配布下さいますようお願いいたします。
調査用紙が不足する場合は下記お問合せ先に連絡をお願いいたします。
4. 回答方法：アンケート用紙に記載のURLもしくはQRコードよりアクセスしインターネット上で回答をお願いいたします。なお、回答に要する時間は5分程度です。
<https://forms.gle/nQb1tyUuprELWxpb6>
5. 回答期限：2023年11月30日（木）



*ご回答頂いた内容は、入学意向に係る統計資料として用い、それ以外の目的に使用することはありません。

<p>【お問い合わせ先】 関西医科大学リハビリテーション学部事務室 担当者：生島 〒573-1136 大阪府枚方市宇山東町18-89 TEL：072-856-2115 mail：kmu-reha@makino.kmu.ac.jp</p>

関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科修士課程（仮称）

2025年4月開設に向け、設置構想中

修士課程の概要

開設時期：2025年4月（予定）
 開設場所：関西医科大学（大阪府枚方市宇山東町18-89）
 修業年限：2年
 入学定員：8名を予定（収容定員：16名を予定）
 取得学位：修士（生涯健康科学）
 教育理念：関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程は、こどもから高齢者まで生涯に渡る最先端の健康科学の専門教育と研究に関する人材育成を行うことで、リハビリテーションのみならず保健・医療・福祉・教育分野に関する健康先進国創造に貢献することを理念とします。

養成する人材像

関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」は、次の高度実践能力を兼ね備えた人材を育成します。

1. 保健・医療・福祉・教育分野において高度な専門知識・技術を活かし実践できる人材を育成します。
2. 高度専門職業人としての役割を理解し、多職種間協働におけるリーダーシップを発揮できる人材を育成します。
3. 豊かな人間性と高い倫理観を持って、専門領域の発展のために研究課題を探索し実践できる人材を育成します。
4. 専門領域における課題を見出し解決することのできる人材を育成します。
5. 基礎研究能力と実践能力を身につけた自立できる研究者を育成します。

教育研究の特色

こどもから高齢者まで生涯を通じた健康科学を基盤として医療・保健・福祉・教育の様々な視点から心身の健康支援を深く追求し、その理論構築および実践展開するための知識と専門的技能を修得します。

【専門基礎科目】教育・研究者および高度専門職業人として、人間の健康を科学的にとらえ、多角的な視点からこころとからだにアプローチするための基盤となる知識や研究方法論を幅広く学ぶ科目群を配置します。

【専門科目】科学的根拠に裏付けられた健康支援を体系的に展開するための高度な専門知識・技能を学びます。また、グローバルな視点で生涯健康科学領域の研究を推進するための専門的な方法論を演習により修得します。

【特別研究】リサーチクエストの設定から修士論文の完成に至る研究活動を通して、生涯健康科学領域の課題を探索し、科学的に分析する能力および基礎的な研究遂行力を修得します。

修了後の進路

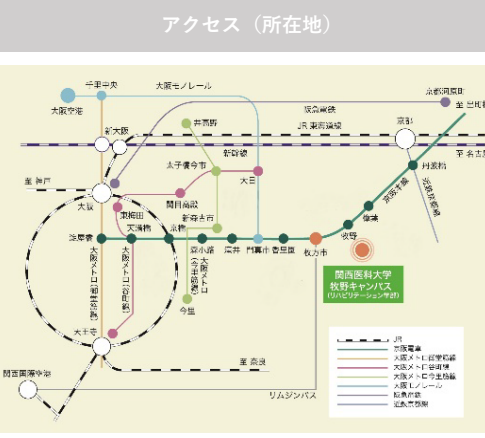
関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」の修了生は幅広い分野での活躍が期待されます。

- 医療（大学病院等） ●保健（地方自治体、保健所等） ●福祉（介護老人保健施設等） ●大学の教員
- 教育（特別支援学校等） ●研究機関 ●一般企業の研究開発部門 ●大学院博士後期課程への進学

学費（他大学を含む）

大学名（研究科名） 学位 所在地	入学金	授業料等	初年次 納付金
関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科（仮称） 修士（生涯健康科学）（大阪府枚方市宇山東町18-89）	200	400	600
大阪公立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所 修士（保健学）（大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号）	382	536	918
大阪河崎リハビリテーション大学大学院 リハビリテーション研究所 修士（リハビリテーション学）（大阪府貝塚市水間158番地）	300	745	1,045
大阪電気通信大学大学院 医療福祉工学研究所 修士（工学）（大阪府四條畷市清滝1130-70）	100	1,050	1,150
大阪保健医療大学大学院 保健医療学研究所 修士（保健医療学）（大阪府北区天満1丁目9番27号）	300	620	920
関西医療大学大学院 保健医療学研究所 修士（保健医療学）（大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1）	300	600	900
森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究所 修士（保健医療学）（大阪府住之江区南港北1-26-16）	300	840	1,140

* 関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科（仮称）」の学費は予定のものです。単位はいずれも千円
 * 他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報です（2023年9月現在）
 * いずれも諸会費等を含みません。また別途、費用経費が必要な場合があります。



京阪本線「牧野駅」から徒歩10分

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

アンケートに答えていただく前に、関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程
(仮称、設置構想中)の概要をご確認いただくと幸いです。
※本調査は大学院修了者(学位取得者)・大学院在籍中の方以外が対象となります。

～ 入学意向に関するアンケート調査 ～

問1 あなたの現在のお住まいの都道府県をお答えください。

- ① 大阪府 ② 兵庫県 ③ 京都府 ④ 奈良県 ⑤ 滋賀県 ⑥ 和歌山県
⑦ その他 [県名をご記入ください:]

問2 あなたが取得している免許・資格をお答えください。

- ①理学療法士 ② 作業療法士 ③その他 [免許・資格名をご記入ください:]
④取得している免許・資格はない

問3 あなたの現在の勤務先についてお答えください。

- ①病院・診療所 ② 介護保険関連施設 ③行政機関 ④大学 ⑤専門学校
⑥ その他 [業種・施設種類をご記入ください:]

問4 あなたの累計勤務年数をお答えください。

- ① 2年未満 ② 2～3年 ③ 4～6年 ④ 7～9年 ⑤ 10～14年
⑥ 15～19年 ⑦ 20年以上

問5 あなたの最終学歴をお答えください。

- ①四年制大学卒 ②短期大学卒 ③専門学校卒 ④高校卒 ⑤その他 []

問6 あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。

- ① 進学したい
② 条件が整えば進学したい
③ 将来、進学を考えている
④ 進学は考えていない、⑤現時点ではわからない ⇒ **問11** に進んでください
- } **問7** **問8** **問9** **問10**に答えてください

問7 【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 志望する大学院の設置者の希望を選択してください。(複数選択可)

- ① 国立 ② 公立 ③ 私立

問8 【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください。(複数選択可)

- ① 医学 ② リハビリテーション学 ③ 理学療法学 ④ 作業療法学 ⑤ 健康科学
⑥ グローバルヘルス ⑦ 保健医療福祉学 ⑧ 医療工学 ⑨ 公衆衛生学 ⑩ 臨床心理学
⑪ 医療福祉マネジメント学 ⑫ 小児発達学 ⑬ 医療情報学 ⑭その他 []

問9 【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 大学院に進学したいと思うようになった理由は何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

- ① 臨床の現場で活かせる高度な専門知識・技術を修得したい
- ② 研究に関する専門知識・技法について学びたい
- ③ 修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい
- ④ 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい
- ⑤ 将来、教育者、研究者になりたい
- ⑥ その他 []

問10 【問6で「①～③」と答えた方のみお答えください】 進学先を選択する際に重視することは何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

- ①カリキュラム ②学べる研究領域 ③開講時間・曜日 ④施設・設備 ⑤指導教員
- ⑥学費・奨学金制度等 ⑦立地(アクセスの利便性等) ⑧オンライン授業の充実
- ⑨その他 []

問11 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

- ①第一志望として受験する
 - ②第二志望として受験する
 - ③第三志望以降として受験する
 - ④受験しない ⑤わからない
- ⇒ **問12** **問13** に答えてください
- ⇒ **問14** に答えてください

問12 【問11で「①～③」と答えた方のみお答えください】 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

- ① 入学する ② 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
- ③ 入学しない

問13 【問11で「①～③」と答えた方のみお答えください】 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

- ① 設置後すぐ:2025年(令和7年) ② 2026年(令和8年) ③ 2027年(令和9年)
- ④ 2028年(令和10年) ⑤ 未定

問14 【問11で「④⑤」と答えた方のみお答えください】 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の進学に興味・関心がない理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択してください)

- ① 構想内容に魅力を感じないから
- ② 他の大学院への進学を検討しているから
- ③ 通学が不便だから
- ④ 学費が高いから
- ⑤ 本修士課程についてのもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから
- ⑥ その他 []

問 15 本学大学院についてのご意見、ご要望等があればご自由に記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

大学院入学意向調査送付先

医療機関その1

関西電力病院
医療法人長尾会 ねや川サナトリウム
医療法人聖和錦秀会阪和いずみ病院
医療法人橘会 東住吉森本リハビリテーション病院
高槻赤十字病院
大阪医科薬科大学病院
医療法人大阪精神医学研究所 新阿武山病院
社会医療法人愛仁会高槻病院
社会医療法人仙養会北摂総合病院
社会医療法人愛仁会千船病院
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会千里病院
市立吹田市民病院
大阪赤十字病院
社会医療法人警和会大阪警察病院
多根総合病院
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター
大阪鉄道病院
大阪公立大学医学部附属病院
東香里病院
社会医療法人美杉会佐藤病院
市立ひらかた病院
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院
ほくとクリニック病院
宗教学法人在日本南ブレスピテリアンミッション淀川キリスト教病院
医療法人西浦会（財団） 京阪病院
パナソニック健康保険組合 松下記念病院
一般財団法人 住友病院
公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院
医療法人恒昭会 藍野病院
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院
社会福祉法人天心会小阪病院
社会医療法人若弘会若草第一病院
医療法人藤井会 石切生喜病院
地方独立行政法人市立東大阪医療センター
大阪市立総合医療センター
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院
独立行政法人 地域医療機能推進機構 け丘医療センター
国家公務員共済組合連合会 大手前病院
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院
社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会 吹田療育園
八尾市立病院
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
大阪大学医学部附属病院
京都博愛会病院
富田病院
がくさい病院
医療法人社団洛和会洛和会丸太町病院
京都回生病院
武田病院
医療法人社団 恵心会 京都武田病院
医療法人同仁会（社団）京都九条病院
医療法人財団医道会十条武田リハビリテーション病院
一般財団法人 川越病院
医療法人寿尚会 洛陽病院
医療法人三幸会 北山病院
医療法人稲門会 いわくら病院
医療法人三幸会 第二北山病院
医療法人社団行陵会京都大原記念病院
医療法人清水会脳神経リハビリ北大路病院
公益社団法人京都保健会京都民医連中央病院
医療法人社団 育生会 京都久野病院
医療法人 桜花会醍醐病院
社会医療法人弘仁会大島病院
蘇生会総合病院
医療法人医仁会 武田総合病院
一般財団法人仁風会京都南西病院
医療法人社団 淀さんせん会 金井病院
医療法人健幸会むかいじま病院
医療法人清水会 京都リハビリテーション病院
医療法人八仁会御山南病院
京都岡本記念病院
医療法人栄仁会宇治おうばく病院
社会福祉法人 あじろぎ会 宇治病院

大学院入学意向調査送付先

医療機関その2

医療法人徳洲会治徳洲会病院
医療法人徳洲会 六地藏総合病院
医療法人啓信会 京都きづ川病院
医療法人社団医聖会八幡中央病院
社会医療法人美杉会男山病院
一般財団法人療道協会 西山病院
一般財団法人長岡記念財団 長岡病院
医療法人社団千春会千春会病院
医療法人医修会 新河端病院
長岡京病院
医療法人 真生会向日回生病院
医療法人社団石鎚会京都田辺中央病院
医療法人社団石鎚会京都田辺記念病院
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院
三菱京都病院
医療法人清仁会 シミズ病院
医療法人清仁会 洛西ニュータウン病院
医療法人弘正会 西京都病院
医療法人新生十全会京都東山老年サナトリウム
医療法人社団洛和会洛和会音羽病院
医療法人社団洛和会洛和会音羽リハビリテーション病院
京都府立洛南病院
京都中部総合医療センター
京都山城総合医療センター
京都府立心身障害者福祉センター 附属リハビリテーション病院
京都府立医科大学附属病院
京都市立病院
京都第二赤十字病院
京都第一赤十字病院
独立行政法人地域医療機能推進機構 京都鞍馬口医療センター
社会福祉法人恩賜財団京都府済生会京都済生会病院
独立行政法人国立病院機構京都医療センター
国立大学法人 京都大学医学部附属病院
独立行政法人国立病院機構 南京都病院
独立行政法人国立病院機構 宇多野病院
大津赤十字病院
医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院
医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院

医療法人幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院
大津赤十字志賀病院
医療法人良善会 ひかり病院
市立大津市民病院
打出病院
滋賀医科大学医学部附属病院
医療法人 明和病院
医療法人内海慈仁会有馬病院
兵庫医科大学病院
社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺病院
西宮協立脳神経外科病院
仁明会病院
上ヶ原病院
医療法人協和会 協和マリナホスピタル
西宮協立リハビリテーション病院
医療法人敬愛会 西宮敬愛会病院
市立芦屋病院
社会医療法人 中央会 尼崎中央病院
医療法人尼崎厚生会立花病院
合志病院
尼崎医療生協病院
はくほう会セントラル病院
兵庫県立尼崎総合医療センター
社会医療法人愛仁会尼崎だいもつ病院
兵庫県立 西宮病院
西宮市立中央病院
独立行政法人国立病院機構兵庫中央病院

大学院入学意向調査送付先

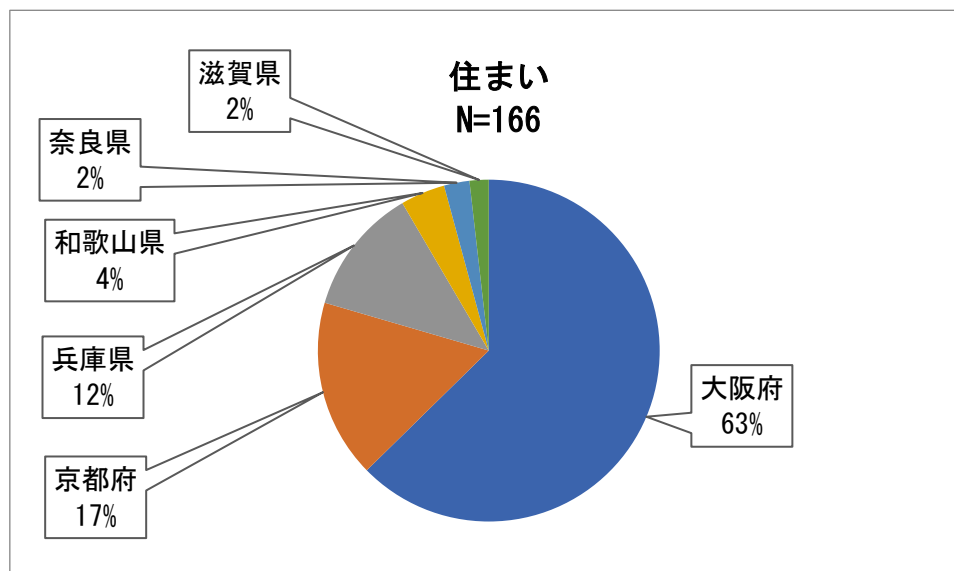
企業

(株)アシックス 人事企画部
オムロン(株)
デサントジャパン(株) 人事総務部
ニプロ(株) 総務人事部
ミズノ(株)

～ 入学意向に関するアンケート調査 : 全体～ 回答総数 166

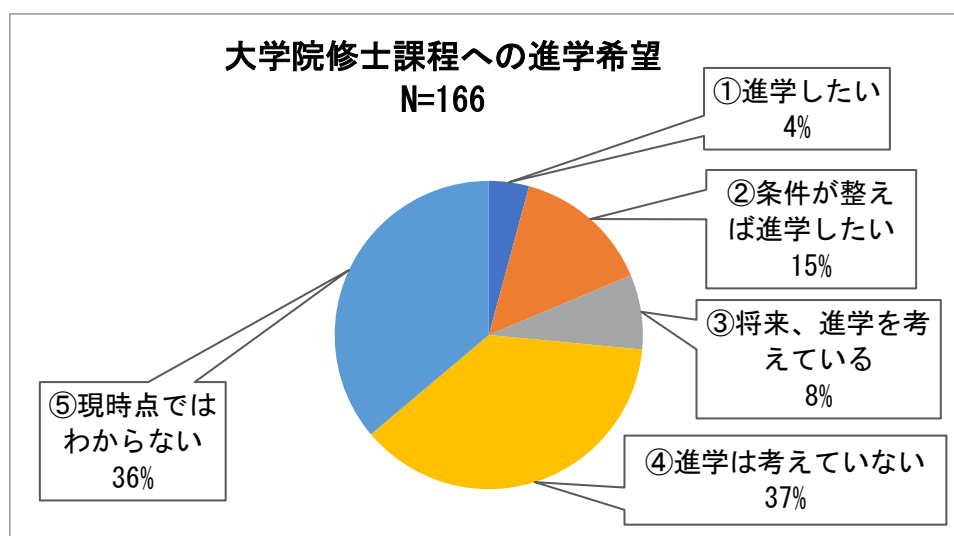
1. あなたの現在のお住まいの都道府県をお答えください。

回答	件数	%
大阪府	104	62.7%
京都府	28	16.9%
兵庫県	20	12.0%
和歌山県	7	4.2%
奈良県	4	2.4%
滋賀県	3	1.8%
	166	100.0%



2. あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。

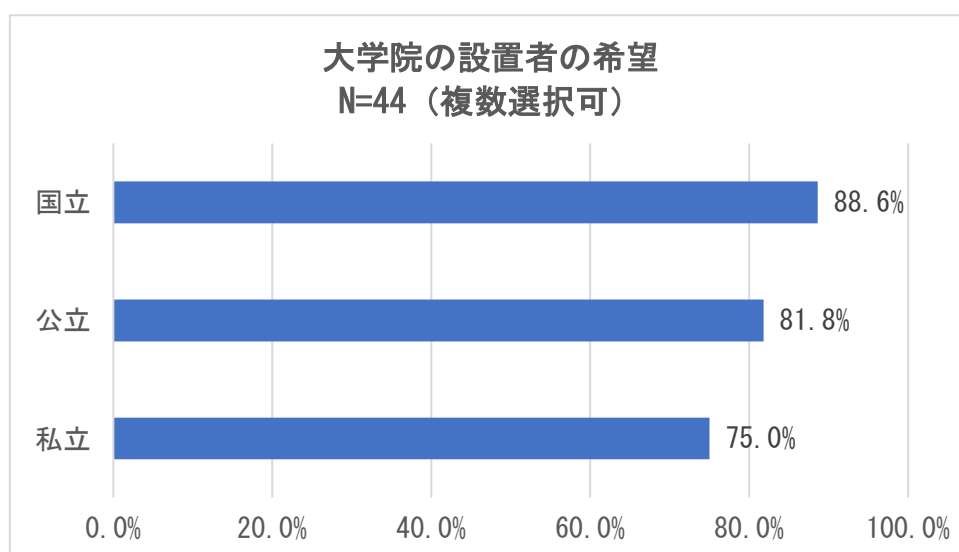
回答	件数	%
①進学したい	7	4.2%
②条件が整えば進学したい	24	14.5%
③将来、進学を考えている	13	7.8%
④進学は考えていない	62	37.3%
⑤現時点ではわからない	60	36.1%
	166	



3. 志望する大学院の設置者の希望を選択してください。(複数選択可)

2. (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

回答	件数	%
国立	39	88.6%
公立	36	81.8%
私立	33	75.0%
	44	

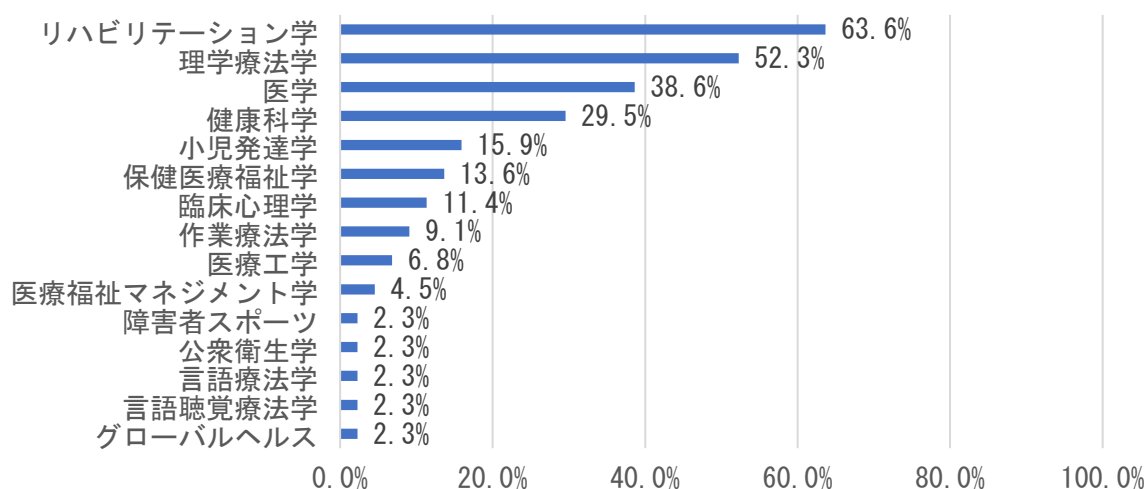


4. 大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください。(複数選択可)

2. (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思えますか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

回答	件数	%
リハビリテーション学	28	63.6%
理学療法学	23	52.3%
医学	17	38.6%
健康科学	13	29.5%
小児発達学	7	15.9%
保健医療福祉学	6	13.6%
臨床心理学	5	11.4%
作業療法学	4	9.1%
医療工学	3	6.8%
医療福祉マネジメント学	2	4.5%
障害者スポーツ	1	2.3%
公衆衛生学	1	2.3%
言語療法学	1	2.3%
言語聴覚療法学	1	2.3%
グローバルヘルス	1	2.3%
	44	

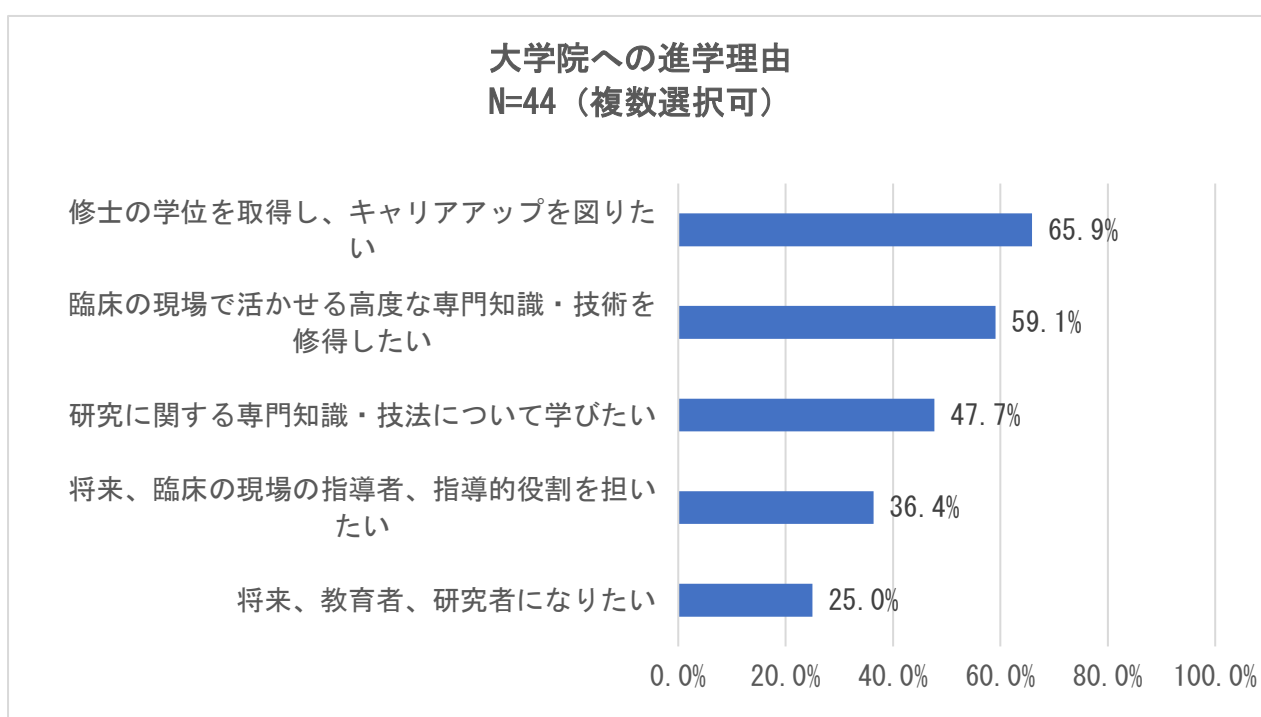
大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野
N=44 (複数選択可)



5. 大学院に進学したいと思うようになった理由は何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

2. (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いませんか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

回答	件数	%
修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい	29	65.9%
臨床の現場で活かせる高度な専門知識・技術を修得したい	26	59.1%
研究に関する専門知識・技法について学びたい	21	47.7%
将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい	16	36.4%
将来、教育者、研究者になりたい	11	25.0%
	44	

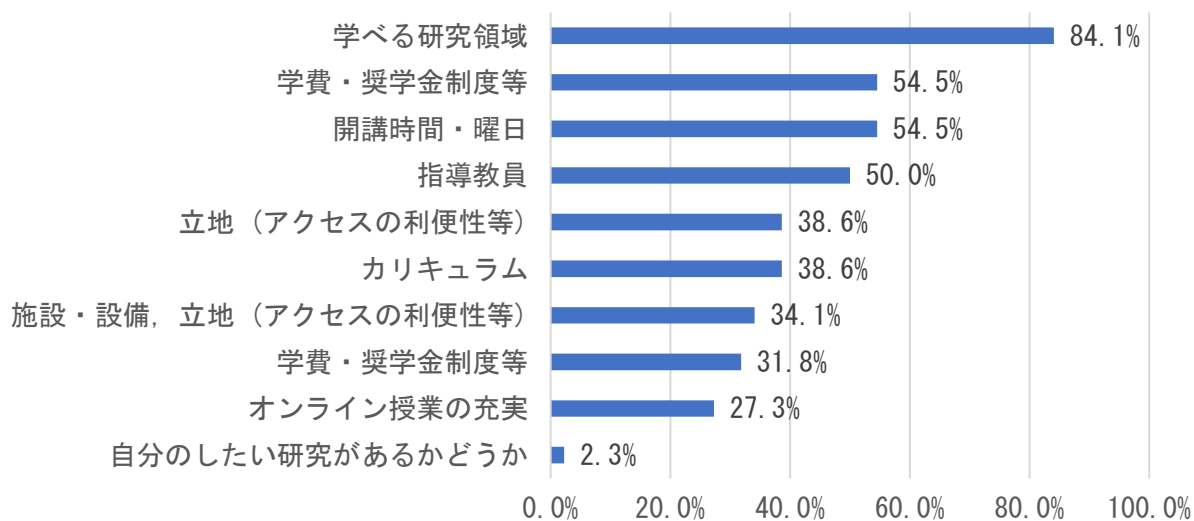


6. 進学先を選択する際に重視することは何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

2. (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いませんか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

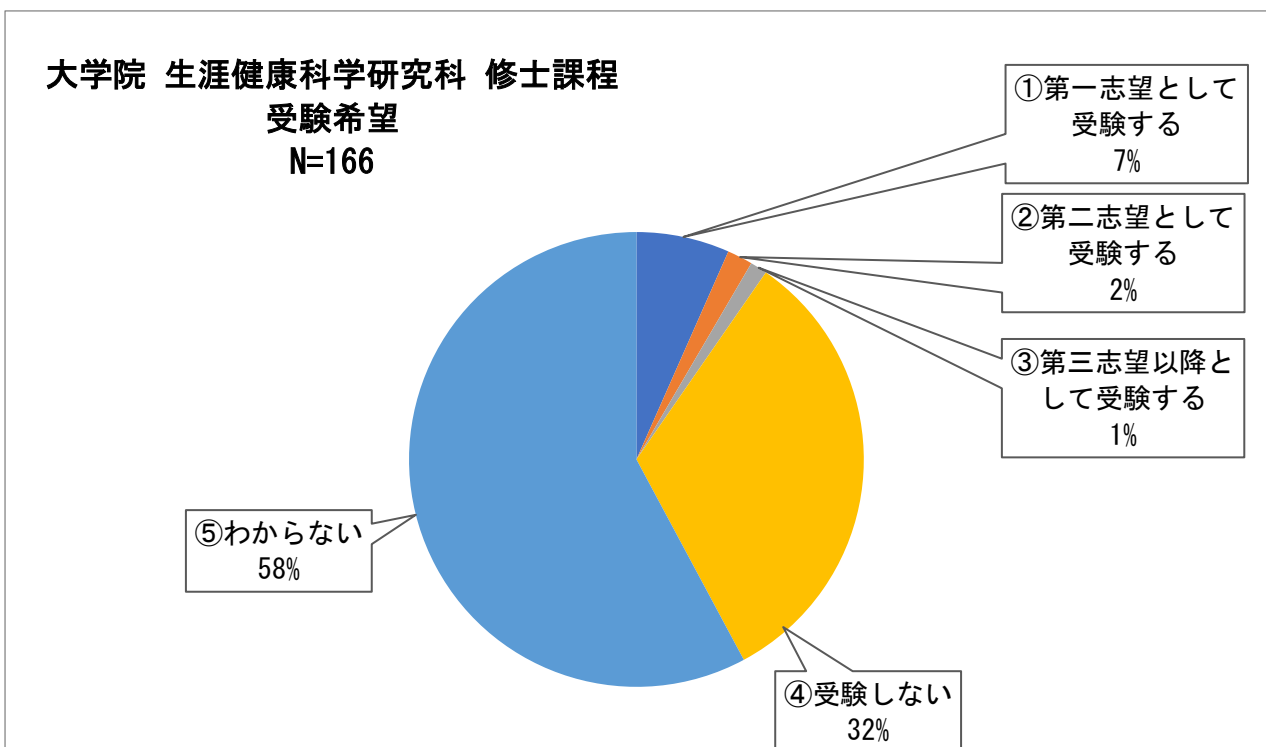
回答	件数	%
学べる研究領域	37	84.1%
学費・奨学金制度等	24	54.5%
開講時間・曜日	24	54.5%
指導教員	22	50.0%
立地（アクセスの利便性等）	17	38.6%
カリキュラム	17	38.6%
施設・設備, 立地（アクセスの利便性等）	15	34.1%
学費・奨学金制度等	14	31.8%
オンライン授業の充実	12	27.3%
自分のしたい研究があるかどうか	1	2.3%
	44	

進学先選択時の重視項目
N=44（複数選択可）



7. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

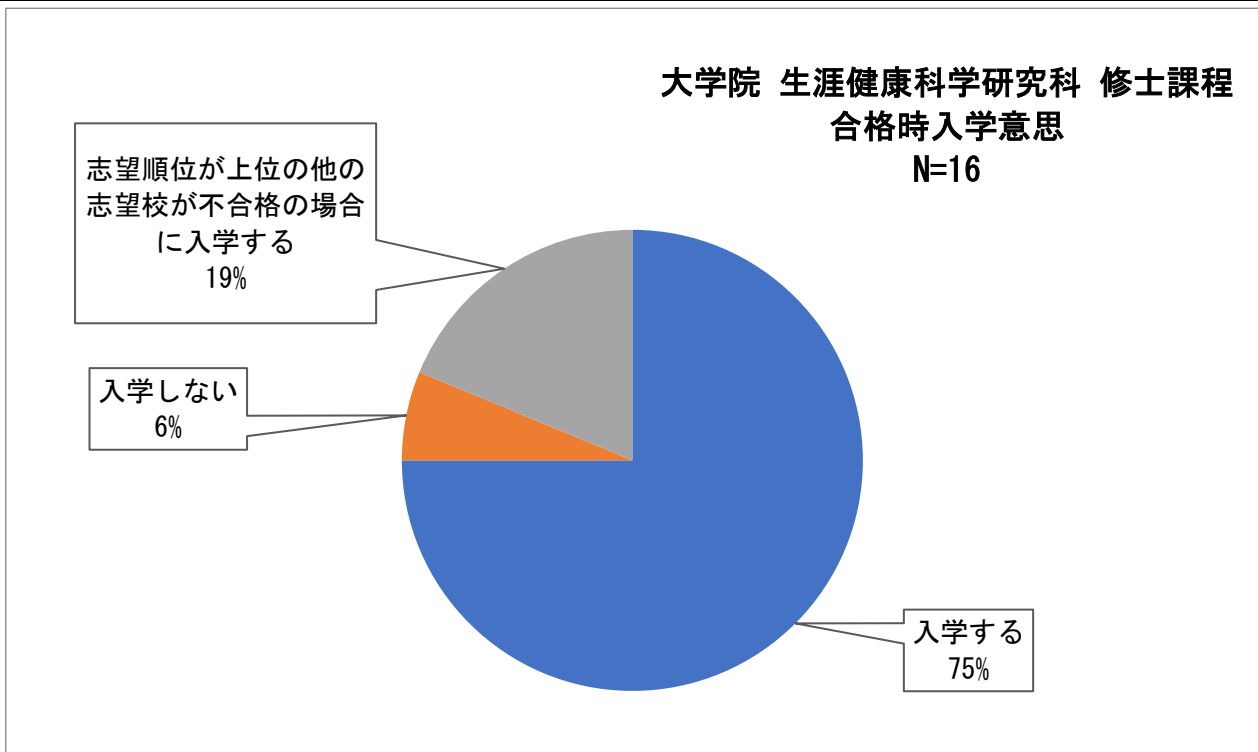
回答	件数	%
①第一志望として受験する	11	6.6%
②第二志望として受験する	3	1.8%
③第三志望以降として受験する	2	1.2%
④受験しない	54	32.5%
⑤わからない	96	57.8%
	166	100.0%



8. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

7. (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。)で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

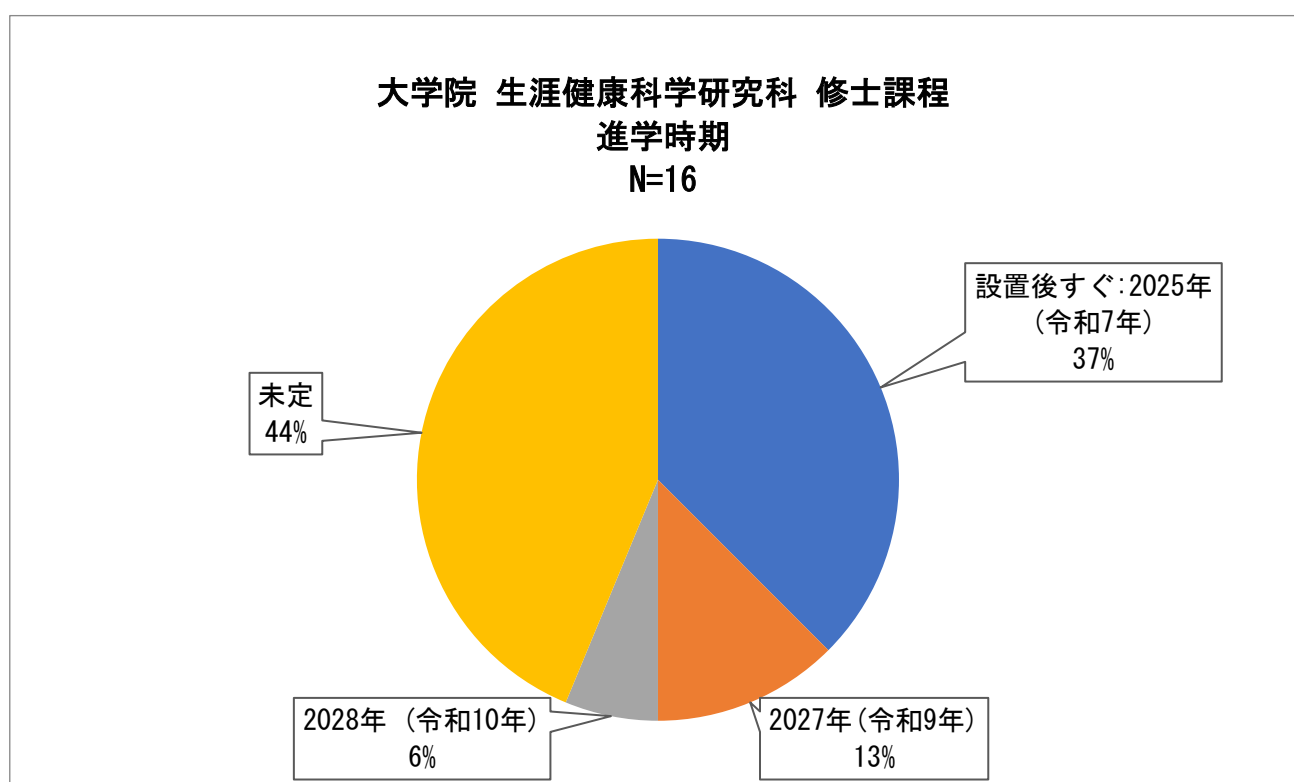
回答	件数	%
入学する	12	75.0%
入学しない	1	6.3%
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	3	18.8%
	16	



9. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

7. (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ回答。

回答	件数	%
設置後すぐ:2025年(令和7年)	6	37.5%
2027年(令和9年)	2	12.5%
2028年(令和10年)	1	6.3%
未定	7	43.8%
	16	



10. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の進学に興味・関心がない理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択してください)

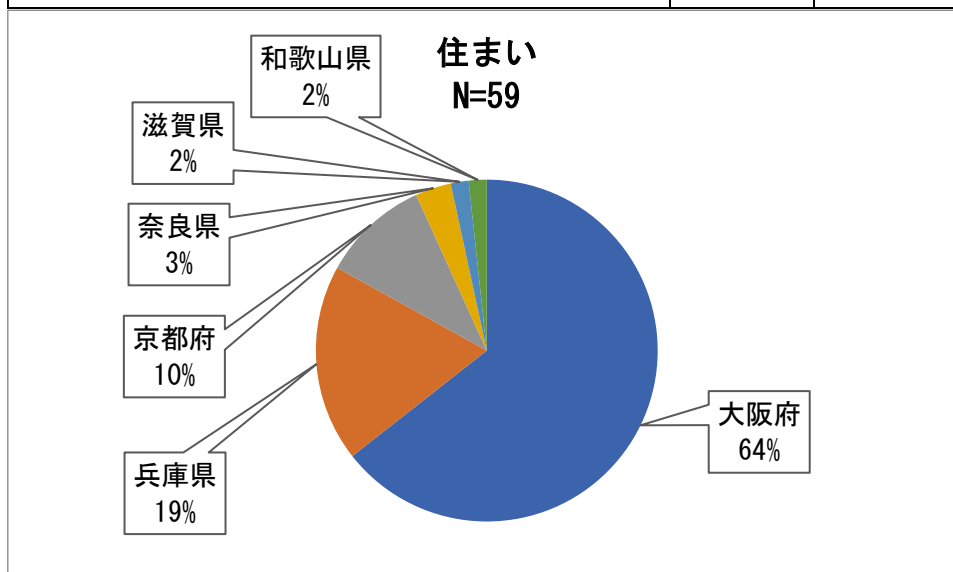
7. (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。)で ④受験しない ⑤わからない と答えた方のみ お答えください。

回答	件数	%
本修士課程についてのもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから	78	52.0%
学費が高いから	33	22.0%
構想内容に魅力を感じないから	16	10.7%
通学が不便だから	12	8.0%
大学院進学を考えていないから	13	8.7%
他の大学院への進学を検討しているから	8	5.3%
年齢的に問題	3	2.0%
別の大学へ通っているから	1	0.7%
分からない	1	0.7%
地元に戻ろうと考えている	1	0.7%
大学院に行く時間がないから	1	0.7%
他の大学院に進学中のため	1	0.7%
進学するメリットを感じないため	1	0.7%
将来の見通しが不鮮明だから	1	0.7%
修士課程獲得したいと思わないから	1	0.7%
時間がありません	1	0.7%
言語聴覚士の領域に関する専門家がないため(嚙下、失語、高次脳)	1	0.7%
現時点では分からないため	1	0.7%
研究への意欲はない	1	0.7%
具体的な研究内容などがよくわからない	1	0.7%
学費捻出が困難なため	1	0.7%
院に行く目標が定まってないから	1	0.7%
未回答	1	0.7%
経済的に困難	1	0.7%
	150	

～ 入学意向に関するアンケート調査：在學生（本学）～ 回答総数 59

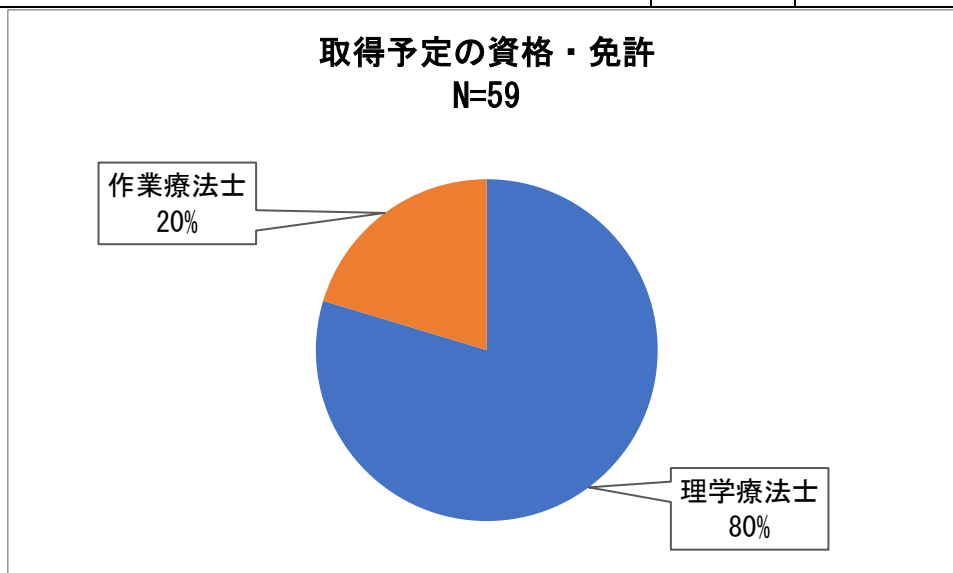
問1. あなたの現在のお住まいの都道府県をお答えください。

回答	件数	(全体) %
大阪府	38	64.4%
兵庫県	11	18.6%
京都府	6	10.2%
奈良県	2	3.4%
滋賀県	1	1.7%
和歌山県	1	1.7%
	59	



問2. あなたが取得予定の免許・資格をお答えください。

回答	件数	(全体) %
理学療法士	47	79.7%
作業療法士	12	20.3%
総計	59	



問3. あなたの現在の所属についてお答えください。

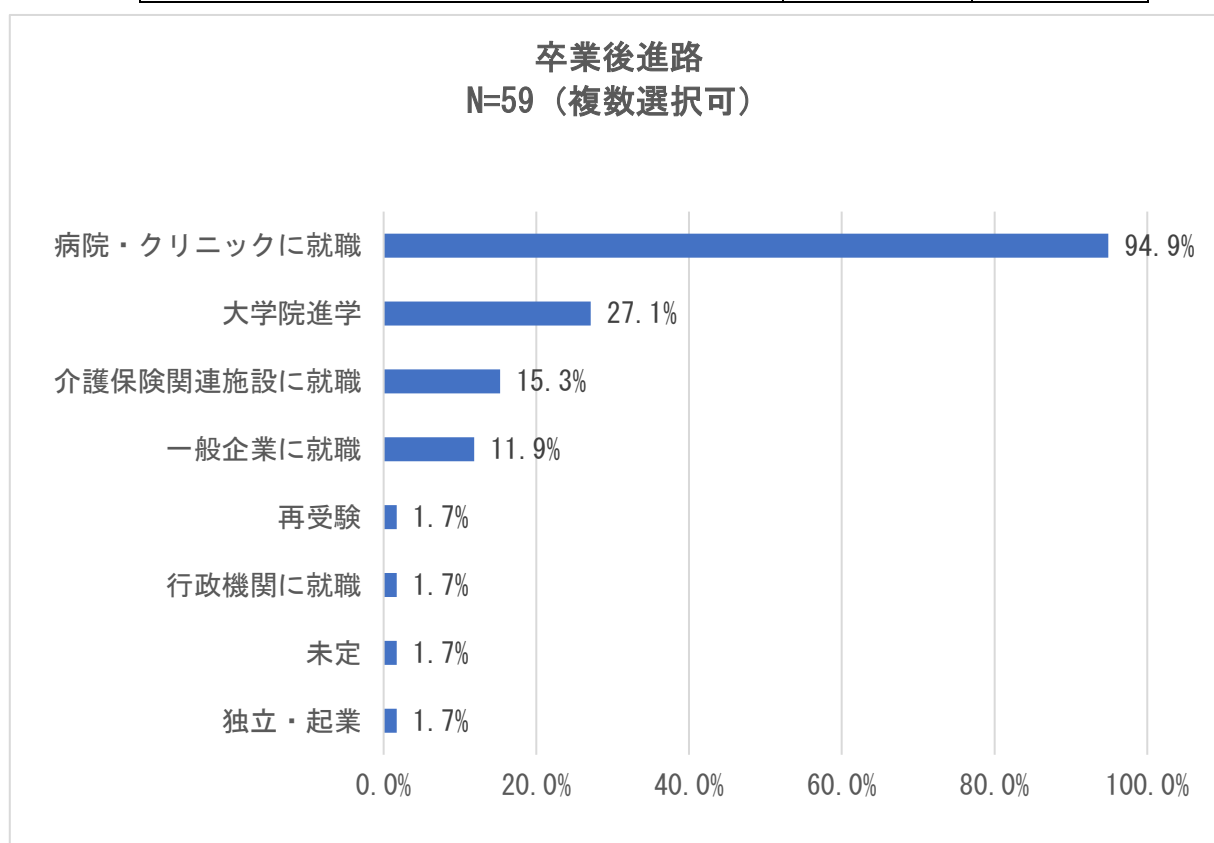
回答	件数	(全体) %
リハビリテーション系大学	59	100.0%
総計	59	

問4. あなたの在籍学年をお答えください。

回答	件数	(全体) %
3年生	59	100.0%
総計	59	

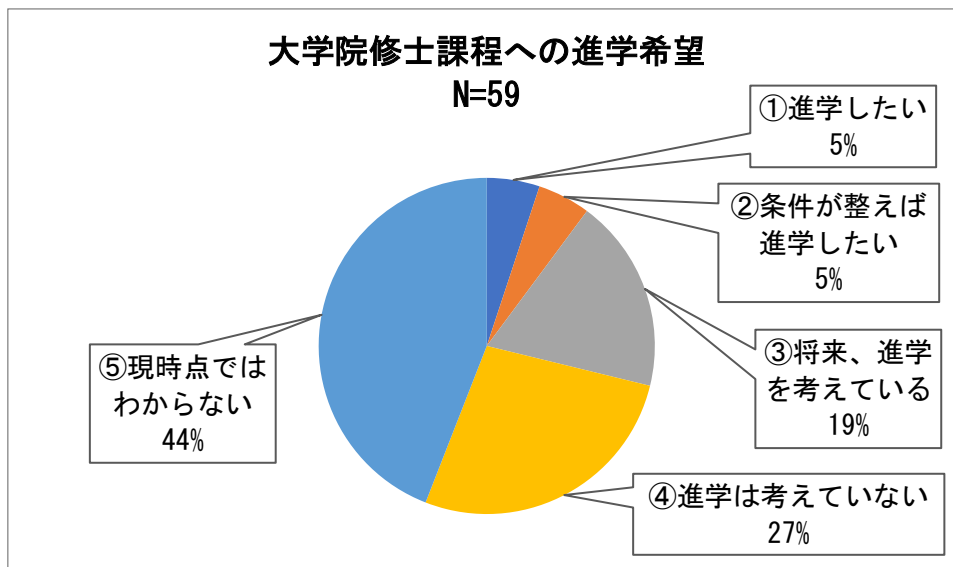
問5. あなたは卒業後の進路をどのように考えていますか。(複数選択可)

回答	(全体) %	件数
病院・クリニックに就職	94.9%	56
大学院進学	27.1%	16
介護保険関連施設に就職	15.3%	9
一般企業に就職	11.9%	7
再受験	1.7%	1
行政機関に就職	1.7%	1
未定	1.7%	1
独立・起業	1.7%	1
総計		59



問6. あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。

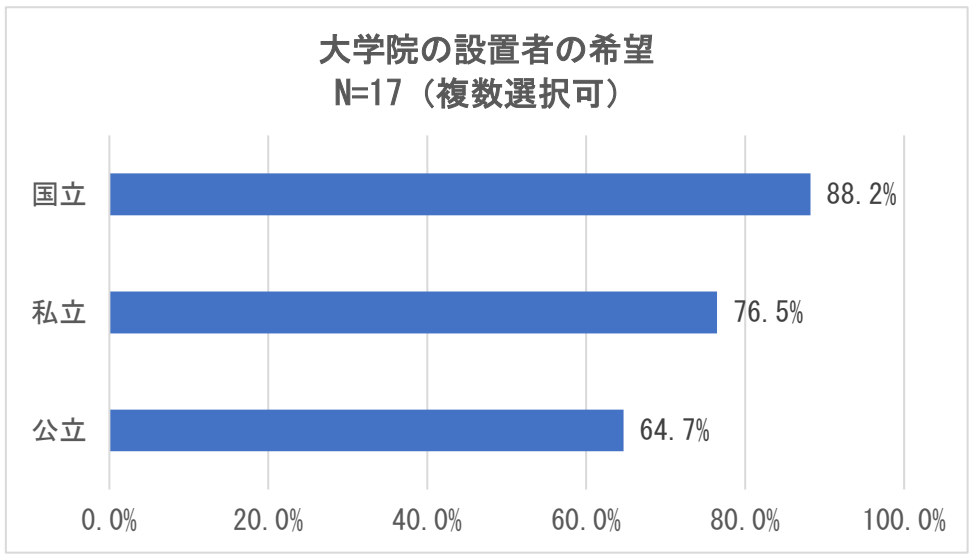
回答	(全体) %	件数
①進学したい	5.1%	3
②条件が整えば進学したい	5.1%	3
③将来、進学を考えている	18.6%	11
④進学は考えていない	27.1%	16
⑤現時点ではわからない	44.1%	26
総計		59



問7. 志望する大学院の設置者の希望を選択してください。(複数選択可)

問6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

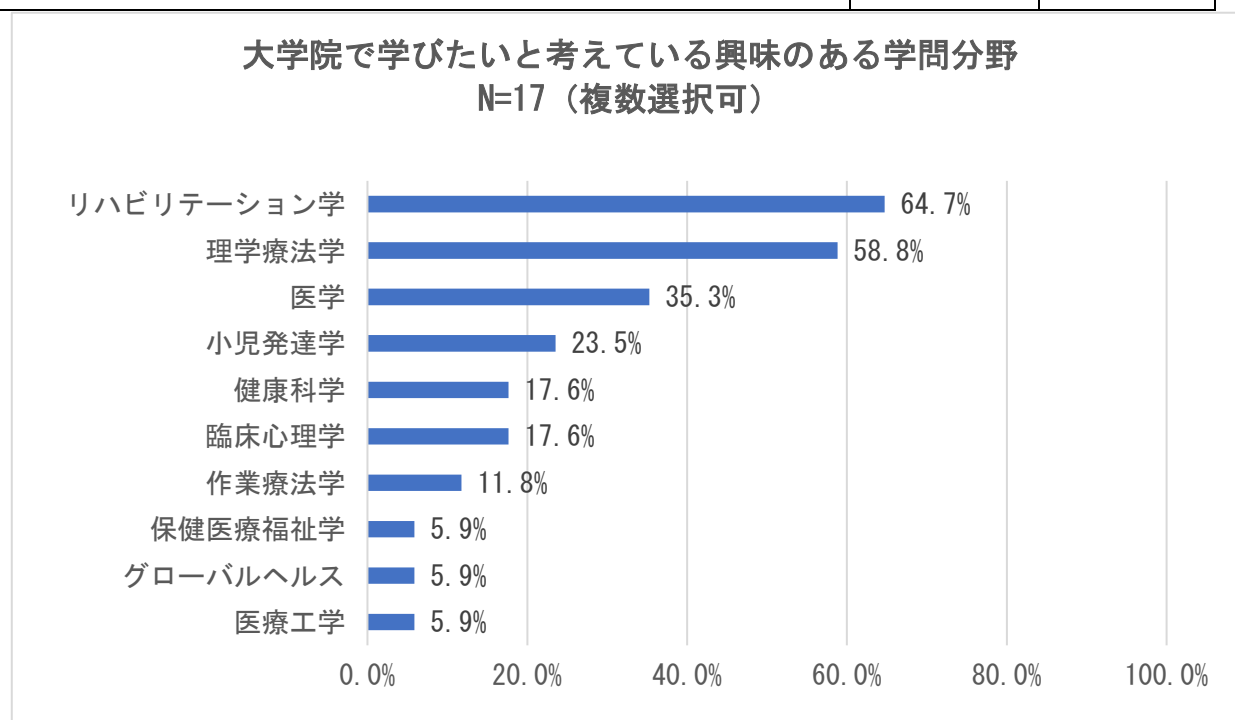
回答	(全体) %	件数
国立	88.2%	15
私立	76.5%	13
公立	64.7%	11
総計		17



問 8. 大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください。(複数選択可)

問 6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

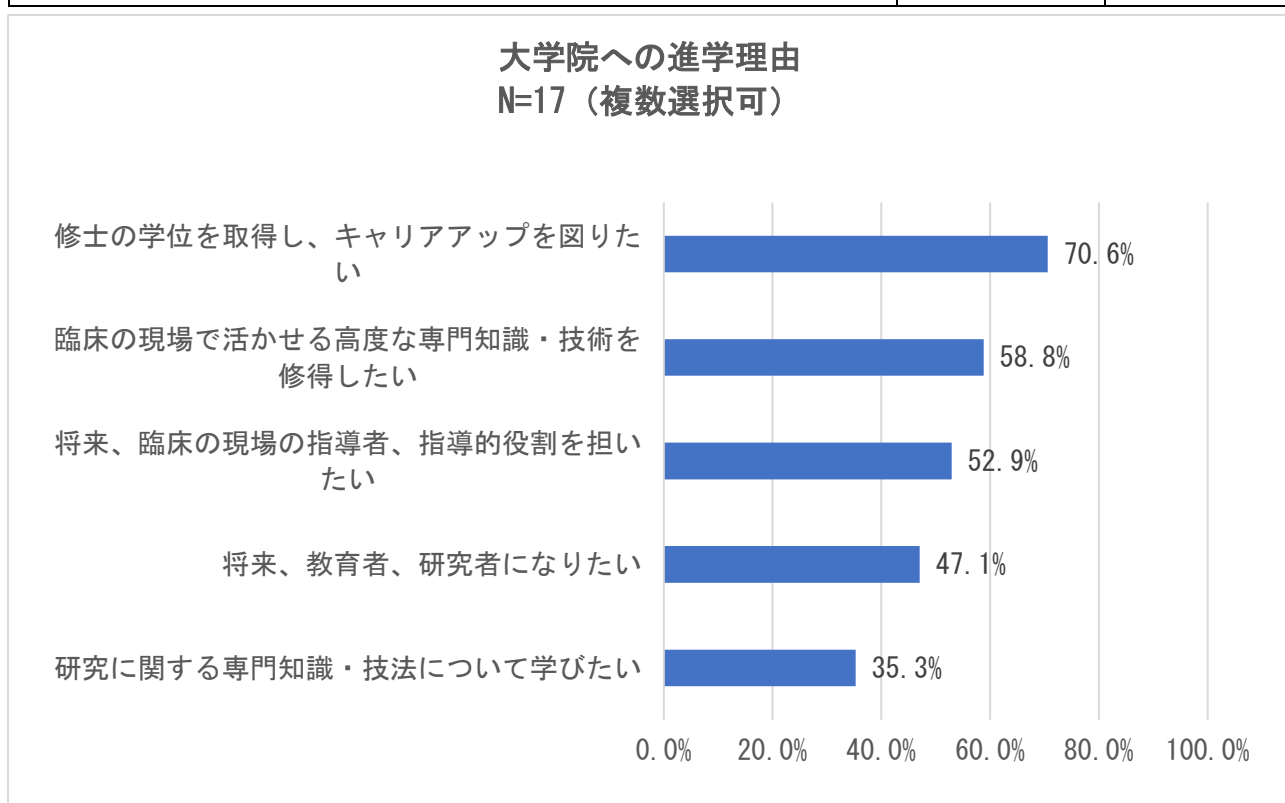
回答	(全体) %	件数
リハビリテーション学	64.7%	11
理学療法学	58.8%	10
医学	35.3%	6
小児発達学	23.5%	4
健康科学	17.6%	3
臨床心理学	17.6%	3
作業療法学	11.8%	2
保健医療福祉学	5.9%	1
グローバルヘルス	5.9%	1
医療工学	5.9%	1
総計		17



問9. 大学院に進学したいと思うようになった理由は何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

問6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

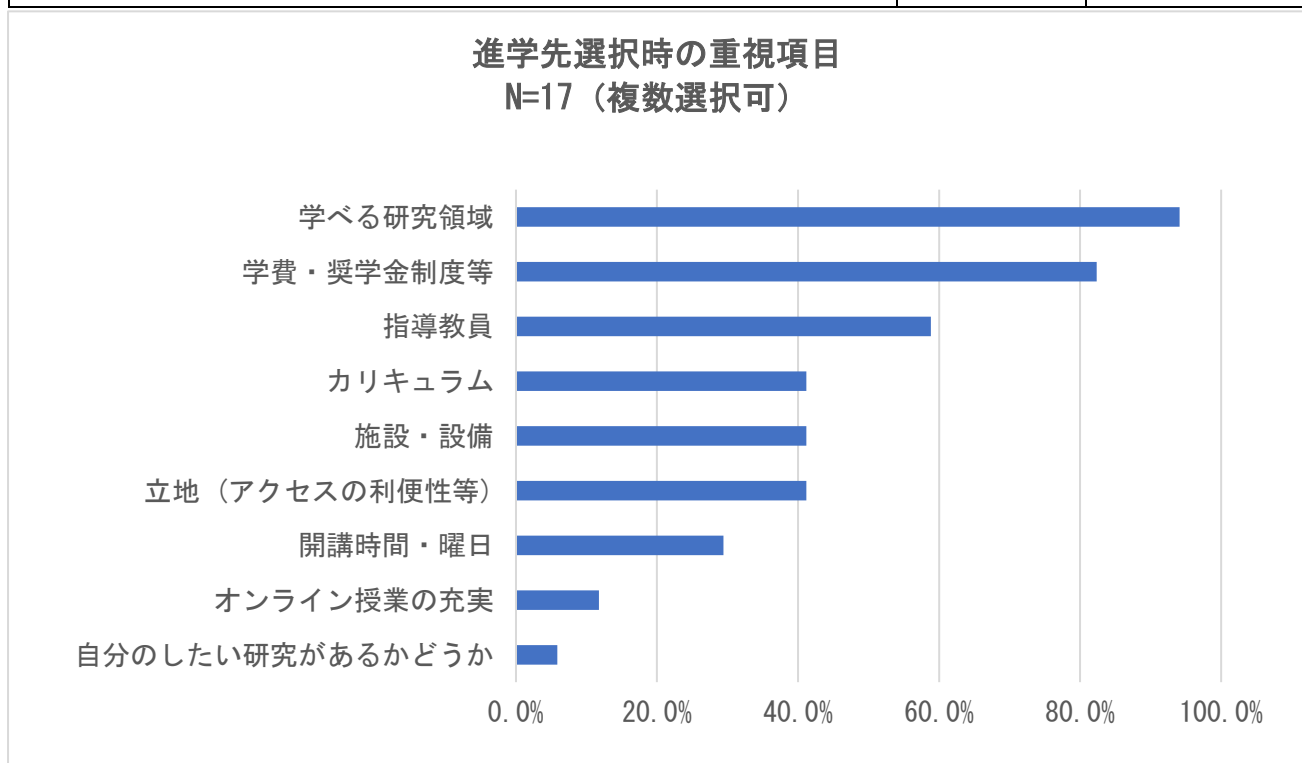
回答	(全体) %	件数
修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい	70.6%	12
臨床の現場で活かせる高度な専門知識・技術を修得したい	58.8%	10
将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい	52.9%	9
将来、教育者、研究者になりたい	47.1%	8
研究に関する専門知識・技法について学びたい	35.3%	6
総計		17



問 10. 進学先を選択する際に重視することは何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

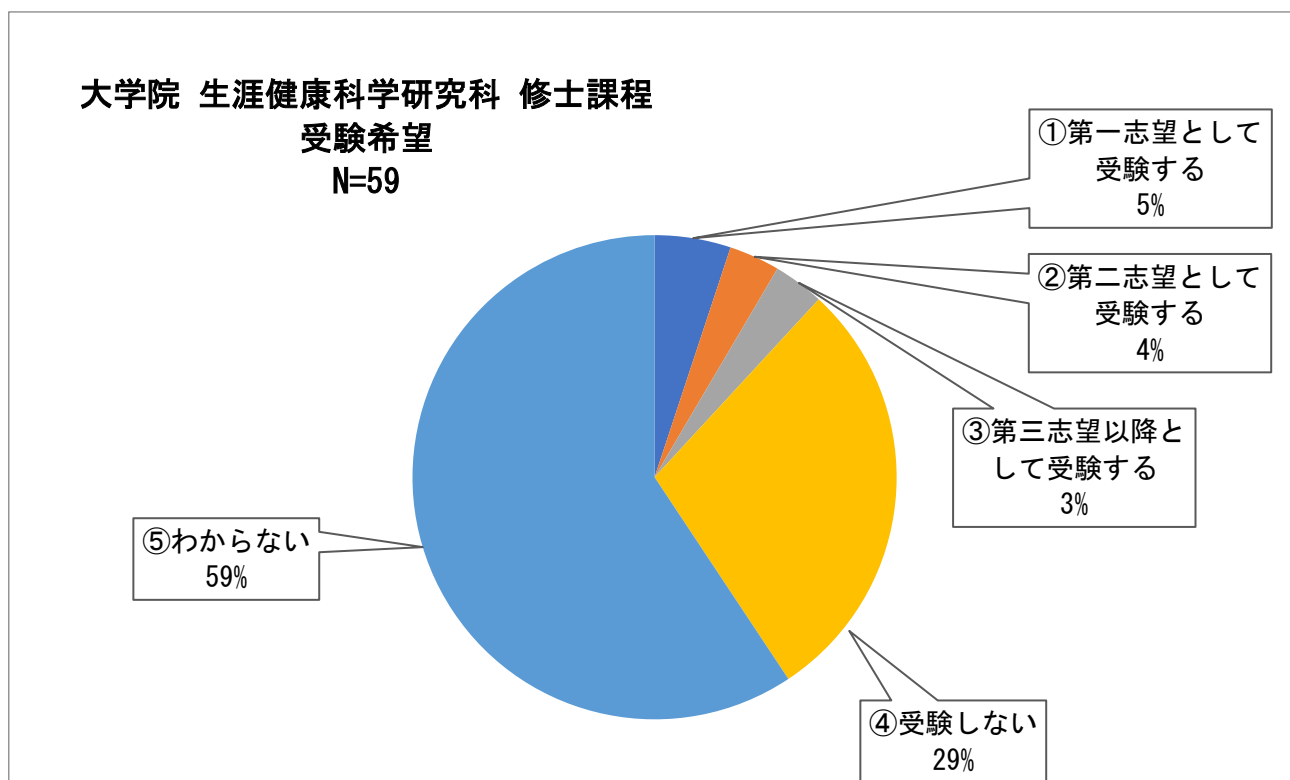
問 6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

回答	(全体) %	件数
学べる研究領域	94.1%	16
学費・奨学金制度等	82.4%	14
指導教員	58.8%	10
カリキュラム	41.2%	7
施設・設備	41.2%	7
立地 (アクセスの利便性等)	41.2%	7
開講時間・曜日	29.4%	5
オンライン授業の充実	11.8%	2
自分のしたい研究があるかどうか	5.9%	1
総計		17



問 11. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

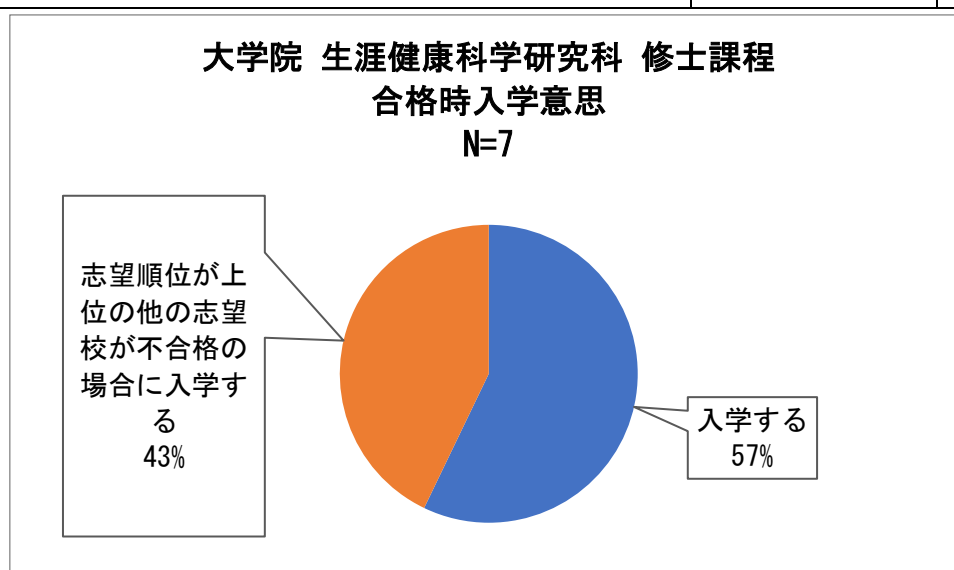
回答	(全体) %	件数
①第一志望として受験する	5.1%	3
②第二志望として受験する	3.4%	2
③第三志望以降として受験する	3.4%	2
④受験しない	28.8%	17
⑤わからない	59.3%	35
総計		59



問 12. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

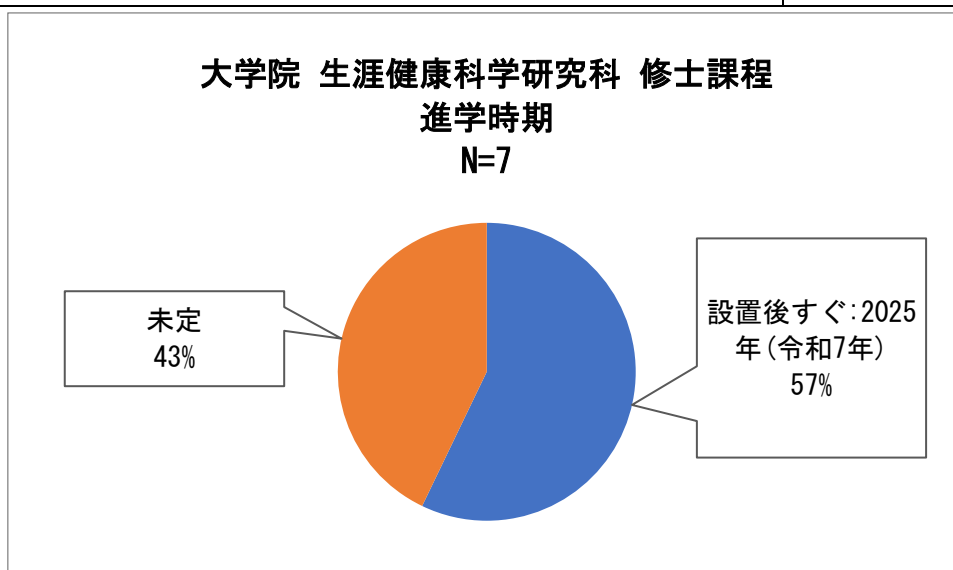
回答	(全体) %	件数
入学する	57.1%	4
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	42.9%	3
総計		7



問 13. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

回答	(全体) %	件数
設置後すぐ:2025 年(令和 7 年)	57.1%	4
未定	42.9%	3
総計		7



問 14. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の進学に興味・関心がない理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択してください)

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。)で ④受験しない ⑤わからない と 答えた方のみ お答えください。

回答	(全体) %	件数
本修士課程についてのもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから	61.5%	32
学費が高いから	28.8%	15
構想内容に魅力を感じないから	9.6%	5
通学が不便だから	9.6%	5
他の大学院への進学を検討しているから	7.7%	4
大学院への進学を考慮せず、病院へ就職したいから	1.9%	1
大学院自体への進学が未確定	1.9%	1
大学院進学を考えていないから	1.9%	1
地元に戻ろうと考えている	1.9%	1
経済的に困難	1.9%	1
未回答	1.9%	1
総計		52

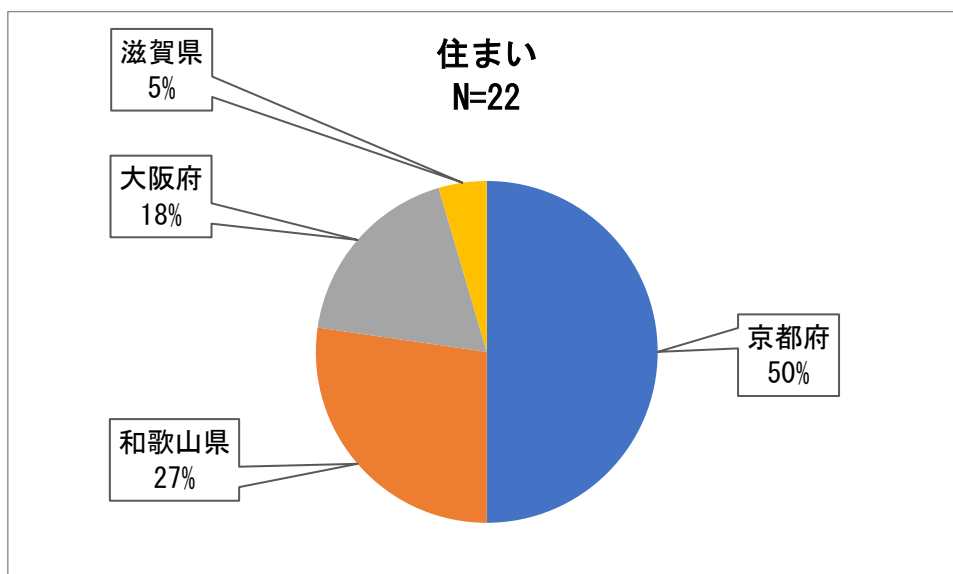
問 15. 本学大学院についてのご意見、ご要望等があればご自由に記入ください。

回答無し

～ 入学意向に関するアンケート調査 : 学生 (本学以外) ～ 回答総数 22

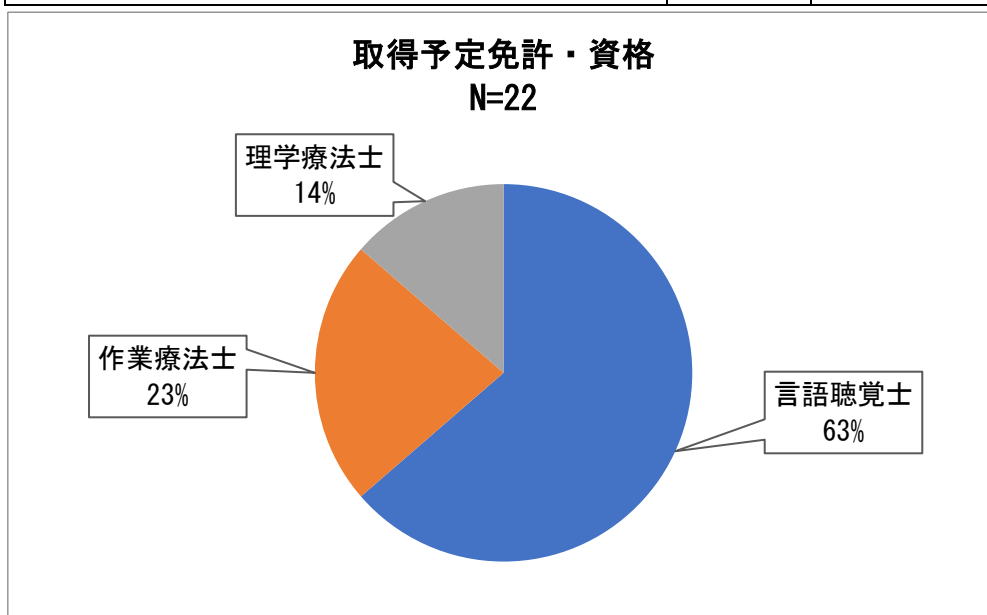
問 1. あなたの現在のお住まいの都道府県をお答えください。

回答	件数	(全体) %
京都府	11	50.0%
和歌山県	6	27.3%
大阪府	4	18.2%
滋賀県	1	4.5%
総計	22	100.0%



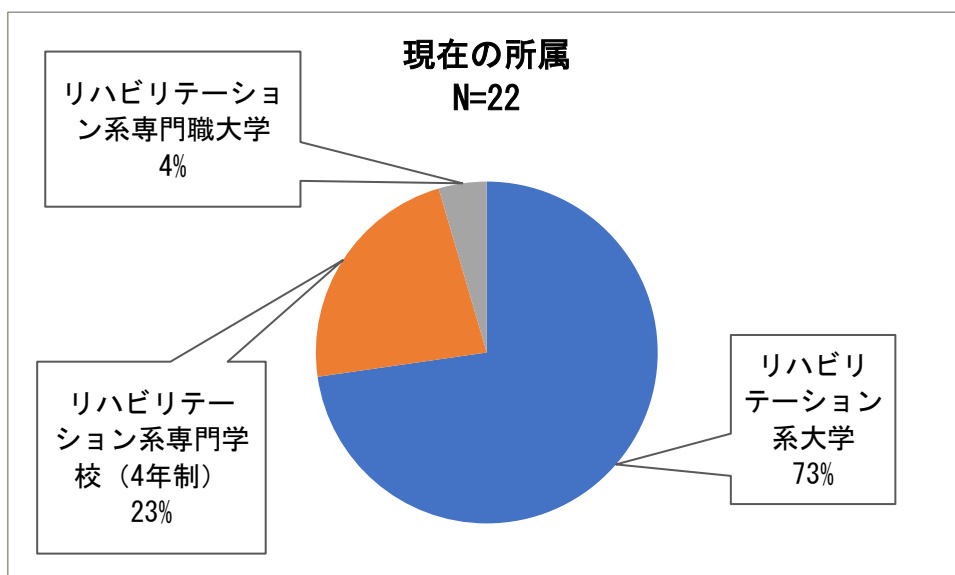
問2. あなたが取得予定の免許・資格をお答えください。

回答	件数	(全体) %
言語聴覚士	14	63.6%
作業療法士	5	22.7%
理学療法士	3	13.6%
総計	22	100.0%



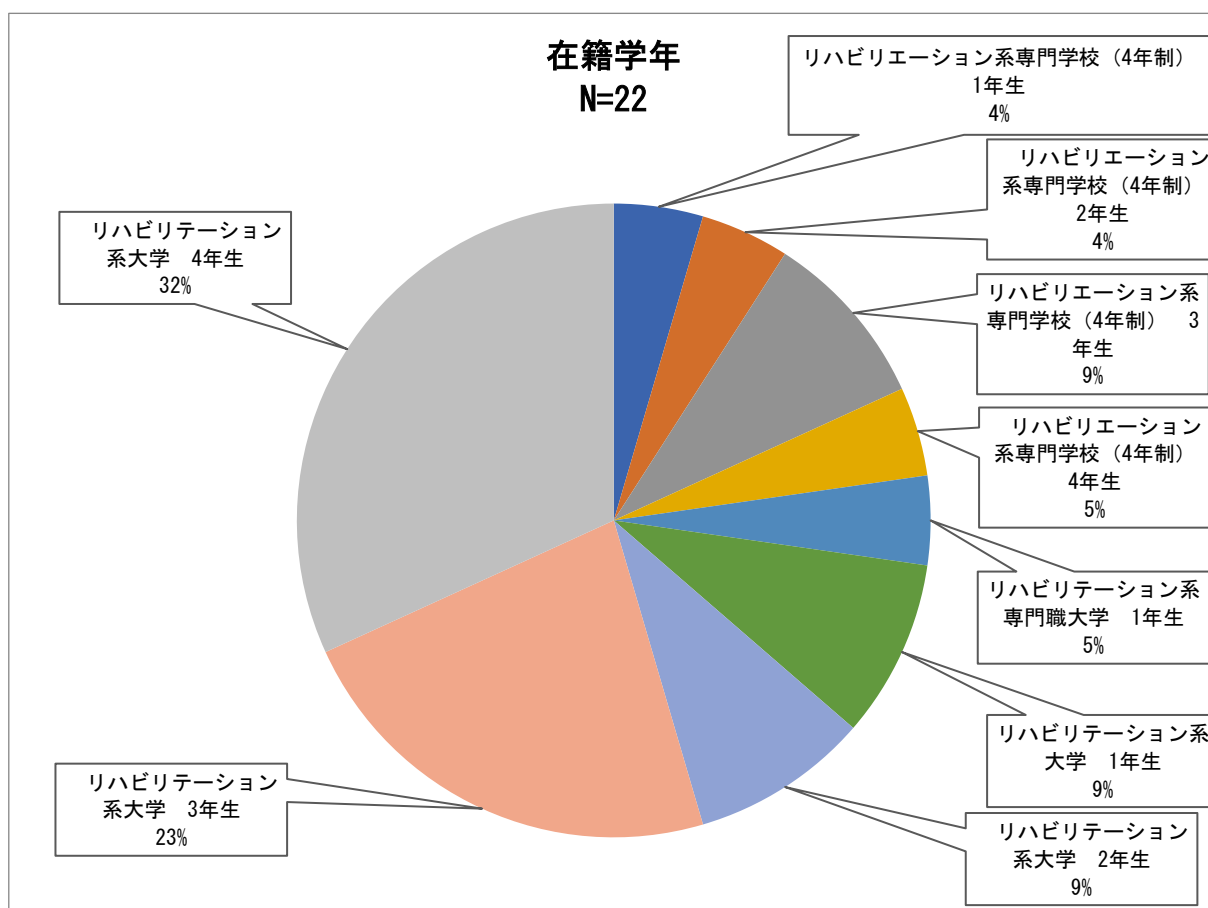
問3. あなたの現在の所属についてお答えください。

回答	件数	(全体) %
リハビリテーション系大学	16	72.7%
リハビリテーション系専門学校(4年制)	5	22.7%
リハビリテーション系専門職大学	1	4.5%
総計	22	100.0%



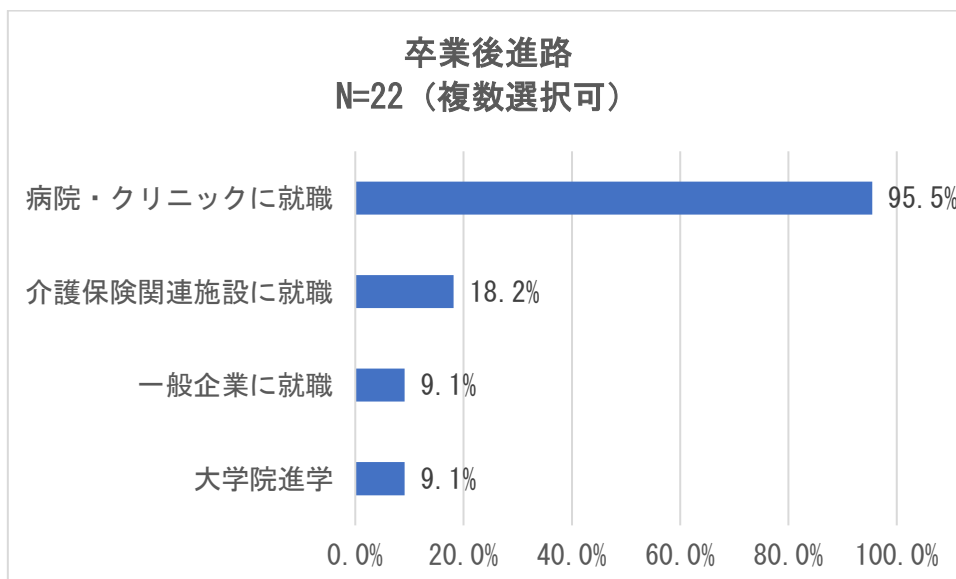
問4. あなたの在籍学年をお答えください。

回答	件数	(全体) %
リハビリテーション系専門学校 (4年制) 1年生	1	4.5%
リハビリテーション系専門学校 (4年制) 2年生	1	4.5%
リハビリテーション系専門学校 (4年制) 3年生	2	9.1%
リハビリテーション系専門学校 (4年制) 4年生	1	4.5%
リハビリテーション系専門職大学 1年生	1	4.5%
リハビリテーション系大学 1年生	2	9.1%
リハビリテーション系大学 2年生	2	9.1%
リハビリテーション系大学 3年生	5	22.7%
リハビリテーション系大学 4年生	7	31.8%
総計	22	100.0%



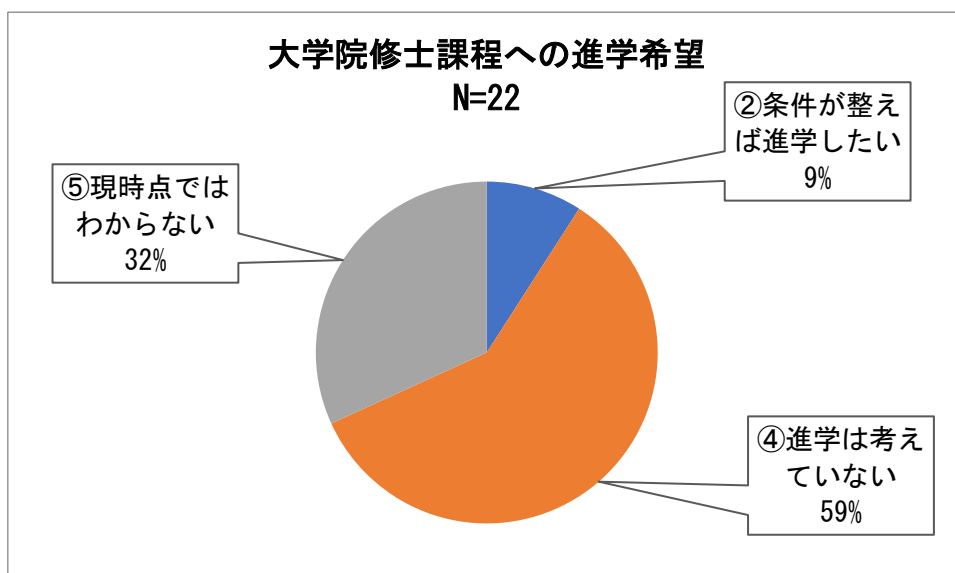
問5. あなたは卒業後の進路をどのように考えていますか。(複数選択可)

回答	件数	(全体) %
病院・クリニックに就職	21	95.5%
介護保険関連施設に就職	4	18.2%
一般企業に就職	2	9.1%
大学院進学	2	9.1%
総計	22	100.0%



問6. あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。

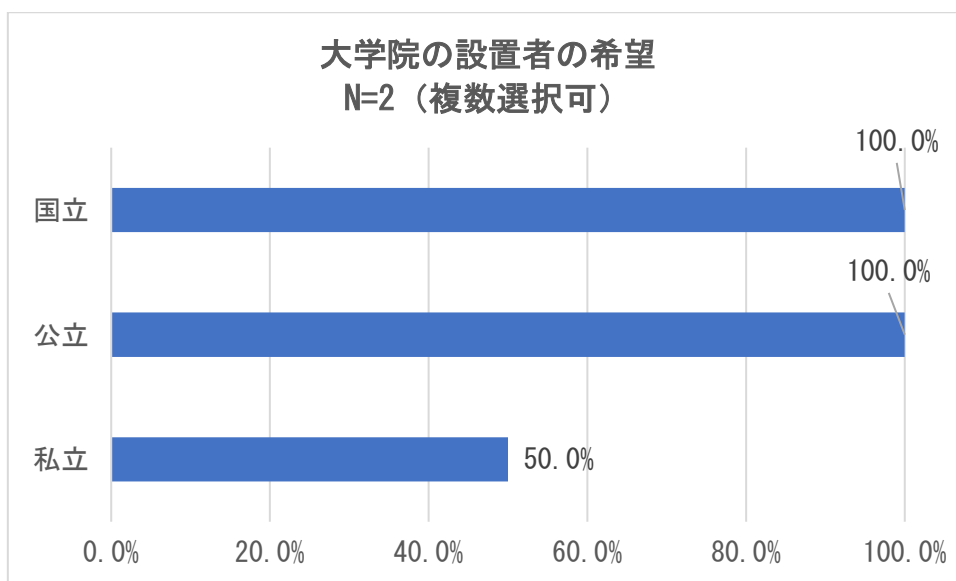
回答	件数	(全体) %
②条件が整えば進学したい	2	9.1%
④進学は考えていない	13	59.1%
⑤現時点ではわからない	7	31.8%
総計	22	100.0%



問7. 志望する大学院の設置者の希望を選択してください。(複数選択可)

問6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

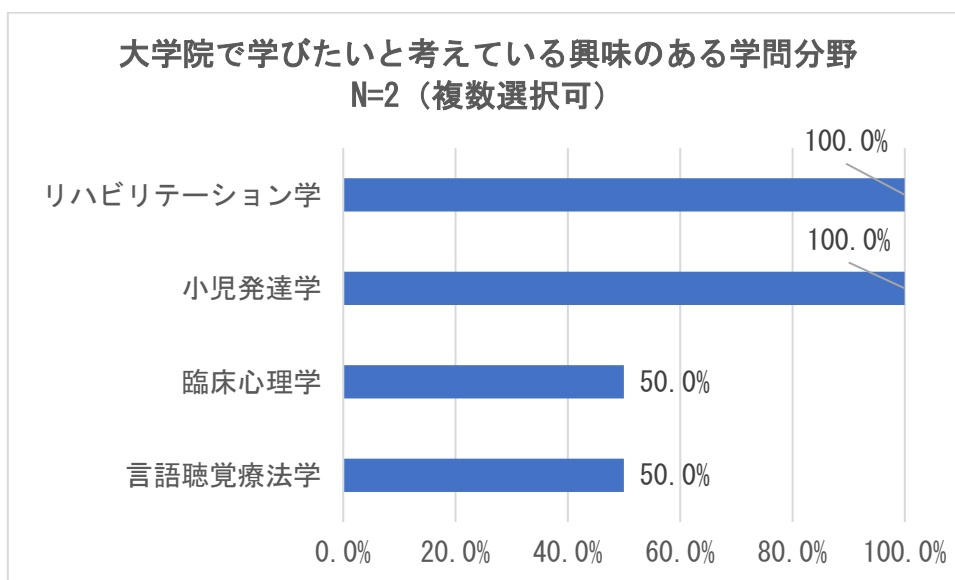
回答	(全体) %	件数
国立	100.0%	2
公立	100.0%	2
私立	50.0%	1
総計		2



問 8. 大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください。(複数選択可)

問 6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

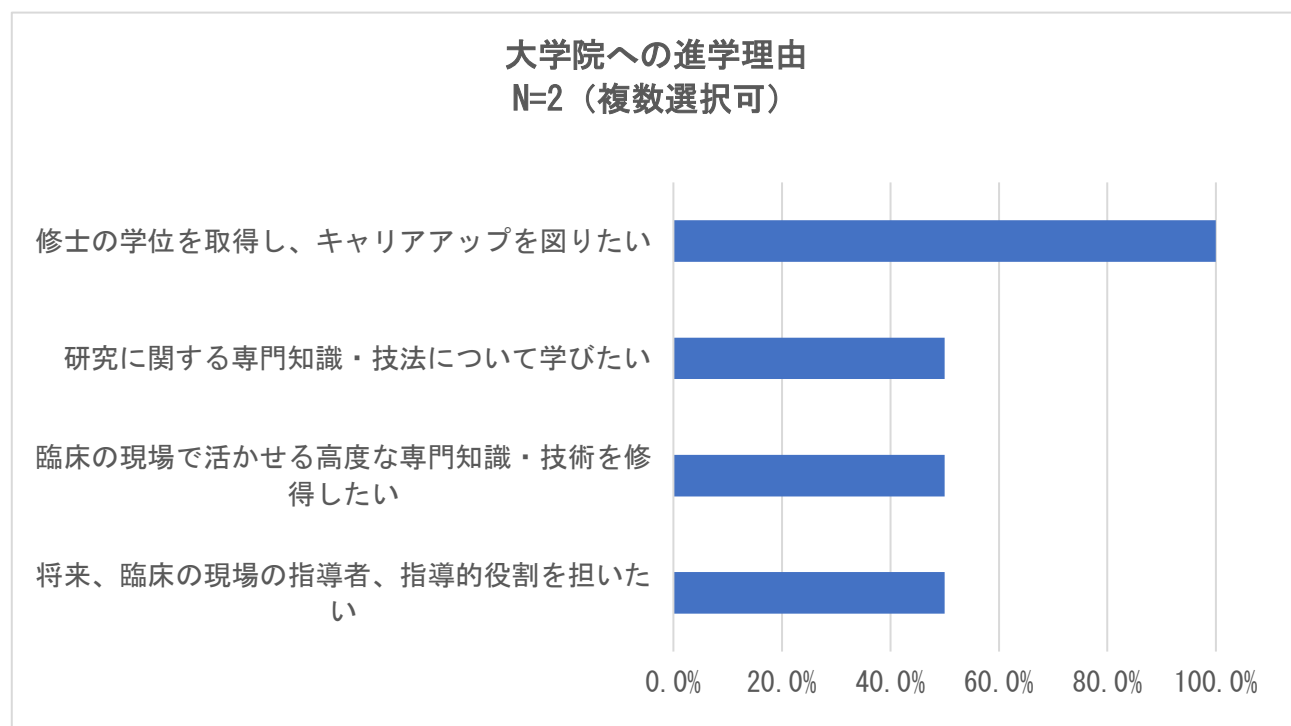
回答	(全体) %	件数
リハビリテーション学	100.0%	2
小児発達学	100.0%	2
臨床心理学	50.0%	1
言語聴覚療法学	50.0%	1
総計		2



問9. 大学院に進学したいと思うようになった理由は何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

問6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いませんか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

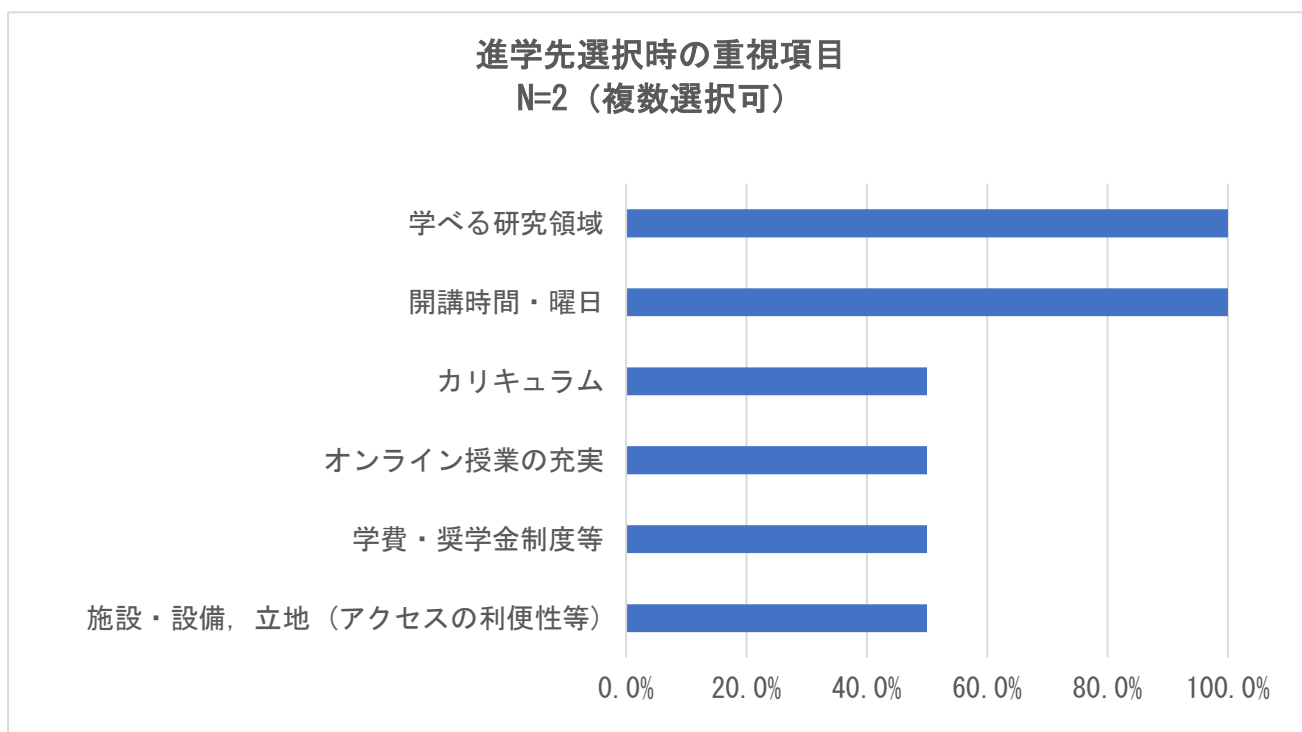
回答	(全体) %	件数
修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい	100.0%	2
研究に関する専門知識・技法について学びたい	50.0%	1
臨床の現場で活かせる高度な専門知識・技術を修得したい	50.0%	1
将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい	50.0%	1
総計		2



問 10. 進学先を選択する際に重視することは何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

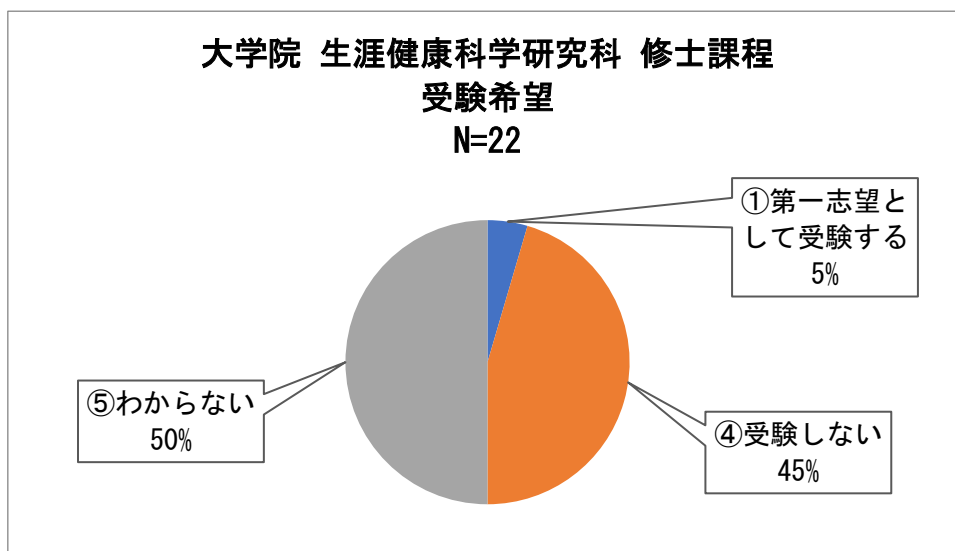
問 6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

回答	(全体) %	件数
学べる研究領域	100.0%	2
開講時間・曜日	100.0%	2
カリキュラム	50.0%	1
オンライン授業の充実	50.0%	1
学費・奨学金制度等	50.0%	1
施設・設備, 立地 (アクセスの利便性等)	50.0%	1
総計		2



問 11. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

回答	件数	(全体) %
①第一志望として受験する	1	4.5%
④受験しない	10	45.5%
⑤わからない	11	50.0%
総計	22	



問 12. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

回答	件数	(全体) %
入学する	1	100.0%
総計	1	

問 13. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

回答	件数	(全体) %
2027年(令和9年)	1	100.0%
総計	1	

問 14. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の進学に興味・関心がない理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択してください)

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。)で ④受験しない ⑤わからない と 答えた方のみ お答えください。

回答	件数	(全体) %
本修士課程についてのもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから	6	28.6%
学費が高いから	5	23.8%
構想内容に魅力を感じないから	3	14.3%
通学が不便だから	2	9.5%
別の大学へ通っているから	1	4.8%
分からない	1	4.8%
大学院に進学するか現時点では不明であるため	1	4.8%
大学院に進みたいと思わないから	1	4.8%
大学院に行くつもりがないから	1	4.8%
進学するメリットを感じないため	1	4.8%
将来の見通しが不鮮明だから	1	4.8%
総計	21	

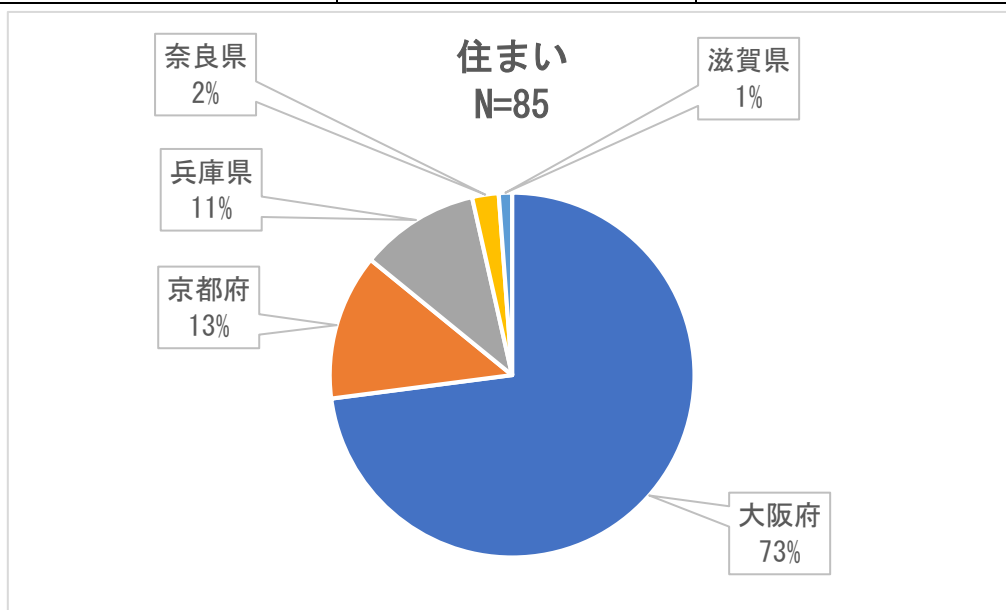
問 15. 本学大学院についてのご意見、ご要望等があればご自由に記入ください。

回答無し

～ 入学意向に関するアンケート調査 : 社会人～ 回答総数 85

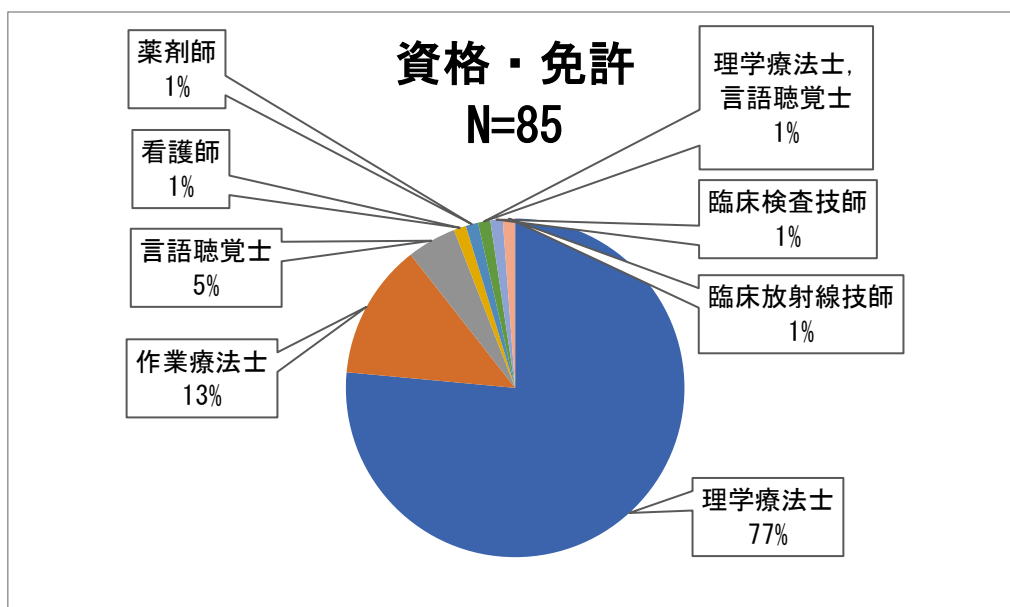
問 1. あなたの現在のお住まいの都道府県をお答えください。

回答	件数	(全体) %
大阪府	62	72.9%
京都府	11	12.9%
兵庫県	9	10.6%
奈良県	2	2.4%
滋賀県	1	1.2%
総計	85	100.0%



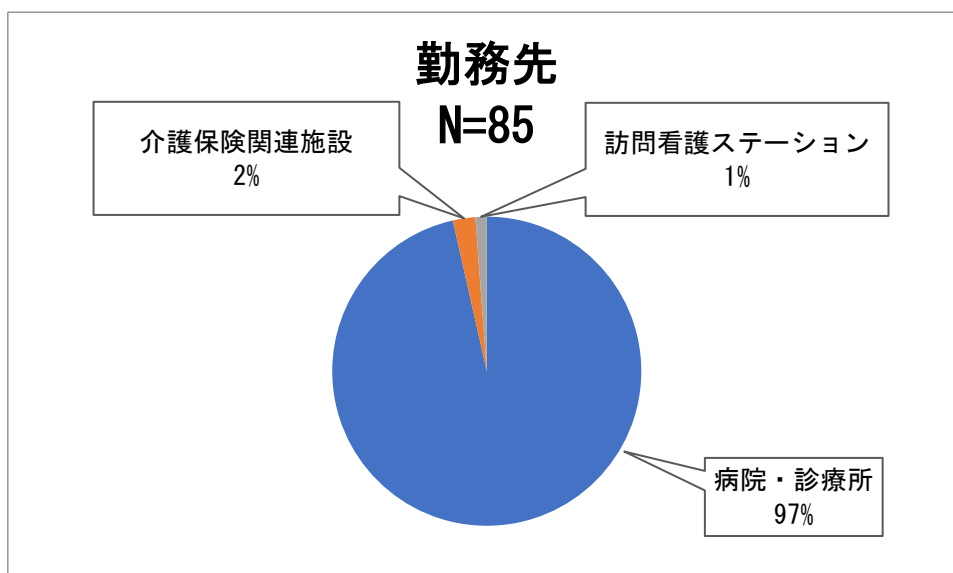
問2. あなたが取得している免許・資格をお答えください。

回答	件数	(全体) %
理学療法士	65	76.5%
作業療法士	11	12.9%
言語聴覚士	4	4.7%
看護師	1	1.2%
薬剤師	1	1.2%
理学療法士, 言語聴覚士	1	1.2%
臨床検査技師	1	1.2%
臨床放射線技師	1	1.2%
総計	85	100.0%



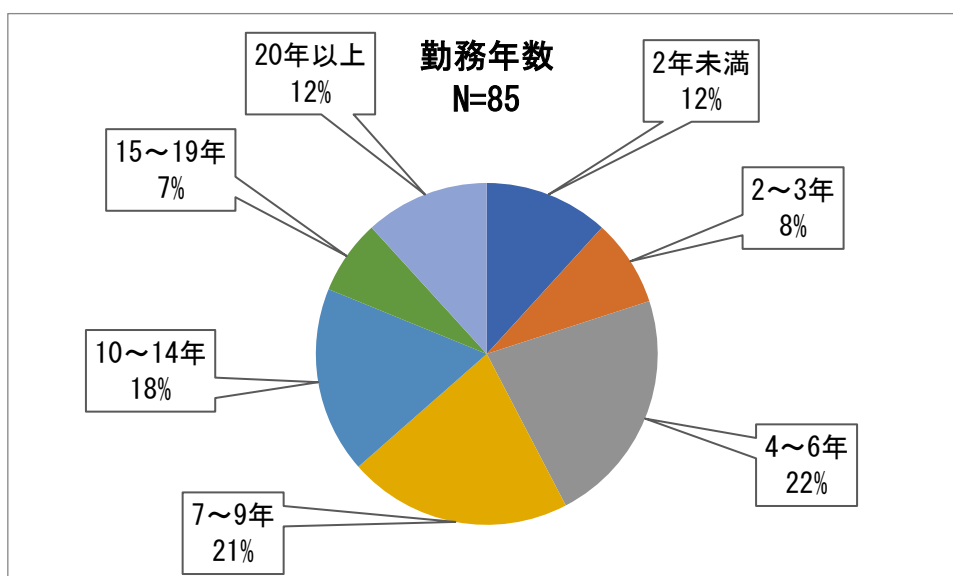
問3. あなたの現在の勤務先についてお答えください。

回答	件数	(全体) %
病院・診療所	82	96.5%
介護保険関連施設	2	2.4%
訪問看護ステーション	1	1.2%
総計	85	100.0%



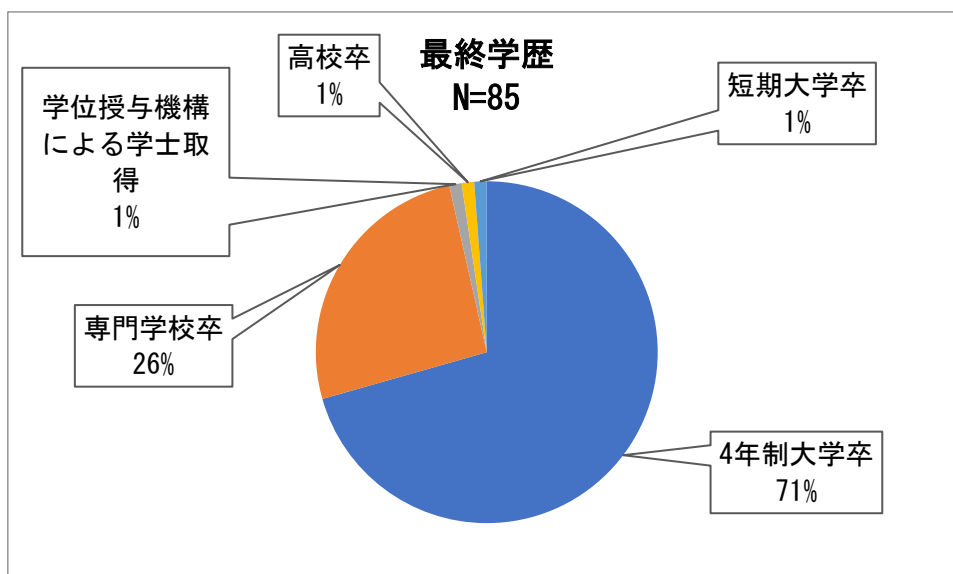
問4. あなたの累計勤務年数をお答えください。

回答	件数	(全体) %
2年未満	10	11.8%
2～3年	7	8.2%
4～6年	19	22.4%
7～9年	18	21.2%
10～14年	15	17.6%
15～19年	6	7.1%
20年以上	10	11.8%
総計	85	100.0%



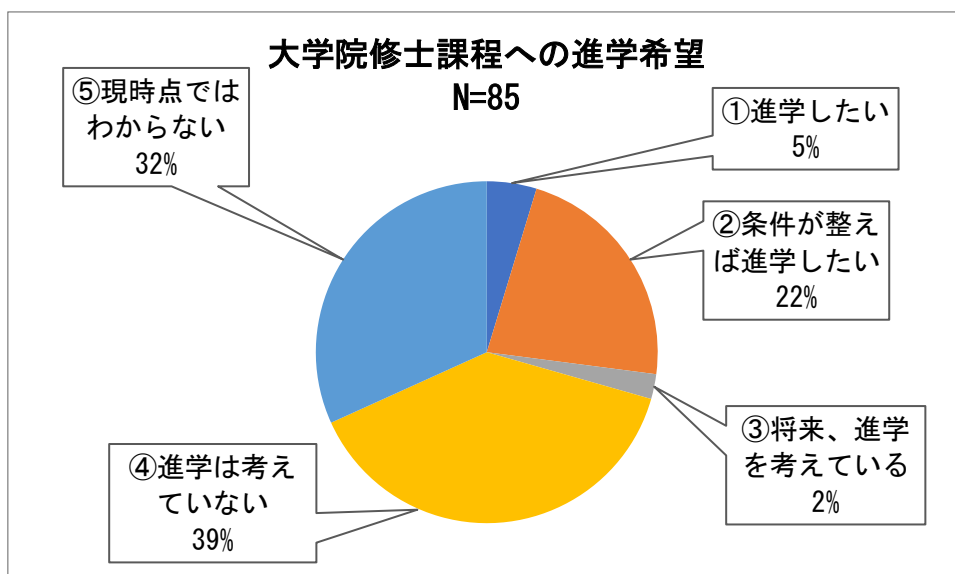
問5. あなたの最終学歴をお答えください。

回答	件数	(全体) %
4年制大学卒	60	70.6%
専門学校卒	22	25.9%
学位授与機構による学士取得	1	1.2%
高校卒	1	1.2%
短期大学卒	1	1.2%
総計	85	100.0%



問6. あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。

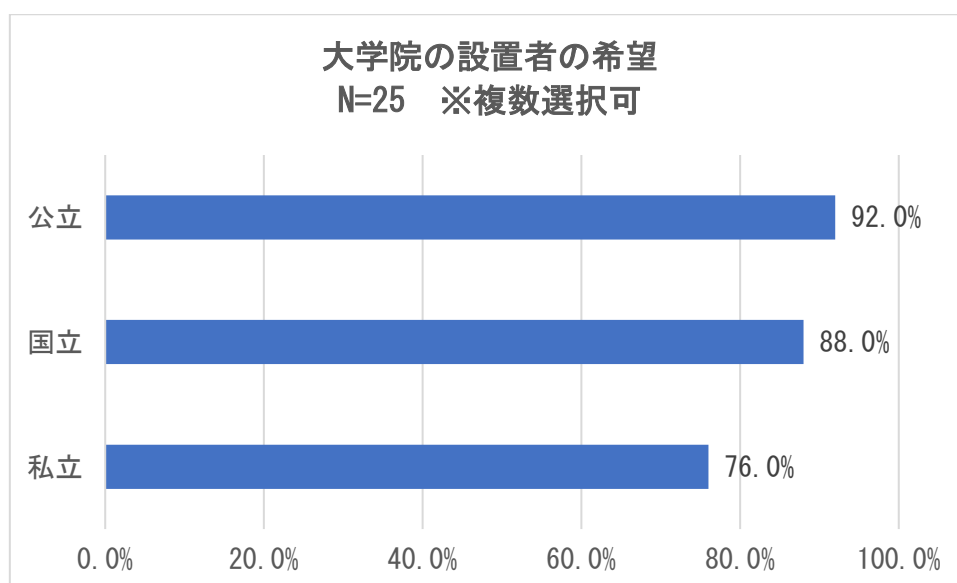
回答	件数	(全体) %
①進学したい	4	4.7%
②条件が整えば進学したい	19	22.4%
③将来、進学を考えている	2	2.4%
④進学は考えていない	33	38.8%
⑤現時点ではわからない	27	31.8%
総計	85	100.0%



問7. 志望する大学院の設置者の希望を選択してください。(複数選択可)

問6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

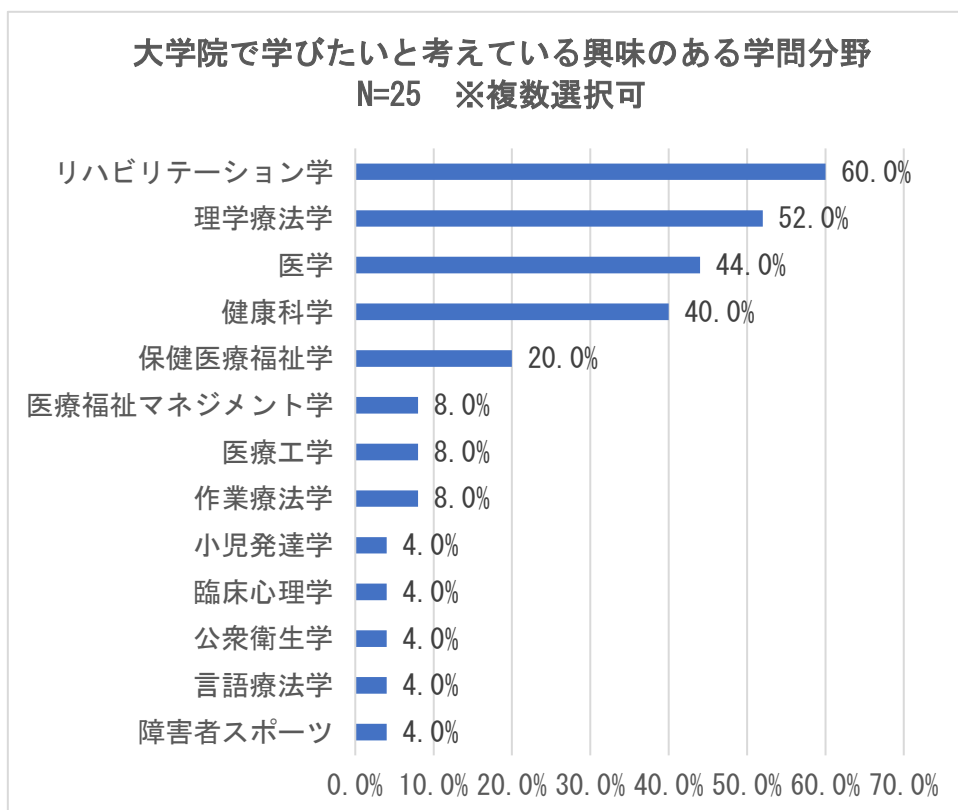
回答	(全体) %	件数
公立	92.0%	23
国立	88.0%	22
私立	76.0%	19
総計	100.0%	25



問 8. 大学院で学びたいと考えている興味のある学問分野を選択してください。(複数選択可)

問 6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

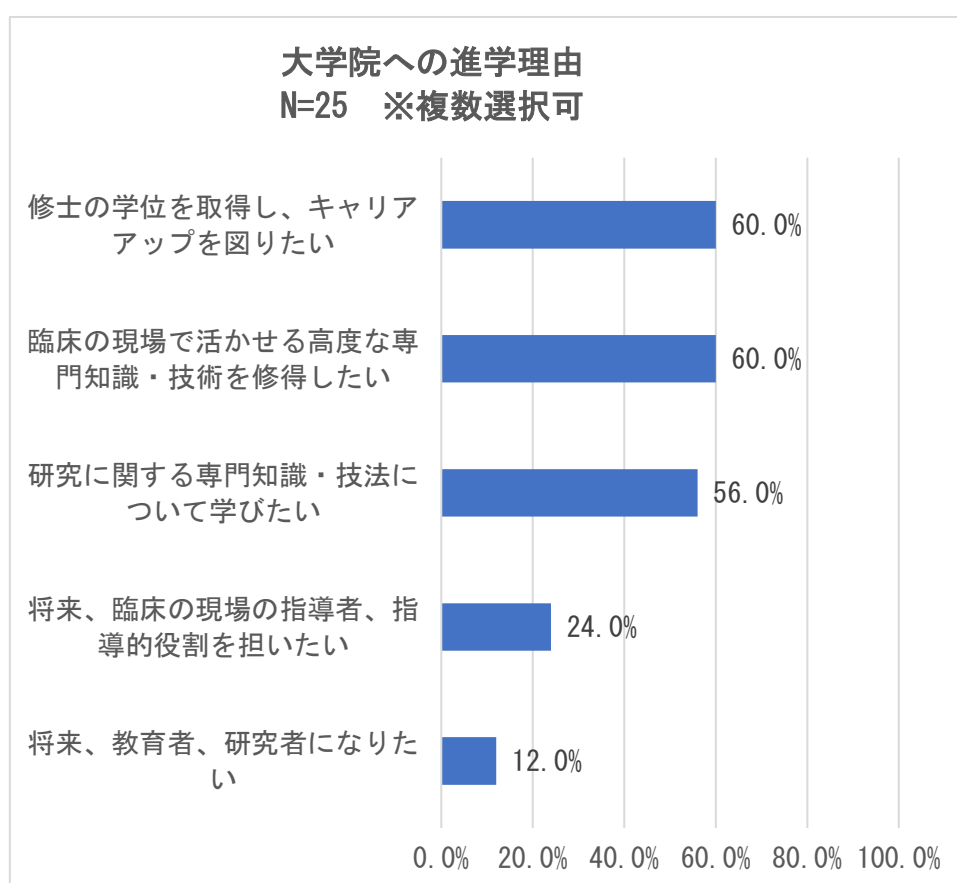
回答	(全体) %	件数
リハビリテーション学	60.0%	15
理学療法学	52.0%	13
医学	44.0%	11
健康科学	40.0%	10
保健医療福祉学	20.0%	5
医療福祉マネジメント学	8.0%	2
医療工学	8.0%	2
作業療法学	8.0%	2
小児発達学	4.0%	1
臨床心理学	4.0%	1
公衆衛生学	4.0%	1
言語療法学	4.0%	1
障害者スポーツ	4.0%	1
総計		25



問9. 大学院に進学したいと思うようになった理由は何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

問6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。)で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

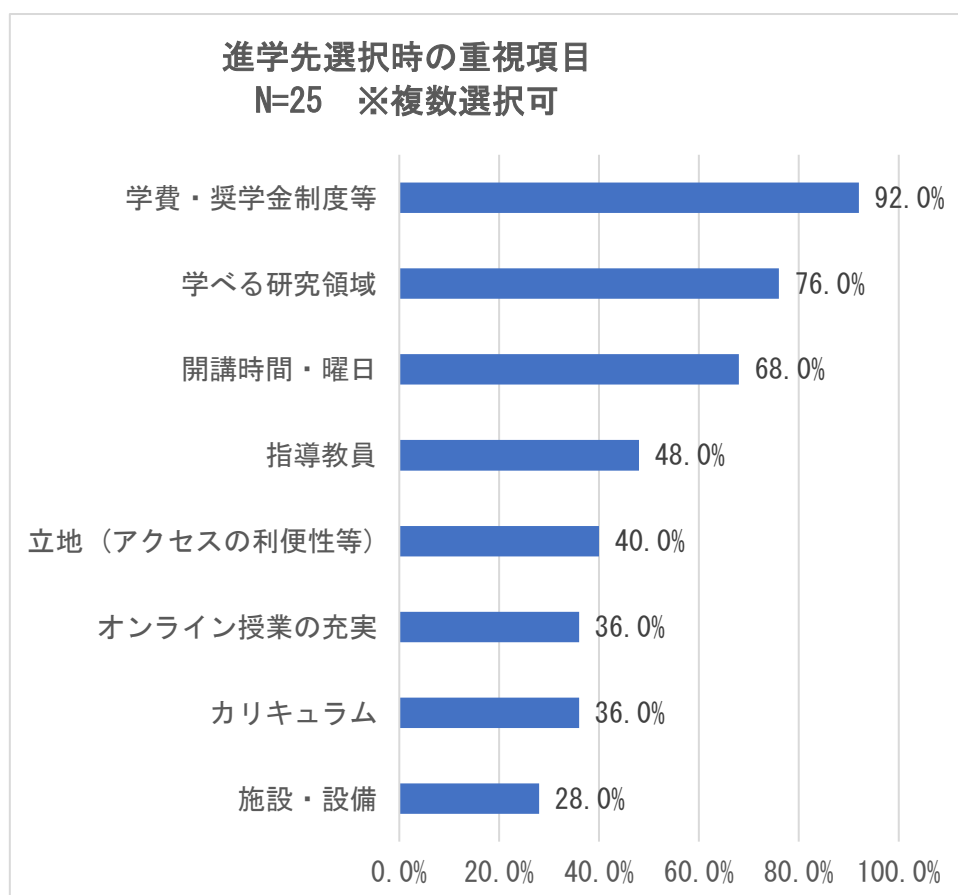
回答	(全体) %	件数
修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい	60.0%	15
臨床の現場で活かせる高度な専門知識・技術を修得したい	60.0%	15
研究に関する専門知識・技法について学びたい	56.0%	14
将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい	24.0%	6
将来、教育者、研究者になりたい	12.0%	3
総計		25



問 10. 進学先を選択する際に重視することは何ですか。(あてはまるもの全て選択してください)

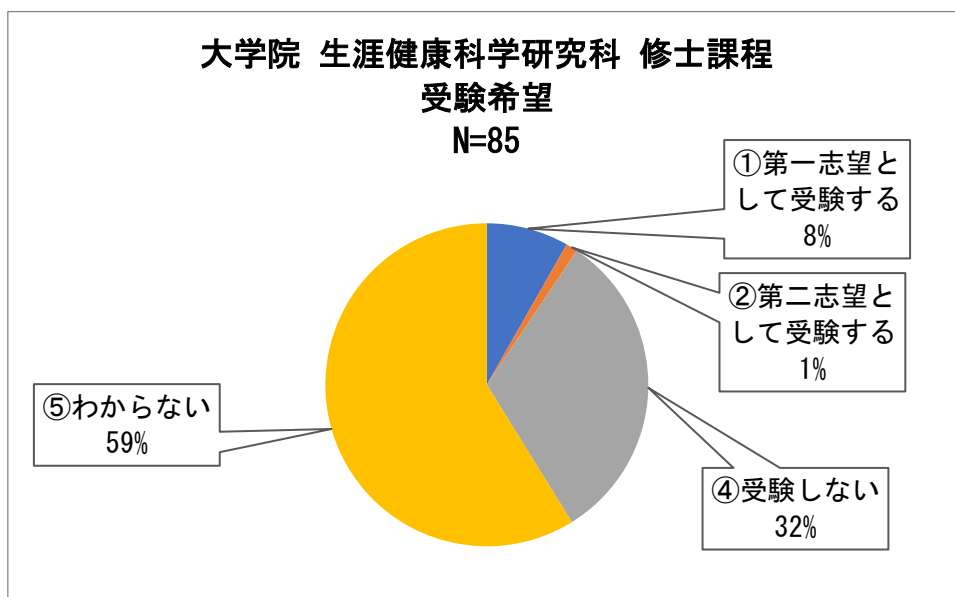
問 6 (あなたは、大学院修士課程へ進学したいと思いますか。) で ①進学したい
②条件が整えば進学したい ③将来、進学を考えていると 答えた方のみ 回答。

回答	(全体) %	件数
学費・奨学金制度等	92.0%	23
学べる研究領域	76.0%	19
開講時間・曜日	68.0%	17
指導教員	48.0%	12
立地 (アクセスの利便性等)	40.0%	10
オンライン授業の充実	36.0%	9
カリキュラム	36.0%	9
施設・設備	28.0%	7
総計		25



問 11. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

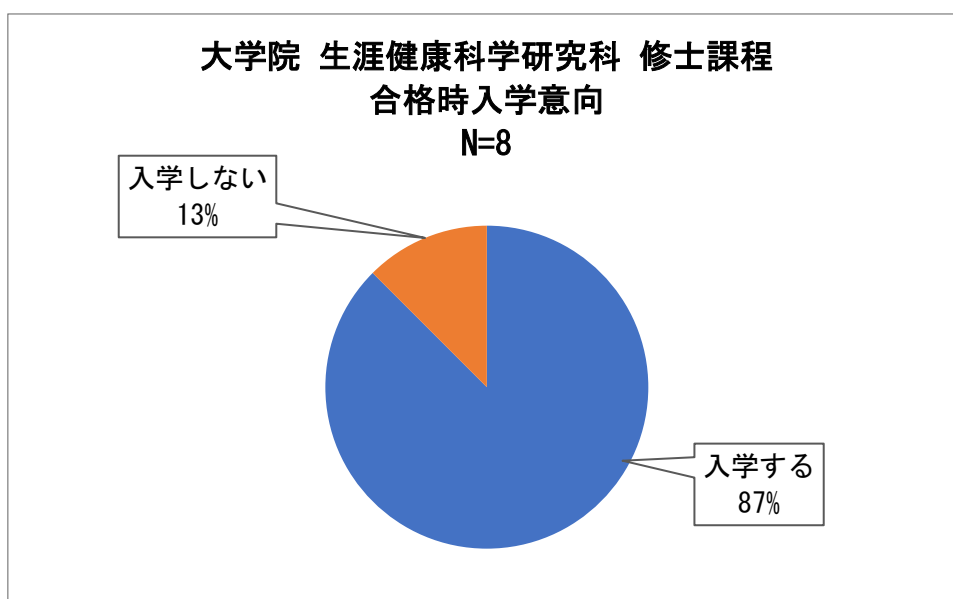
回答	(全体) %	件数
①第一志望として受験する	8.2%	7
②第二志望として受験する	1.2%	1
④受験しない	31.8%	27
⑤わからない	58.8%	50
総計		85



問 12. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

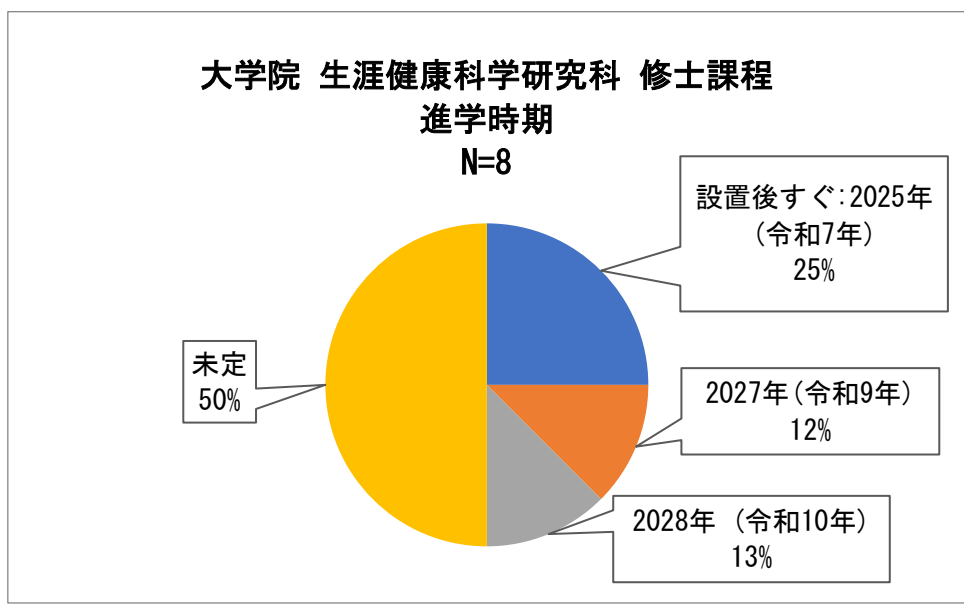
回答	(全体) %	件数
入学する	87.5%	7
入学しない	12.5%	1
総計		8



問 13. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)に進学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。) で ①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する と 答えた方のみ おこたえください回答。

回答	(全体) %	件数
設置後すぐ:2025年(令和7年)	25.0%	2
2027年(令和9年)	12.5%	1
2028年(令和10年)	12.5%	1
未定	50.0%	4
総計		8



問 14. 関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の進学に興味・関心がない理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択してください)

問 11 (関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。)で ④受験しない ⑤わからない と 答えた方のみ お答えください。

回答	(全体) %	件数
本修士課程についてのもっと詳しい情報を得たうえで検討したいから	51.9%	40
学費が高いから	16.9%	13
構想内容に魅力を感じないから	10.4%	8
通学が不便だから	6.5%	5
他の大学院への進学を検討しているから	5.2%	4
進学を考えていない	5.2%	4
院に行く目標が定まってないから	1.3%	1
学費捻出が困難なため	1.3%	1
研究への意欲はない	1.3%	1
現時点では分からないため	1.3%	1
言語聴覚士の領域に関する専門家がないため(嚥下、失語、高次脳)	1.3%	1
具体的な研究内容などがよくわからない	1.3%	1
時間がありません	1.3%	1
修士課程獲得したいと思わないから	1.3%	1
他の大学院に進学中のため	1.3%	1
大学院にすすむ気がないから	1.3%	1
大学院に行く時間がないから	1.3%	1
大学院へ行く事を考えてないから	1.3%	1
大学院進学希望がないため	1.3%	1
年齢的に	1.3%	1
年齢的に厳しい。大学を出ていない。	1.3%	1
年齢的に問題	1.3%	1
総計		77

問 15. 本学大学院についてのご意見、ご要望等があればご自由に記入ください。

在宅生活に活かせる研究を学びたいです。

臨床に直結する内容であることを期待します。

令和5年11月吉日

採用ご担当者様

関西医科大学
学長 木梨達雄関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」設置構想に
ついてのアンケート調査実施のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本学の教育・研究活動にご理解とご支援賜り厚く御礼申し上げます。

本学では令和7年4月に大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称・入学定員8名）」を設置することを構想中です。大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」では、本学の教育資産を活かし、こどもから高齢者まで生涯に渡る最先端の健康科学の専門教育に関する人材育成を行うことで、リハビリテーションのみならず保健・医療・福祉・教育分野に関する健康先進国創造に貢献することを教育理念とします。

つきましては、設置にあたり、当課程への進学や修了者の採用をご検討いただく皆様のニーズを的確に捉えることが重要と考え、標記アンケートを実施することといたしました。

ご多忙の折に大変恐縮ではございますが、別紙をご一読いただき、アンケート実施について、ご協力賜りますようご検討のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、本アンケートは、本学の大学院教育を検討するための参考にさせていただくとともに、ご回答いただきました調査票は責任をもって管理し、他の目的での利用、第三者への開示は一切いたしません。

本アンケートまたは設置の大学院「生涯健康科学研究科修士課程（仮称）」に関して、ご不明の点がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

末筆ながら、貴施設の益々のご発展を心より祈念申し上げます。

謹白

【お問い合わせ・連絡先】

関西医科大学リハビリテーション学部事務部（生島）

TEL : 072-856-2123 / E-mail : kmu-reha@makino.kmu.ac.jp

住所 : 〒573-1136 大阪府枚方市宇山東町 18-89

関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程 (仮称)」設置構想についてのアンケート調査 概要

1. 目的

関西医科大学が令和7年4月に設置構想中の大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」について、本アンケート調査を通して、採用ご担当者様の意見を参考にさせていただくとともに、設置構想に係る統計資料として活用させていただくことを目的としております。結果は統計的に処理され、個人を特定することは一切ございません。

2. 内容・形式について

同封の「関西医科大学大学院『生涯健康科学研究科修士課程(仮称)』設置構想についてのアンケート調査の通り、以下の内容をお尋ねいたします。

- ・回答者の基本情報(業種 等)
- ・関西医科大学大学院「生涯健康科学研究科修士課程(仮称)」修了生の採用意向 等

質問項目はすべて選択肢式で、アンケート用紙に直接記入する形式です。項目数は全9問(回答数は最大問)で、回答に要する時間は5分程度を想定しております。

3. 回答対象者

採用ご担当者様が対象となります。

4. 実施方法

5分程度の回答時間を確保いただき、設置構想の詳細をご確認いただき、アンケートにご回答ください。

5. 返送方法

アンケート実施後は、アンケート用紙を専用封筒に同封の上、関西医科大学リハビリテーション学部事務部(担当:生島)までご返送ください。

なお、誠に勝手ながら提出期日を12月26日(火)までとさせていただきます。お手数をお掛けいたしますが、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

関西医科大学では2025年4月に大学院生涯健康科学研究科修士課程を開設予定です。設置に際し、貴施設の人材需要についてご意見をお伺いするものです。ご協力をよろしくお願い申し上げます。アンケートに答えていただく前に、関西医科大学大学院 生涯健康科学研究科 修士課程(仮称、設置構想中)の概要をご確認いただくと幸いです。
※本調査は統計資料としてのみ使用し、目的以外に利用することはありません。

～ 採用意向に関するアンケート調査 ～

該当する項目に を付けてください。

問1 貴施設の所在地についてお答えください。

- ①大阪府 ②兵庫県 ③京都府 ④奈良県 ⑤滋賀県 ⑥和歌山県
 ⑦その他 []

問2 貴施設の種別についてお答えください。

- ①病院 ②診療所・クリニック ③介護福祉施設 ④身体障害者施設
 ⑤通所サービス施設 ⑥企業 ⑦リハビリテーション職養成校
 ⑧その他 []

問3 貴施設で本年度（令和5年4月）に修士の学位を持つ職員を何名採用されましたか。

- ①1人 ②2人 ③3人以上 ④本年度は採用していない ⑤わからない
 ⑥その他 []

問4 貴施設では修士の学位を持つ職員を採用する際、どのようなことを重視していますか。

- ①専門知識・技能がある ②リーダーシップを持っている ③社会に貢献できる
 ④多職種連携におけるコミュニケーション能力がある ⑤職業倫理がある
 ⑥課題解決能力がある ⑦その他 []

問5 貴施設では関西医科大学大学院生涯健康科学研究科修士課程（仮称、設置構想中）

について、これからの社会においてニーズがあると思われますか。

- ①ニーズがあると思われる **問6**に答えてください
 ②ニーズはないと思われる **問8**に答えてください
 ③分からない **問8**に答えてください

大学院就職先アンケート送付先

医療機関 その1

医療法人杏和会 阪南病院
公益財団法人 浅香山病院
医療法人サヂカム会三国丘病院
独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
医療法人以和貴会金岡中央病院
関西電力病院
医療法人長尾会 ねや川サナトリウム
医療法人和気会 新生会病院
医療法人聖和錦秀会阪和いづみ病院
医療法人橘会 東住吉森本リハビリテーション病院
高槻赤十字病院
大阪医科薬科大学病院
医療法人大阪精神医学研究所 新阿武山病院
社会医療法人愛仁会高槻病院
社会医療法人仙養会北摂総合病院
社会医療法人愛仁会千船病院
医療法人利田会 久米田病院
医療法人爽神堂 七山病院
水間病院
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会千里病院
市立吹田市民病院
大阪赤十字病院
社会医療法人警和会大阪警察病院
多根総合病院
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター
大阪鉄道病院
大阪公立大学医学部附属病院
東香里病院
社会医療法人美杉会佐藤病院
市立ひらかた病院
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院
ほくとクリニック病院
宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院
医療法人西浦会(財団) 京阪病院
パナソニック健康保険組合 松下記念病院
医療法人丹比荘 丹比荘病院
地方独立行政法人 大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター
社会医療法人北斗会さわ病院
医療法人豊済会 小曾根病院
一般財団法人 住友病院
公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院
医療法人恒昭会 藍野病院
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院
市立柏原病院
医療法人養心会 国分病院
一般財団法人成研会結のぞみ病院
医療法人 宝生会 PL病院
社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会 富田林病院
社会福祉法人天心会小阪病院
社会医療法人若弘会若草第一病院
医療法人藤井会 石切生喜病院
地方独立行政法人市立東大阪医療センター
大阪市立総合医療センター
医療法人微風会 浜寺病院
医療法人清心会 八尾こころのホスピタル
医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院
耳原総合病院
ベルランド総合病院
堺市立総合医療センター
近畿大学病院
医療法人六三会 大阪さやま病院
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院
独立行政法人 地域医療機能推進機構星ヶ丘医療センター
国家公務員共済組合連合会 大手前病院
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院
社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会 吹田療育園
箕面市立病院
市立豊中病院
八尾市立病院
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター
独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター
独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター
大阪大学医学部附属病院
京都博愛会病院

大学院就職先アンケート送付先

医療機関 その2

富田病院
がくさい病院
医療法人社団洛和会洛和会丸太町病院
京都回生病院
武田病院
医療法人社団 恵心会 京都武田病院
医療法人同仁会（社団）京都九条病院
"医療法人財団医道会十条武田リハビリ
テーション病院"
一般財団法人 川越病院
医療法人寿尚会 洛陽病院
医療法人三幸会 北山病院
医療法人稲門会 いわくら病院
医療法人三幸会 第二北山病院
医療法人社団行陵会京都大原記念病院
医療法人清水会脳神経リハビリ北大路病院
公益社団法人京都保健会京都民医連中央病院
医療法人社団 育生会 京都久野病院
医療法人 桜花会醍醐病院
社会医療法人弘仁会大島病院
蘇生会総合病院
医療法人医仁会 武田総合病院
一般財団法人仁風会京都南西病院
医療法人社団 淀さんせん会 金井病院
医療法人健幸会むかいじま病院
医療法人清水会 京都リハビリテーション病院
医療法人八仁会御山南病院
京都岡本記念病院
医療法人栄仁会宇治おうばく病院
社会福祉法人 あじろぎ会 宇治病院
医療法人徳洲会治徳洲会病院
医療法人徳洲会 六地藏総合病院
医療法人社団医聖会学研都市病院
医療法人 清仁会亀岡シミズ病院
綾部市立病院
医療法人綾富士会綾部ルネス病院
公益社団法人京都保健会 京都協立病院
医療法人 福知会もみじヶ丘病院
医療法人福富士会京都ルネス病院
医療法人医誠会 東舞鶴医誠会病院
医療法人啓信会 京都きづ川病院
医療法人社団医聖会八幡中央病院
社会医療法人美杉会男山病院
一般財団法人療道協会 西山病院
一般財団法人長岡記念財団 長岡病院
医療法人社団千春会千春会病院
医療法人医修会 新河端病院
長岡京病院
医療法人 真生会向日回生病院
医療法人社団石鎚会京都田辺中央病院
医療法人社団石鎚会京都田辺記念病院
公益財団法人 丹後中央病院
明治国際医療大学附属病院
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院
三菱京都病院
医療法人清仁会 シミズ病院
医療法人清仁会 洛西ニュータウン病院
医療法人弘正会 西京都病院
医療法人新生十全会京都東山老年サナトリウム
医療法人社団洛和会洛和会音羽病院
医療法人社団洛和会洛和会音羽リハビリテーション病院
京都府立洛南病院
京都中部総合医療センター
京都山城総合医療センター
京都府立心身障害者福祉センター 附属リハビリテーション病院
市立福知山市民病院
京丹後市立久美浜病院
京丹後市立弥栄病院
京都府立医科大学附属病院
京都市立病院
京都府立医科大学附属北部医療センター
京都第二赤十字病院
京都第一赤十字病院
独立行政法人地域医療機能推進機構 京都鞍馬口医療センター
舞鶴赤十字病院
国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院

大学院就職先アンケート送付先

医療機関 その3

社会福祉法人恩賜財団京都府済生会京都済生会病院
独立行政法人国立病院機構京都医療センター
独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター
国立大学法人 京都大学医学部附属病院
独立行政法人国立病院機構 南京都病院
独立行政法人国立病院機構 宇多野病院
医療法人財団北林厚生会五条山病院
社会福祉法人 東大寺福祉事業団 東大寺福祉療育病院
医療法人博愛会松倉病院（社団）
一般財団法人沢井病院
吉田病院
医療法人新仁会奈良春日病院
医療法人新生会総合病院高の原中央病院
石洲会病院
医療法人康仁会西の京病院
社会福祉法人恩賜財団済生会奈良病院
バルツァ・ゴードル
医療法人岡谷会おかたに病院
市立奈良病院
奈良西部病院
社会医療法人松本快生会 西奈良中央病院
奈良県総合医療センター
社会医療法人 田北会 田北病院
独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院
医療法人青心会郡山青藍病院
医療法人学芳会倉病院
医療法人和幸会阪奈中央病院
医療法人社団松下会東生駒病院
近畿大学奈良病院
医療法人社団松下会白庭病院
社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院
医療法人社団岡田会山の辺病院
一般財団法人 信貴山病院ハートランドしぎさん
奈良県西和医療センター
国保中央病院
奈良県総合リハビリテーションセンター
大和高田市立病院
社会医療法人健生会土庫病院
医療法人社団憲仁会中井記念病院
公益財団法人 天理よろづ相談所病院
平成記念病院
医療法人 桂会 平尾病院
社会福祉法人恩賜財団済生会御所病院
医療法人鴻池会秋津鴻池病院
南和広域医療企業団五條病院
医療法人郁慈会 服部記念病院
医療法人果恵会恵王病院
医療法人友絃会 奈良友絃会病院
医療法人中川会飛鳥病院
南和病院
南和広域医療企業団南奈良総合医療センター
南和広域医療企業団吉野病院
社会医療法人 高清水 香芝旭ヶ丘病院
医療法人向聖台会當麻病院
医療法人興生会吉本整形・外科病院
宇陀市立病院
奈良県立医科大学附属病院
独立行政法人国立病院機構奈良医療センター
大津赤十字病院
医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院
医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院
医療法人幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院
大津赤十字志賀病院
医療法人良善会 ひかり病院
市立大津市民病院
打出病院
医療法人友仁会 友仁山崎病院
彦根市立病院
彦根中央病院
長浜赤十字病院
市立長浜病院
長浜市立湖北病院
近江八幡市立総合医療センター
公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリーズ記念病院
東近江敬愛病院
医療法人社団幸信会青葉病院

大学院就職先アンケート送付先

医療機関 その4

医療法人医誠会 神崎中央病院
医療法人恒仁会 近江温泉病院
医療法人社団昂会湖東記念病院
東近江市立 能登川病院
医療法人芙蓉会 南草津病院
医療法人徳洲会 近江草津徳洲会病院
社会福祉法人恩賜財団 済生会守山市民病院
滋賀県立小児保健医療センター
滋賀県立総合病院
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院
医療法人社団仁生会甲南病院
甲賀市立 信楽中央病院
公立甲賀病院
医療法人社団昂会日野記念病院
公益財団法人 豊郷病院
医療法人 マキノ病院
一般財団法人近江愛隣園 今津病院
高島市民病院
医療法人社団阿星会甲西リハビリ病院
医療法人社団美松会生田病院
独立行政法人国立病院機構 東近江総合医療センター
滋賀医科大学医学部附属病院
公益財団法人 甲南会 甲南医療センター
東神戸病院
医療法人明倫会 宮地病院
公益財団法人甲南会六甲アイランド甲南病院
医療法人明倫会 本山リハビリテーション病院
医療法人 尚生会湊川病院
社会医療法人榮昌会吉田病院
神戸百年記念病院
神戸医療生活協同組合 神戸協同病院
適寿リハビリテーション病院
神戸市立医療センター西市民病院
神戸朝日病院
新須磨リハビリテーション病院
新須磨病院
舞子台病院
医療法人徳洲会 神戸徳洲会病院
神戸掖済会病院
医療法人社団董会名谷病院
医療法人 明和病院
医療法人内海慈仁会有馬病院
兵庫医科大学病院
社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺病院
西宮協立脳神経外科病院
仁明会病院
上ヶ原病院
医療法人協和会 協和マリナホスピタル
西宮協立リハビリテーション病院
医療法人敬愛会 西宮敬愛会病院
市立芦屋病院
医療法人尚和会 宝塚第一病院
宝塚市立病院
医療法人尚和会 宝塚リハビリテーション病院
あいの病院
医療法人山西会 宝塚三田病院
医療法人山西会 三田西病院
三田市民病院
さんだりリハビリテーション病院
兵庫県立丹波医療センター
岡本病院
兵庫医科大学ささやま医療センター
医療法人 新淡路病院
洲本伊月病院
兵庫県立淡路医療センター
東浦平成病院
聖隷淡路病院
平成病院
西脇市立西脇病院
北播磨総合医療センター
栄宏会小野病院
医療法人社団薫楓会緑駿病院
兵庫あおの病院
明石こころのホスピタル
医療法人公仁会 明石仁十病院
特定医療法人誠仁会大久保病院

大学院就職先アンケート送付先

医療機関 その5

医療法人双葉会 西江井島病院
明石土山病院
野木病院
医療法人社団 仁恵会 石井病院
社会医療法人愛仁会明石医療センター
明石市立市民病院
医療法人伯鳳会 明石リハビリテーション病院
高砂市民病院
東加古川病院
医療法人社団松本会松本病院
社会医療法人社団順心会 順心リハビリテーション病院
医療法人社団せいわ会 たずみ病院
社会医療法人社団順心会 順心病院
加古川中央市民病院
医療法人樹光会大村病院
ときわ病院
みきやまりハビリテーション病院
三木山陽病院
吉川病院
医療法人尚生会 加茂病院
加東市民病院
市立加西病院
多可赤十字病院
医療法人社団友愛会播磨サナトリウム
社会医療法人 中央会 尼崎中央病院
医療法人尼崎厚生会立花病院
合志病院
尼崎医療生協病院
はくほう会セントラル病院
兵庫県立尼崎総合医療センター
社会医療法人愛仁会尼崎だいもつ病院
医療法人晋真会 ベリタス病院
医療法人協和会第二協立病院
川西市立総合医療センター
公立学校共済組合近畿中央病院
医療法人水光会伊丹天神川病院
市立伊丹病院
伊丹恒生脳神経外科病院
医療法人晴風園 阪神リハビリテーション病院
医療法人内海慈仁会姫路北病院
公立神崎総合病院
龍野中央病院
兵庫県立リハビリテーション西播磨病院
たつの市民病院
医療法人聖医会 佐用中央病院
姫路聖マリア病院
医療法人公仁会姫路中央病院
医療法人松浦会 姫路第一病院
医療法人仁寿会石川病院
社会医療法人 恵風会 高岡病院
医療法人ひまわり会八家病院
医療法人山伍会播磨大塩病院
社会医療法人 松藤会 入江病院
石橋内科広畑センチュリー病院
姫路赤十字病院
社会医療法人三栄会ツカザキ病院
中谷病院
医療法人社団光風会長久病院
医療法人古橋会 揖保川病院
魚橋病院
I H I 播磨病院
医療法人伯鳳会 赤穂中央病院
医療法人千水会 赤穂仁泉病院
赤穂市民病院
公立豊岡病院組合立豊岡病院
公立八鹿病院
但馬病院
大植病院
兵庫県立ひょうごこころの医療センター
医療法人甲風会 有馬温泉病院
神戸アドベンチスト病院
独立行政法人地域医療機能推進機構 神戸中央病院
神戸リハビリテーション病院
済生会 兵庫県病院
向陽病院
真星病院

大学院就職先アンケート送付先

医療機関その6

恒生病院	医療法人愛晋会 中江病院
大池病院	医療法人旭会 和歌浦病院
神戸ほくと病院	半羽胃腸病院
独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院	向井病院
神鋼記念病院	向陽病院
神戸赤十字病院	高山病院
神戸マリナーズ厚生会病院	誠佑記念病院
神戸市立医療センター中央市民病院	上山病院
一般財団法人神戸マリナーズ厚生会 ポートアイランド病院	済生会和歌山病院
西記念ポートアイランドリハビリテーション病院	角谷リハビリテーション病院
兵庫県立こども病院	古梅記念病院
医療法人博愛会 広野高原病院	今村病院
公益財団法人復光会垂水病院	独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院
医療法人敬性会 神戸白鷺病院	堀口記念病院
医療法人 聖和錦秀会 神出病院	医療法人博文会 児玉病院
兵庫県立リハビリテーション中央病院	社会医療法人 博寿会 山本病院
医療法人実風会新生病院	医療法人南労会 紀和病院
雄岡病院	国保野上厚生総合病院
神戸市立西神戸医療センター	紀の郷病院
兵庫県立 西宮病院	医療法人琴仁会 石本病院
兵庫県立加古川医療センター	恵友病院
西宮市立中央病院	笠松病院
独立行政法人国立病院機構兵庫中央病院	医療法人晃和会 谷口病院
独立行政法人国立病院機構姫路医療センター	桜ヶ丘病院
神戸大学医学部附属病院	医療法人たちばな会西岡病院
独立行政法人国立病院機構神戸医療センター	済生会有田病院
医療法人 橋本病院	有田南病院
医療法人 宮本病院	公立那賀病院
医療法人 田村病院	稲穂会病院
琴の浦リハビリテーションセンター附属病院	名手病院
宇都宮病院	貴志川リハビリテーション病院
伏虎リハビリテーション病院	紀の川病院
福外科病院	富田病院
医療法人裕紫会 中谷病院	北出病院
和歌山生協病院	医療法人研医会 田辺中央病院
稲田病院	医療法人洗心会 玉置病院
医療法人青松会 河西田村病院	一般財団法人 新宮病院
医療法人良友会 西和歌山病院	医療法人両茂会 岩崎病院

大学院就職先アンケート送付先

医療機関 その7

国保すさみ病院

白浜はまゆう病院

医療法人健佑会 串本有田病院

有田市立病院

和歌山県立こころの医療センター

那智勝浦町立温泉病院

新宮市立医療センター

海南医療センター

橋本市民病院

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院

くしもと町立病院

和歌山県立医科大学附属病院

日本赤十字社 和歌山医療センター

紀南こころの医療センター

紀南病院

独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター

大学院就職先アンケート送付先

企業

(株)アシックス 人事企画部

オムロン(株)

デサントジャパン(株) 人事総務部

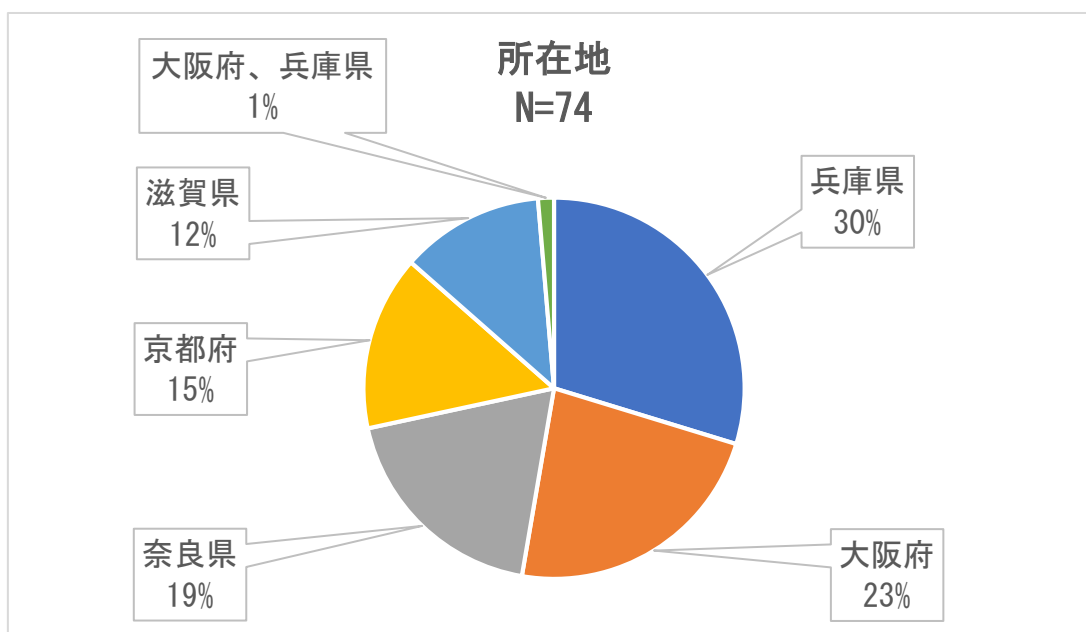
ニプロ(株) 総務人事部

ミズノ(株)

採用意向アンケート 回答数 74

問1 所在地

回答	件数	%
兵庫県	22	29.7%
大阪府	17	23.0%
奈良県	14	18.9%
京都府	11	14.9%
滋賀県	9	12.2%
大阪府、兵庫県	1	1.4%
総計	74	100.0%

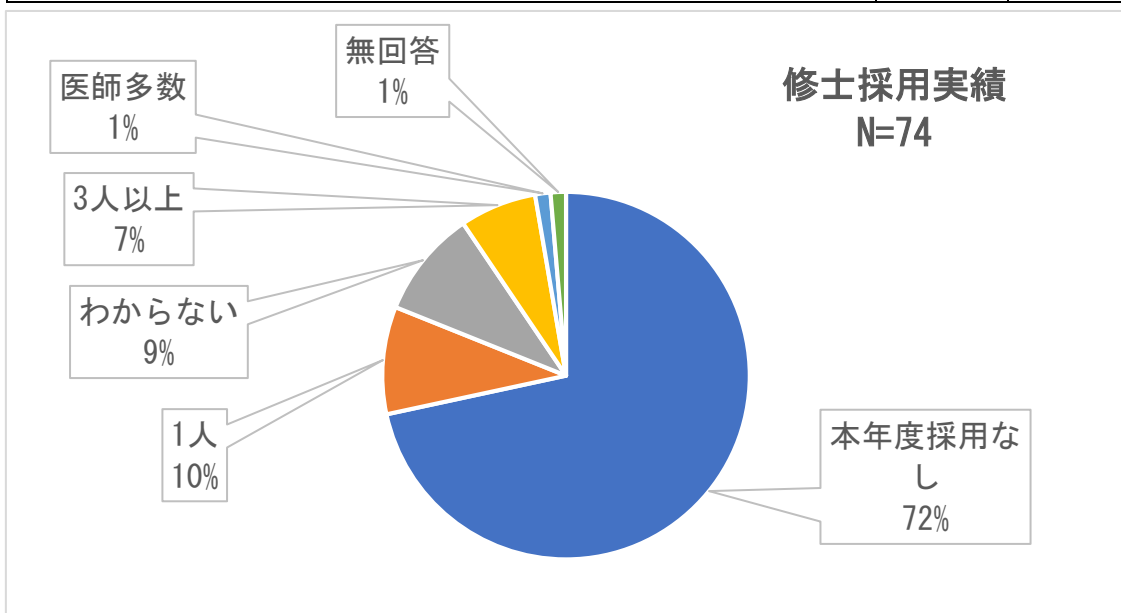


問2 施設種別

回答	件数	%
病院	70	94.6%
障害児通所支援事業医療型児童発達支援センター	1	1.4%
病院、診療所・クリニック、介護福祉施設、通所サービス施設	1	1.4%
病院、診療所・クリニック・介護福祉施設・身体障害者施設・通所サービス施設	1	1.4%
病院・介護福祉施設・通所サービス施設	1	1.4%
総計	74	

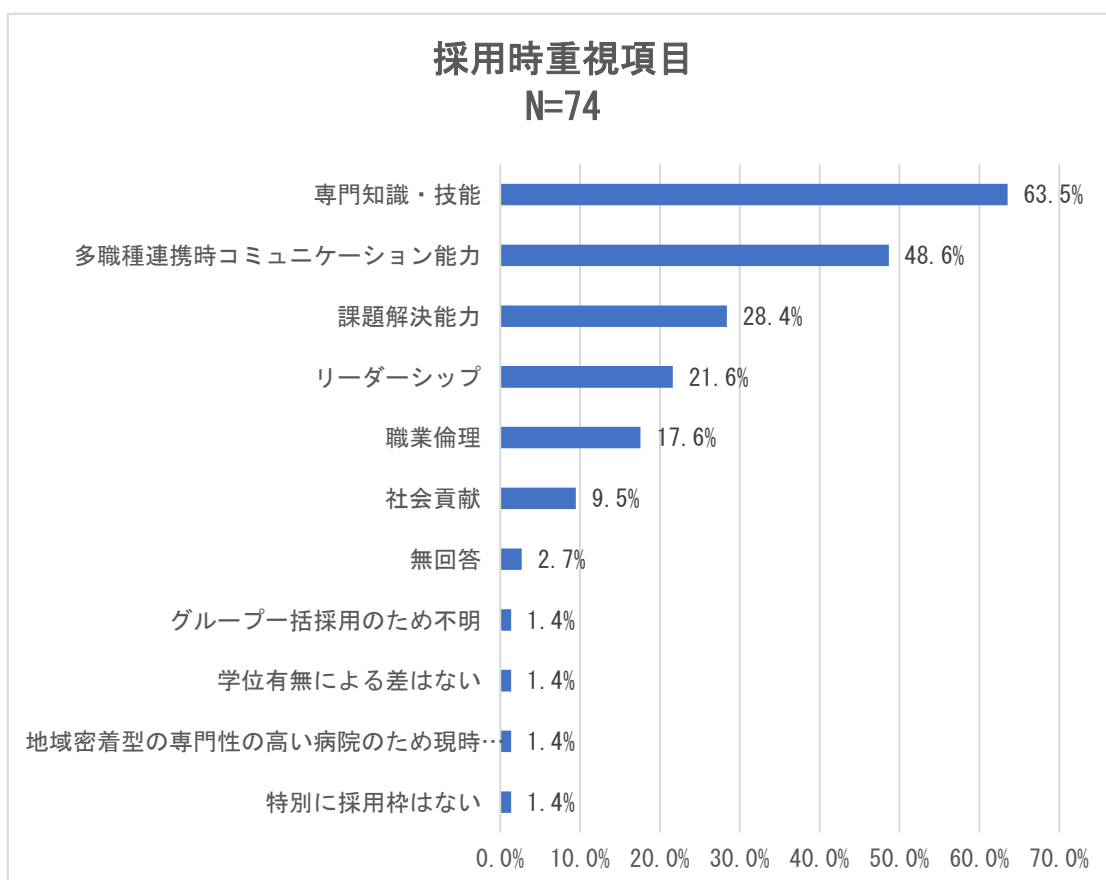
問3 R5.4 修士学生採用実績

回答	件数	%
本年度採用なし	53	71.6%
1人	7	9.5%
わからない	7	9.5%
3人以上	5	6.8%
医師多数	1	1.4%
無回答	1	1.4%
総計	74	



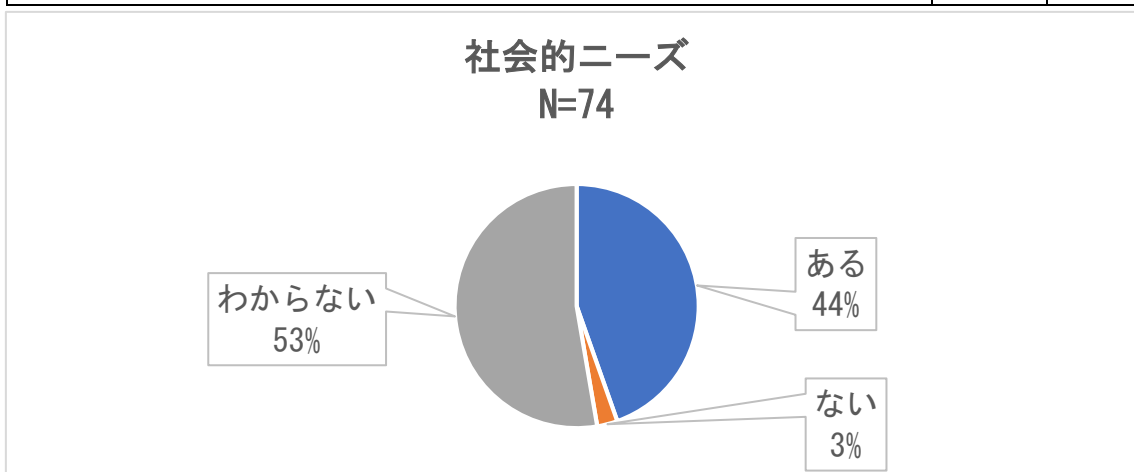
問4 修士学生採用時重視項目（複数選択可）

回答	%	件数
専門知識・技能	63.5%	47
多職種連携時コミュニケーション能力	48.6%	36
課題解決能力	28.4%	21
リーダーシップ	21.6%	16
職業倫理	17.6%	13
社会貢献	9.5%	7
無回答	2.7%	2
グループ一括採用のため不明	1.4%	1
学位有無による差はない	1.4%	1
地域密着型の専門性の高い病院のため現時点では特に重視していない	1.4%	1
特別に採用枠はない	1.4%	1
総計		74



問5 関西医大生涯健康科学研究科修士課程の社会的ニーズ

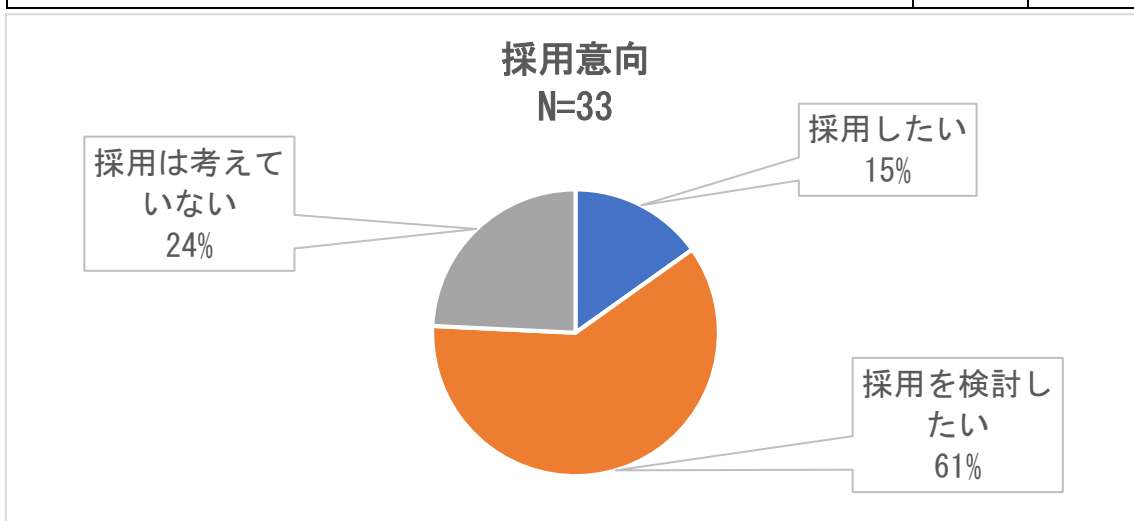
回答	件数	%
ある	33	44.6%
ない	2	2.7%
わからない	39	52.7%
総計	74	



問6 関西医大 生涯健康科学研究科修士課程修了者の採用意向

問5で ある と回答した場合のみ回答

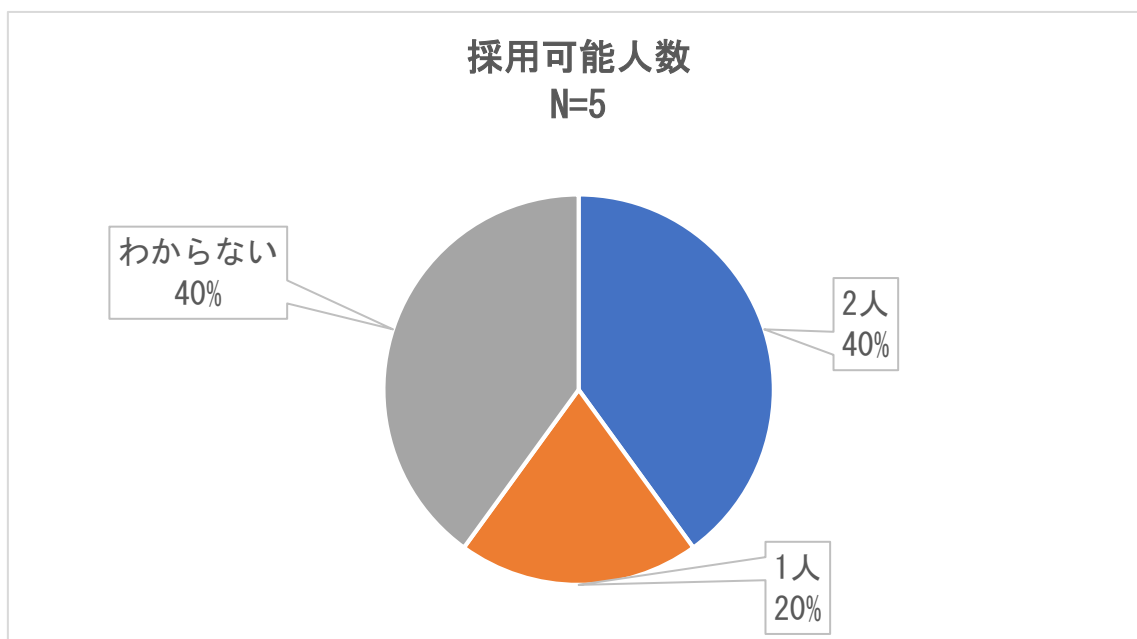
回答	件数	%
採用したい	5	15.2%
採用を検討したい	20	60.6%
採用は考えていない	8	24.2%
総計	33	



問7 採用可能な人数

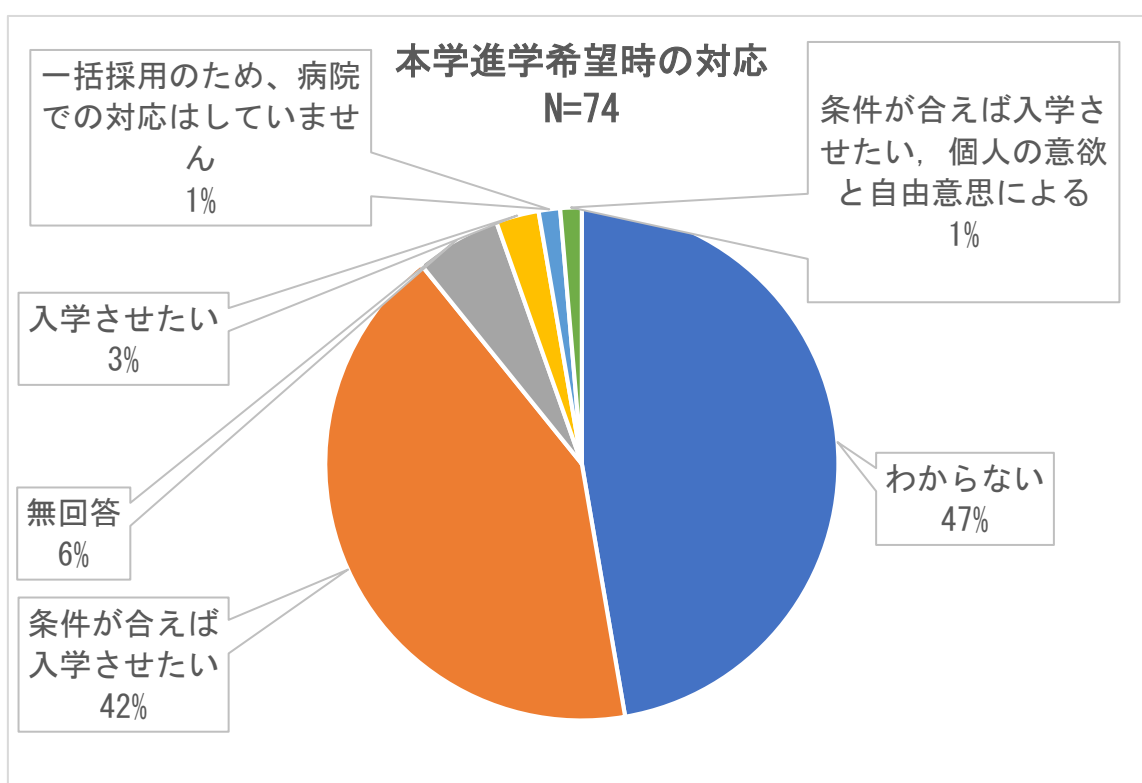
問6で「採用したい」と回答した場合のみ回答

回答	件数	%
2人	2	40.0%
1人	1	20.0%
わからない	2	40.0%
総計	5	



問 8 関西医大生涯健康科学研究科修士課程への進学希望時の対応

回答	件数	%
わからない	35	47.3%
条件が合えば入学させたい	31	41.9%
無回答	4	5.4%
入学させたい	2	2.7%
一括採用のため、病院での対応はしていません	1	1.4%
条件が合えば入学させたい、個人の意欲と自由意思による	1	1.4%
総計	74	



問 9 自由意見

病院経営についての内容を教えてあげてほしい

進学にあたっては、病院勤務を続けながら、前提条件になると考えます。

今後さらにニーズが高まると思われるので、修士課程修了者とそうでない学卒者との違いが明確に表れる人材となる教育を期待します。

文部科学省「学校基本調査」(大学院 修士課程の状況別卒業生数)

卒業生に対する進学者

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
卒業生計 (A)	71,187	71,446	73,169	73,813	71,714	71,898
進学者 (B)	6,575	6,621	6,714	6,961	6,940	7,120
(B) / (A)	0.092	0.093	0.092	0.094	0.097	0.099

【「学校基本調査大学院 修士課程の状況別卒業生数」より作成】

卒業生に対する進学者のうち保健(その他)における進学者

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
卒業生計 (A)	3,171	3,316	3,332	3,491	3,176	3,558
進学者 (B)	342	343	350	350	330	372
(B) / (A)	0.108	0.103	0.105	0.100	0.104	0.105

【「学校基本調査大学院 修士課程の状況別卒業生数」より作成】